目次

お求めいただける書籍一覧……1
品切・在庫僅少本……57
著訳者・編者さくいん……79
シリーズ名さくいん……83
ご注文にあたって……84

◉この図書目録には1953年創業以来2020年6月末までに、築地書館で発行した図書が収録されています。
◉書籍はタイトルの五十音順で並べてあります。
◉品切・在庫僅少本につきましては、「日本考古学選集」をのぞき、シリーズ名ではなくタイトルの五十音順で並べています。
◉この図書目録での価格表示は税別です。
◉2007年1月からISBNコードが13桁になりました。2007年1月以前に刊行された書籍に関しては10桁、それ以降に刊行された書籍に関しては13桁で表示しています。
◉最新刊、話題書などを紹介する「築地書館ニュース」をご希望の方は、下記までお申し込みください。
（TEL 03-3542-3731　FAX 03-3541-5799　メールアドレス eigyo@tsukiji-shokan.co.jp）

ホームページで、より詳しい内容がわかります。
http://www.tsukiji-shokan.co.jp/

お求めいただける

書籍一覧（五十音順）

2020年6月現在の、在庫がある書籍を五十音順で並べています。

あ行

ISO崩壊
山田明歩［著］

四六判　2000円　2003年
ISBN 4-8067-1258-2

週刊朝日や、月刊サイアスなどの記事で話題を呼んだ、ISOコンサルタントの書き下ろし。従来のISOの解説本とは一線を画す内容。ISOをとりまく業界の現場の実態を知る著者が、その問題点、矛盾点をズバリ指摘した。ISOは本当にメリットを生むのか？

ILOリポート世界の労働力移動
ストーカー［著］　大石奈々＋石井由香［訳］

A5判　2700円　1998年
ISBN 4-8067-7699-8

世界の労働力移動について、その歴史、現状、理論を、包括的にバランスよく、しかも平易にまとめたテキストの決定版。ILO出版物の中でも特に好評を博し、世界各国語に翻訳され、各国の政府、自治体、大学、研究機関、NGOなどで幅広く読まれている定番テキスト。

愛することと働くこと
学校・家族・仕事をめぐる対話
保坂展人＋三沢直子［著］

四六判　1600円　1997年
ISBN 4-8067-4533-2

心の強さは人によって違う——教育ジャーナリスト保坂展人と行動型心理カウンセラー三沢直子が話し合う。
◉**共同通信全国配信記事**＝早期教育、いじめ、不登校、アダルトチルドレンなど、現代の心の問題と解決策を、カウンセリングのノウハウも含めて網羅した好著。

愛の一字
父親　福沢諭吉を読む
桑原三郎［著］

四六判　2400円　1998年
ISBN 4-8067-7697-1

◉**福原義春氏（資生堂名誉会長）**＝福沢先生は、ただご自分と家族の生き方にきびしいだけではなかった……教育とはこの世を先に生きている人が、愛する後輩に自分の信念を伝えることなのだ、というくだりに大きな共感を覚えないではいられない。（本書「父母の教えとは？」より）

IPM総論
有害生物の総合的管理
ノリス＋カスウェル-チェン＋コーガン［著］
小山重郎＋小山晴子［訳］
A4変型判　28000円　2006年
ISBN 4-8067-1333-3

IPMのすべてを包括的に理解できる決定版、待望の翻訳！有害生物管理についての総合的で学際的な手法を解説。
◉**日本応用動物昆虫学会評**＝実社会において現場に携わる技術者が考慮すべき事項と基本概念をあまねくカバーするIPMの百科事典としての性格を本書は備えている。

足・腰・肩の痛みを断つ健骨法
西法正[著]

四六判　1450円　1992年
ISBN 4-8067-4524-3

自然治癒力を重視する整形外科の名医が、日常生活での注意点から痛みの治療体操までをやさしく解説。◉**読者の声**＝「同類の書籍と比べ内容が親切に説明されていてよい」「主人は腰痛、私は足痛のため、ぜひ必要と思いもとめました。たいへん役に立っています」

アジサイはなぜ葉に アルミ毒をためるのか
樹木19種の個性と生き残り戦略
渡辺一夫[著]
四六判　1800円　2017年
ISBN 978-4-8067-1536-8

木々を見る目がぐっと深まる、樹木のサバイバルストーリー。ツツジとアゲハチョウの関係、なぜサザンカは春ではなく秋に咲くのか……。自分では動けない植物が、自然の猛威を乗り越え繁栄する生き残り戦略を、森林インストラクターの著者が、魅力たっぷりの語り口で紹介。

アセビは羊を中毒死させる
樹木の個性と生き残り戦略
渡辺一夫[著]
四六判　2000円　2010年
ISBN 978-4-8067-1409-5

「常緑広葉樹」「落葉広葉樹」「針葉樹」に属する、日本の樹木28種が過酷な環境やライバルに負けず、生き残るためにとっている戦略とは？　個性あふれる戦略を知ることで、樹木のことが深くわかる。生き方、競争、繁殖、死……28の樹木のスリリングな物語！

遊びが学びに欠かせないわけ
自立した学び手を育てる
グレイ[著]　吉田新一郎[訳]
四六判　2400円　2018年
ISBN 978-4-8067-1555-9

異年齢の子どもたちの集団での遊びが、飛躍的に学習能力を高めるのはなぜか。狩猟採集の時代の、サバイバルのための生活技術の学習から解き明かし、著者自らの子どもの、教室外での学びから、学びの場としての学校のあり方までを高名な心理学者が明快に解き明かす。

A Threat to Life　The Impact of Climate Change on Japan's Biodiversity
堂本暁子＋岩槻邦男＋川道武男＋マクニーリー[編]
5000円　2000年
ISBN 4-8067-1217-5

『温暖化に追われる生き物たち』(→9ページ)の英語版。

「新しい貯金」で幸せになる方法
あなたの生活を豊かにする 「NPOバンク」「匿名組合」のススメ
樫田秀樹[著]
四六判　1500円　2006年
ISBN 4-8067-1331-7

「貯金＝生き方」です！　口コミで広まりつつある各地の「非営利バンク」、夢を実現するための「匿名組合」なども徹底ガイド。◉**POWER　BALL評**＝本書は株式投資がごく一部の人々に富を集中させる仕組みであることを紹介。

ATOMIC BOMB INJURIES 原爆症　新版
草野信男[編著]
B5判　7282円　1995年
ISBN 4-8067-4582-0

◉**東京新聞特報面**＝原爆投下直後に人体が受けた影響を初めて英語で記した貴重な専門書。◉**毎日新聞社会面**＝放射能による障害は見えにくい。この本でそれを知ってもらいたい。◉**朝日新聞評**＝この本は来世紀への遺産だ。

あぶあぶあからの風
ダウン症・自閉症などの知的障がいをもつ 青年たちの楽団＆ミュージカル27年の軌跡
ひがしのようこ[著]　東野雅夫[写真]
A5判　1600円　2009年
ISBN 978-4-8067-1376-0

“うれしく生きる”を胸に、音を重ね、心を重ね、お互いを思いあい、補いあう日々。彼らの音楽には、待つことのすばらしさ、人を思いやることの喜びがあふれている。楽団あぶあぶあ＆ミュージカルチームLOVEの27年を写真とともに綴ります。

アマゾンとアンデスにおける一植物学者の手記 ［上］［下］

スプルース［著］　ウォレス［編纂］
長澤純夫＋大曾根静香［訳］
A5判　各6000円　2004年
［上］ISBN 4-8067-1284-1　［下］ISBN 4-8067-1285-X

日本で初めて訳される幻の大著。ウォレス、ベイツと並び称される英国の著名な植物学者スプルースの日記、書簡、メモをもとに編纂した探検記。スケッチ画や貴重な写真とともに、熱帯植物の形態・生態はもちろん、インディオたちの風俗から、地形・地質まで丹念に描かれている。

アメリカの国立公園

自然保護運動と公園政策
上岡克己［著］

A5判　2800円　2002年
ISBN 4-8067-1255-8

アメリカ人にとって「自然」とは何か。アメリカの国立公園の成立・発展過程を通して描く。1872年、世界に先駆けて誕生したイエローストーン国立公園から現在までの、政治・歴史・文化・自然・環境にまたがる複合領域をカバーして展開する、ユニークなアメリカ近現代史。

アメリカはなぜダム開発をやめたのか

公共事業チェック機構を実現する議員の会［編］
四六判　1500円　1996年
ISBN 4-8067-5596-6

米国の河川開発機関を徹底視察した国会議員らが、米国の政策形成プロセスを紹介するとともに、日本の公共事業政策の抜本的改革を提言する画期的レポート。**◉朝日新聞評**＝政治家と市民と学者がスクラムを組み、官僚支配の構造にメスを入れようという新しい流れの結実。

アユ学

アユの遺伝的多様性の利用と保全
谷口順彦＋池田実［著］

四六判　3000円　2009年
ISBN 978-4-8067-1385-2

遺伝学でわかったアユのすべてを、最新の研究データをもとに解説。アユの過去（遺伝子）を解明すると、アユの未来がみえてくる。全国のアユの類縁関係などから意外な事実がわかってきた。天然アユを保全・保護するための、漁業、養殖、遊漁、自然保護に携わる人の必読書。

アユと日本の川

栗栖健［著］

四六判　1800円　2008年
ISBN 978-4-8067-1364-7

日本一の桜の名所吉野山の麓を巡る大和・吉野川。江戸時代から大阪でも名高かった「桜アユ」のふるさとである。この川をフィールドにして、たった一年間で一生を終えるアユの生態と、アユを育む日本列島の河川のあり方を丹念に追う。

アユを育てる川仕事

古川彰＋高橋勇夫［編］

A5判　3300円　2010年
ISBN 978-4-8067-1401-9

アユに関する最新の科学情報を踏まえ、アユを取り囲む現在の環境と保全方法を、豊富な事例とデータを挙げて解説。河川環境の保全、漁協の経営、次世代への自然の遺産など、水産資源の維持にとどまらないアユを増やす意義と、地域において漁協が果たす役割を詳述する。

有明海の自然と再生

宇野木早苗［著］

四六判　2500円　2006年
ISBN 4-8067-1330-9

豊饒の海と謳われた有明海の自然は、諫早湾潮受堤防の締め切りによって、どう変化したのか？　半世紀にわたり日本の海を見続けてきた海洋学者が、潮の減衰、環境の崩壊、漁業の衰退の実態と原因を明らかにし、有明海再生の道をさぐる。

イザナミの伝言

古事記にさぐる女の系譜
中山千夏［著］

四六判　2400円　1998年
ISBN 4-8067-4617-7

◉日本経済新聞評＝『古事記』を中心に『風土記』や『日本書紀』も参考にして、古代の女系社会の痕跡を追う。
◉出版ニュース評＝大胆な仮説だが、古事記の底に消されていった女たちの姿を浮かび上がらせていく筆致は実にみずみずしい。

イタヤカエデはなぜ自ら幹を枯らすのか
樹木の個性と生き残り戦略
渡辺一夫［著］
四六判　2000円　2009年
ISBN978-4-8067-1393-7

ケヤキ、モミ、クロマツ、コナラからトチノキ、カラマツまで、日本を代表する自然木36種を「森の案内人」のエキスパートである著者が解説。外見の特徴、樹木が生き残るための工夫をこらした多様な戦略を紹介。樹木をもっと身近に感じることができる楽しい入門書。

遺伝学でわかった生き物のふしぎ
エイバイズ［著］　屋代通子［訳］

四六判　2800円　2004年
ISBN 4-8067-1278-7

アメリカを代表する分子生物学者が、クジラからダンゴムシまで野生生物を取り上げ、その生態や進化の不思議を92のストーリーで解説。重さ100トンのキノコ、ダンゴムシの男女比、性転換するカサゴ、赤ワインで有名なカベルネ・ソーヴィニヨンのあっと驚く血統追跡まで。

糸杉の墓
星川清香［著］

四六判　1700円　1997年
ISBN 4-8067-5593-1

ホメーロス以来の英雄中心史観をくつがえす快作と評された好評のシリーズ第4弾。アレクサンダー大王を題材にした表題作「糸杉の墓」のほかに、「王者の宝石」「トロイのヘレナ」と、「ヨーロッパの身勝手東洋史観」などエッセイ5編を収録した。

犬と狼
平岩米吉［著］

A5判　2500円　1990年
ISBN 4-8067-2307-X

◉**東京新聞評**＝「動物文学」幻の名著の復刊。犬だけでなく、著者が身近に飼育した狼・ジャッカル・たぬきなどの犬科の野生動物、ハイエナ・ジャコウネコ・クマなどに深く踏み込んだ観察記録とエッセイ。**【主要目次】**犬の英知／狼の伝説／狼を飼う／ほか

犬と人の生物学
夢・うつ病・音楽・超能力
コレン［著］　三木直子［訳］
四六判　2200円　2014年
ISBN 978-4-8067-1477-4

犬は嫉妬したり羨望したりするか？　犬もうつ病になる？　犬がお腹を見せて眠るのはどんなとき？
50年間、犬の行動について学び研究している心理学者が、誰もが知りたい犬の不思議な行動や知的活動に関する71の疑問を、人間と比較しながら解き明かす。

犬の科学
ほんとうの性格・行動・歴史を知る
ブディアンスキー［著］　渡植貞一郎［訳］
四六判　2400円　2004年
ISBN 978-4-8067-1281-7

生物学、遺伝学、認知科学、神経生理学、心理学などが、犬にまつわるこれまでのストーリーをつくり替えようとしている。◉**ニューヨーク・タイムズ評**＝犬の科学研究の全分野をやさしくまとめて、これまでの誤りを正す。本格的な生物学に基づいているのに、面白い。

犬の生態
平岩米吉［著］

A5判　2000円　1989年
ISBN 4-8067-2304-5

◉**朝日新聞評**＝人間ともっとも親しい友「犬」と付き合う格好の手引書である。◉**マリ・クレール評**＝とびきりすぐれた犬の本。犬の性格、習性、飼育についてのことが、身近に観察した人のこまやかな経験に基づいて報告されている。

犬を飼う知恵
平岩米吉［著］

A5判　1800円　1999年
ISBN 4-8067-1171-3

知っているのと知らないのとでは大違い。家庭でできる大切で基礎的な飼い方の知恵を網羅した、愛犬家必読の書。犬を飼う人、犬と接する人が必ず一度は目を通す名著。◉**読者の声**＝類書を多数読了したが、本書は群を抜く内容である。

宇宙で暮らす！
スタイン［著］　村川恭介［訳］

四六判　2800円　2011年
ISBN 978-4-8067-1415-6

人間が宇宙で生活することは可能なの？　人体のしくみ、大気や無重力の知識から、具体的な宇宙での生活方法まで大公開。トイレはどうする？　洗濯はできる？　怪我をしてしまったら？　本書がすべてお答えします！将来、快適な宇宙ライフをおくるために必読の1冊。

ウナギと人間
プロセック［著］　小林正佳［訳］

四六判　2700円　2016年
ISBN 978-4-8067-1513-9

太古より「最もミステリアスな魚」と言われ、絶滅の危機にあるウナギ。ポンペイ島のトーテム信仰から米国のダム撤去運動、産卵の謎から日本の養殖研究まで、世界中を取材し、ニューヨーク・タイムズ紙「エディターズ・チョイス」に選ばれた傑作ノンフィクション。

うなぎ・謎の生物
虫明敬一［編］

四六判　2400円　2012年
ISBN 978-4-8067-1441-5

身近な生きものでありながら、2000年以上もの間、どこで生まれ、どのように育つのか謎とされてきたウナギ。調理方法や消費量、産卵の謎から完全養殖への道まで、ウナギの魅力が満載。研究者たちの長年にわたる汗と涙の結晶、ウナギのふしぎがわかる本。

馬の自然誌
チェンバレン［著］　屋代通子［訳］

四六判　2000円　2014年
ISBN 978-4-8067-1483-5

人間社会の始まりから、馬は特別な動物だった。石器時代の狩りの対象から、現代の美と富の象徴まで、中国文明、モンゴルの大平原から、中東、ヨーロッパ、北米インディアン文化まで。生物学、考古学、民俗学、文学、美術を横断して、詩的に語られる馬と人間の歴史。

海の寄生・共生生物図鑑
海を支える小さなモンスター
星野修＋齋藤暢宏［著］　長澤和也［編著］

四六判　1600円　2016年
ISBN 978-4-8067-1517-7

身近な海にいながら知られざる存在である小さな生物、寄生生物や共生生物たち。その不思議な生活ぶりで生態系の中で海を支える存在を、潜水観察と卓越した撮影技術によって伝える、オールカラー生物図鑑。

海の極限生物
S・パルンビ＋A・パルンビ［著］
片岡夏実［訳］　大森信［監修］

A5判　3200円　2015年
ISBN 978-4-8067-1491-0

4270歳のサンゴ、80℃の熱水噴出孔に尻尾を入れて暮らすポンペイ・ワーム、メスばかりで眼のないゾンビ・ワーム――オセダックス……。極限環境で繁栄する海の生き物たちの生存戦略を、アメリカを代表する海洋生物学者が解説し、来るべき海の世界を考える。

海の極小！いきもの図鑑
誰も知らない共生・寄生の不思議
星野修［著］

四六判　2000円　2020年
ISBN 978-4-8067-1599-3

東京の海、1m四方にひしめくコケムシやゴカイ、カラフルなウミウシにホヤ、雄が雌の体内に棲みつくイノチヅナアミヤドリ……。捕食、子育て、共生・寄生など、小さな生き物たちの知られざる生き様を、オールカラーの生態写真で紹介。世界で初めての海中《極小》生物図鑑。

海の自然史
アンデル［著］　水野篤行＋川幡穂高［訳］

A5判　3500円　1994年
ISBN 4-8067-1055-5

太古の海……現在の海……いまもって多くの謎を秘めている「海」のすべてを、世界的な海洋地質学者であるアンデル教授が、一般読者にもわかるようにやさしく解説。専門化・細分化されてしまった「海の科学」を総合的にとらえた唯一の書。

海の生物多様性
大森信＋ソーンミラー[著]

A5判　3000円　2006年
ISBN 4-8067-1339-2

NHKスペシャル「海――青き大自然」の総監修者で、生物海洋学の第一人者が語る海の世界。いまだ謎の多い海の生物多様性――さんご礁、熱水噴出孔の生物群集から漁業、国内外の政策、環境問題までを包括的に解説する。

海辺再生
東京湾三番瀬
NPO法人三番瀬環境市民センター[著]

四六判　2000円　2008年
ISBN 978-4-8067-1362-3

日本の海辺再生のシンボル、東京湾の奥に残された三番瀬の保全・再生活動を通して、市民・研究者・行政・漁業者たちが協働する自然再生事業の具体的なあり方が見えてくる。自然再生事業の先進実践事例を豊富な写真とともに紹介。

英国貴族、領地を野生に戻す
野生動物の復活と自然の大遷移
トゥリー[著]　三木直子[訳]

四六判　2700円　2020年
ISBN 978-4-8067-1593-1

農薬と化学肥料を多投する農場経営を止め、所有地に自然をとりもどすために、野ブタ、鹿、野牛、野生馬を放ったら、チョウ、野鳥、めずらしい植物まで、みるみるうちに復活。その様子を驚きとともに農場主の妻が描いた全英ベストセラーのノンフィクション。

エコシステムマネジメント
柿澤宏昭[著]

A5判　2800円　2000年
ISBN 4-8067-1205-1

◉**西日本新聞評**＝環境保全と産業、地域社会。矛盾しがちなこの関係を考えるため、米国国有林の歴史的な方針転換を素材に、具体的な政策、制度の実現過程を紹介。◉**出版ニュース評**＝行政・企業・専門家の協働による実践事例を取り上げ、日本が学ぶべき点を明らかにしていく。

SUVが世界を轢きつぶす
世界一危険なクルマが売れるわけ
ブラッドシャー[著]　片岡夏実[訳]

四六判　3200円　2004年
ISBN 4-8067-1280-9

多目的スポーツ車（SUV）をターゲットに、おぞましくも興味深いアメリカ自動車産業の冷酷さ、隠蔽工作、欺瞞、強欲を描いた傑作ノンフィクション。◉**ラルフ・ネーダー氏**＝1965年以降、デトロイトの巨大自動車メーカーにこれほどの痛撃を与えた本はない。

『新・ギリシャ神話』シリーズ1
エピタフ　英雄たちの墓標
星川清香[著]

四六判　1650円　1987年
ISBN 4-8067-5647-4

◉**中山千夏氏**＝戦争を体験した女の無念と、物語を愛する心とで構築された、もう一つのギリシャ神話。◉**北海道新聞評**＝ギリシャ神話に現代の息吹を注ぎ込んでいる。◉**ダカーポ評**＝ギリシャ悲劇に養われてきた英雄中心史観を覆すほどの力を持った本である。

オーガニック・ガーデン・ブック
庭からひろがる暮らし・仕事・自然
ひきちガーデンサービス（曳地義治＋曳地トシ）[著]

A5判　1800円　2002年
ISBN 4-8067-1246-9

個人庭専門の植木屋さんがあみだしたオーガニックな庭づくりのすべて。ドクダミ、ニンニク、トウガラシで作る自然農薬、病虫害になりにくい植栽、自然エネルギーを利用した庭、バリアフリーガーデンのアイデアなどプロの植木屋さんが伝授する、庭を100倍楽しむ方法。

オーガニック・ローズ358
私が育てたおすすめの無農薬バラ
梶浦道成＋小竹幸子[編]

A5判　4200円　2012年
ISBN 978-4-8067-1439-2

北海道から鹿児島まで、趣味でバラ庭を楽しんでいる全国51人が、無農薬で3年以上育てたバラのなかからとっておきのバラ358品種を、豊富な写真と自らの体験で紹介。苗の選び方から、育て方、仕立て方、病虫害対策まで、友人と情報交換するように利用できます。

狼
その生態と歴史
平岩米吉［著］

A5判　2600円　1992年
ISBN 978-4-8067-2338-7

絶滅したニホンオオカミの生態と歴史の集大成。数十年にわたって収集した正確な資料と、狼と生活を共にした実体験に基づく科学的な観察と分析により、ニホンオオカミの特徴や大きさ、性質、残存説などを検証。神格化された古代から絶滅へいたる歴史も詳述する。

狼が語る
ネバー・クライ・ウルフ
モウェット［著］　小林正佳［訳］

四六判　2000円　2014年
ISBN 978-4-8067-1471-2

カナダの国民的作家が、北極圏で狼の家族と過ごした体験を綴ったベストセラー。政府の仕事で、カリブーを殺す害獣・狼の調査に出かけた生物学者が、現地で目にしたものは……。極北の大自然の中で繰り広げられる狼の家族の暮らしを、情感豊かに描く。

狼と生きて
父・平岩米吉の思い出
平岩由伎子［編著］

四六判　3500円　1998年
ISBN 4-8067-2278-2

哀惜をこめて語る「父・平岩米吉の思い出」ほか、随想〜夏の旅の想い出、ふしぎな巡り合わせ、動物画家・大崎善司、日本好きのスタール博士など、名品を掲載。**◉中川志郎氏**＝ひとりの巨人の伝記としても読み応えのあるものとなっている。

狼の群れと暮らした男
エリス＋ジューノ［著］　小牟田康彦［訳］

四六判　2400円　2012年
ISBN 978-4-8067-1447-7

ロッキー山脈の森の中に野生狼の群れとの接触を求め、決死の探検に出かけた英国人が、飢餓、恐怖、孤独感を乗り越え、ついには現代人としてはじめて野生狼の群れに受け入れられ、共棲を成し遂げた。稀有な記録を本人が綴る。

狼の群れはなぜ真剣に遊ぶのか
ラディンガー［著］　シドラ房子［訳］

四六判　2500円　2019年
ISBN 978-4-8067-1578-8

人類が狩猟採集の社会スキルを学んだ、高度な社会性を誇る野生オオカミ。彼らはどうやって群れのあり方を学び、世代をつなぐのか。野生オオカミ社会を数十年にわたって観察してきたドイツを代表するウルフ・ウォッチャーが、ヒトの生活にも役立つオオカミの知恵を描く。

大阪層群と中国黄土層
自然環境の変遷をさぐる
市原実［著］

A5判　3500円　1996年
ISBN 4-8067-1147-0

【主要目次】第三紀層といわゆる古期洪積層から大阪層群へ／大阪層群・段丘堆積層・沖積層の層序／大阪堆積盆地を中心とする地域の地下の地層と地質構造／準平原面と瀬戸内の古地理／中国東部陸・海域の第四紀層および中国と西南日本との陸橋問題

岡本彰祐アンソロジー
岡本歌子［編］

四六判　2000円　2008年
ISBN 978-4-8067-1360-9

科学と人間、科学者と社会のあり方を思索しつづけ、創薬の世界に、国境を超えて大きな足跡を残した科学者・ヒューマニスト岡本彰祐。60余年にわたって書かれたエッセイ、論文を、半世紀にわたる共同研究者、パートナーが編んだ、出色のアンソロジー。

沖縄舞踊の歴史
矢野輝雄［著］

A5判　4700円　1988年
ISBN 4-8067-5652-0

古書店でしか手に入らなかった幻の名著13年ぶりの復刊。**◉朝日新聞評**＝沖縄舞踊の起源を12世紀ごろまでの太陽信仰、豊穣への祈りの歌謡にさかのぼってたどり、王府の公的芸事としての発達や生活風習に結びついての変遷など、その歴史的展開の経緯を跡づける初めての研究書。

お皿の上の生物学

小倉明彦［著］

四六判　1800円　2015年

ISBN 978-4-8067-1500-9

味・色・香り・温度・食器……。解剖学、生化学から歴史まで、身近な料理・食材で語る科学エンターテインメント。大阪大学で行われた、五月病に感染しつつある学生のための講座の実録と、未遂の講義と、学生実習「レポートの書き方」が1冊の本に。

オタクコミュニスト超絶マンガ評論

紙屋高雪［著］

四六判　1800円　2007年

ISBN 978-4-8067-1356-2

マンガ評論の人気サイトの主宰者であり、ヲタクかつ、まじめな共産主義者という、ユニークな取り合わせでキャラ立ちする著者が、漫画を語る快楽を読者と分かち合う、日本のマンガ評論に一石を投じる評論集。

オックスフォード・サイエンス・ガイド

コールダー［著］　屋代通子［訳］

B5判　24000円＋税　2007年

ISBN 978-4-8067-1319-7

現代人にとって必要な科学知識112項目を、イギリスを代表する科学ライターが厳選。
誰が何を発見し、どのように応用され、それが、どのように私たちの生活を変えようとしているのか？
高校生から読める傑作巨大科学事典。

男の子を性被害から守る本

サツーロ＋ラッセル＋ブラッドウェイ［著］
三輪妙子［訳］　田上時子［解説］

A5判　1000円＋税　2004年

ISBN 4-8067-1299-X

男の子にも性被害は起こります！　子どもとおとなが一緒に読んで、性被害にあわないためには、どうしたらいいか？　もしあってしまったら、どうしたらいいか？が身につけられる。米国のレイプ救援センターのスタッフが、男性の被害者・加害者の声をもとに作った本。性教育の第一人者、メグ・ヒックリングさん推薦！

斧・熊・ロッキー山脈

森で働き、森に暮らす

バイル［著］　三木直子［訳］

四六判　2400円　2013年

ISBN 978-4-8067-1466-8

チェーンソーと斧を担いで、野生動物の王国である国立公園内の大森林に分け入り、ハイカーのための登山道を人力だけでつくりつづける。アメリカの連邦国立公園局登山道整備隊のリーダーとして、自然と人間との関わり方を問い続けた女性作家の稀有な記録。

おひとりさまでも最期まで在宅　第3版

平穏に生きて死ぬための医療と在宅ケア

中澤まゆみ［著］

四六判　1800円　2020年

ISBN 978-4-8067-1600-6

制度改定にともない、最新情報・データを掲載した待望の第3版。「退院難民」・「介護難民」にならないために、安らかな看取りを受けるために、本人と家族がこれだけは知っておきたい在宅医療と在宅ケアと、そのお金を、徹底した取材と豊富な事例をもとにガイド。

おひとりさまの介護はじめ55話

親と自分の在宅ケア・終活10か条

中澤まゆみ［著］

四六判　1500円　2017年

ISBN 978-4-8067-1530-6

介護が必要になったときぶつかる大きなハードル。制度や情報を知らなかった……、どう動いたらいいのか、わからなかった……。介護を「自分ごと」として、考える。医療・介護の現場と制度を長年取材してきた著者が、2年におよぶ新聞連載と講演をまとめた、お役立ち介護入門書。

おひとりさまの終の住みか

自分らしく安らかに最期まで暮らせる高齢期の「住まい」

中澤まゆみ［著］

四六判　2000円　2015年

ISBN 978-4-8067-1489-7

国が推し進める「病院・施設から在宅へ」の流れ。元気なうちに「住まい方」と「しまい方」を考え、制度と実態を知って、自ら選択するための徹底ガイド。自宅か、高齢者住宅か、施設か、それとも「とも暮らし」か。これ以上ないわかりやすさで「終の住みか」を解説。

親が自分を大切にするヒント

カールソン＋ヒーリー＋ウェルマン［著］
田上時子［訳］

四六判　1000円　1999年
ISBN 4-8067-1175-6

◉**神戸新聞評**＝自尊感情を養うことで子どもとの関係を見つめ直そうという手引書。実践にこだわって編集されている。◉**読売新聞評**＝著者3人は親の教育、養父母の訓練など、親のサポートに関わってきただけに、子どもに関わる多くの大人たちへのヒントが盛り込まれている。

「親」をたのしむ5つのスキル

クレアリー［著］　田上時子［訳］

四六判　1000円　1998年
ISBN 4-8067-4543-X

親が変われば子どもも変わる。「しつけ革命」第1弾。◉**読売新聞評**＝子どもだけでなく親も自信を持ち、自尊心を育むことができる子育ての実践法。◉**読者の声**＝本書は、私の子育ての疲れ、悩みをうんと減らしてくれるものとなりました。

「親」を楽しむ小さな魔法

クレアリー［著］　田上時子＋三輪妙子［訳］

四六判　1600円　2001年
ISBN 978-4-8067-1225-1

「叩かず、甘やかさず」に、のびのびと、それでいてしっかりした子に育てる魔法のような言葉と知恵がいっぱい。親や教師、子どもを支援する活動25年以上の経験と実践をもとにした全米ベストセラーのワークブック。児童虐待を防止するための指導書としても利用できます。

オランダ流御典医 桂川家の世界

江戸芸苑の気運
戸沢行夫［著］

四六判　2400円　1994年
ISBN 4-8067-6706-9

西洋への小さな窓として時代をリードした、桂川家の次男として生まれた異色の蘭学者・森島中良＝戯作者・森羅萬象を中心に描く、大都市江戸の新気運。都市の文化論を背景に、明治維新へとつながる江戸時代の社会の実相に迫る。

終わらない河口堰問題

長良川に沈む生命と血税
伊東祐朔［著］

四六判　1800円　2013年
ISBN 978-4-8067-1464-4

長良川の生物相調査に長年関わってきた著者が、河口から40キロにも及んだ感潮域の生物相調査や地域住民による環境モニタリングの意義など、運用から20年近く経つ長良川河口堰の生物相への影響を検証する。

温暖化と生物多様性

岩槻邦男＋堂本暁子［編］

四六判　2600円　2008年
ISBN 978-4-8067-1367-8

確実に蓄積されてきた温暖化現象の知見に対して、これまで進展の見られなかった温暖化と生物多様性との関連性について、第一線の研究者の最新データ、生物多様性を守るための地域での実践事例を詳細に報告する。

温暖化に追われる生き物たち

生物多様性からの視点
堂本暁子＋岩槻邦男［編］

四六判　3000円　1997年
ISBN 978-4-8067-1150-6

地球温暖化を生物多様性の視点から検証する。◉**山と渓谷評**＝ここに綴られた最新の知識、情報そして想定は「温暖化を食い止める行動を急げ」という重大な警告として受け止められよう。◉**東京新聞評**＝子孫のために知っておきたい事実の集大成。

女たちの大地

「開発援助」フィールドノート
荒木美奈子［著］

四六判　1650円　1992年
ISBN 4-8067-6735-2

◉**婦人展望評**＝南部アフリカのザンビアで、青年海外協力隊員として働いた女性の記録。開発援助の難しさを改めて認識させてくれる。◉**読書人評**＝「開発」の効用と南北問題を考え直す貴重な示唆を与えてくれる。

か行

カーボン・マーケットとCDM
「環境・持続社会」研究センター［編］

四六判　2400円　2009年
ISBN 978-4-8067-1382-1

「カーボン・マーケット（CO_2排出量取引市場）」「CDM（クリーン開発メカニズム）」の現状と今後を、第一線の研究者・専門家、環境NGO活動家たちが、様々な角度から論じた関係者必携の書。詳細な用語解説付き。

海岸と人間の歴史
生態系・護岸・感染症
ピルキー＋クーパー［著］　須田有輔［訳］

四六判　2900円　2020年
ISBN 978-4-8067-1602-0

地球温暖化による海面上昇で影響を受ける沿岸の地域社会に警鐘を鳴らすとともに、世界の砂浜の環境問題を具体例をあげてわかりやすく解説。経済活動を優先するのか、自然環境を優先するのか、理想と現実のはざまで問題を投げかける。

海岸林再生マニュアル
炭と菌根を使ったマツの育苗・植林・管理
小川真＋伊藤武＋栗栖敏浩［著］

A5判　1000円　2012年
ISBN 978-4-8067-1451-4

東日本大震災で失われた海岸林だけでなく、日本全国で急速に消えつつある海岸林。塩害に強く、防災、防風、防砂、景観づくり、キノコ狩りの楽しみなど、さまざまな機能を持つ海岸林復活のために必要な技術を、最新の実践に基づく知見をもとにコンパクトにまとめた。

回想　よし兵衛
河崎俊夫［著］

四六判　1900円　1996年
ISBN 4-8067-6746-8

妻を喪うということ……夫婦のあいだでこんな愛のかたちが可能なのか――突然の心臓麻痺で天国へと旅立った最愛の妻「よし兵衛」への想いをつづる。◉**読者の声**＝あれだけ充実している人生、省みて私たち夫婦も反省させられました。

貝と文明
螺旋の科学、新薬開発から足糸で織った絹の話まで
スケールズ［著］　林裕美子［訳］

四六判　2700円　2016年
ISBN 978-4-8067-1527-6

人は数千年の間、貝をさまざまなことに利用してきた。人間の命が貝殻と交換され、幻覚を感じる薬物としても使われ、工学や医学の発展のきっかけもつくる。古代から現代までの貝と人間とのかかわり、軟体動物の生物史、そして今、海の世界で起こっていることを鮮やかに描き出す。

開発プロジェクトの評価
公共事業の経済・社会分析手法
松野正＋矢口哲雄［著］

A5判　2400円　1999年
ISBN 4-8067-1172-1

要る公共事業、要らない公共事業を選別する。政府、自治体の行財政改革に求められる、国内外の公共事業の評価。その手法を理論・実践の両面からズバリ解説する。各国の開発プロジェクトに長年携わってきた著者の豊かな実務経験に基づいて書かれた待望の書。

外来種のウソ・ホントを科学する
トムソン［著］　屋代通子［訳］

四六判　2400円　2017年
ISBN 978-4-8067-1533-7

何が在来種で何が外来種か？　駆除のターゲットは正しかったのか。人間の活動による傷跡に入りこんだだけではないのか。英国の生物学者が、世界で脅威とされている外来種を例にとり、在来種と外来種にまつわる問題を、文献やデータをもとにさまざまな角度から検証する。

街路樹を楽しむ15の謎

渡辺一夫［著］

四六判　1600円　2013年
ISBN 978-4-8067-1454-5

シダレヤナギは奈良時代からのクローン？　タブノキ1本の防火効果は、消防車1台分。なぜこの街路にこの樹木が植えられているのか？　誰でも知っている街路樹15種の知られざる横顔を、人の暮らしとのかかわりや、歴史、エピソードをまじえて語る。

帰ってきた！ 日本全国化石採集の旅

化石が僕をはなさない
大八木和久［著］
A5判　2200円　2018年
ISBN 978-4-8067-1573-3

充実の産地50カ所をオールカラーで紹介！　北海道から九州まで、化石採集箇所のべ2,800カ所、標本数は8,000点以上。50年を迎えた化石採集の旅の中で出合った、とっておきの採集地や化石探しの極意、化石仲間との交流を、化石採集の達人が語りつくす。

化学汚染と人間の歴史

美浦義明［著］

四六判　1800円　1999年
ISBN 4-8067-1170-5

ダイオキシン、環境ホルモン……こういうことだったのか——公害防止技術の最前線を歩んできた化学技術者である著者が、私たちがコワイ化学物質に取り囲まれてしまった理由を説き明かし、今後の地球環境問題を解決するための基本的視点を提起する。

下級武士の田舎暮らし日記

奉公・金策・獣害対策
支倉清＋支倉紀代美［著］

四六判　2400円　2019年
ISBN 978-4-8067-1592-4

下級武士の日記から読み解く、江戸時代中期の村の暮らし。田畑を荒らす猪の対策に、農民は銃を持てたのか。武士と百姓は一つの村の中でどのような関係にあったのか。仙台藩御鳥見役として農村で暮らした武士が40年以上にわたって記した貴重な記録を解説する。

「賢い消費者マナー」教えます

船瀬俊介＋渡辺雄二［著］

A5判　1300円　2000年
ISBN 4-8067-1202-7

「あなたが何を買うか、買わないか」で企業の姿勢が変わります。食と生活を守り、育てるために、消費者に知っておいていただきたい事柄をコンパクトにまとめた。**◉読者の声**＝この本からは学ぶべきことが非常に多く、日用品を購入するうえでの指針になります。

河川管理のための流出計算法

岡本芳美［著］

A5判　4000円　2014年
ISBN 978-4-8067-1474-3

近年の異常気象や集中豪雨を経て国土の強靭化が叫ばれる中で、どのような河川管理が必要なのか。降雨の流出現象と流出過程、計算流域の地形から、日本のすべての河川に対応可能な流出計算の手法を余すところなく解説。

買ってから泣かない マンション選び

根来冬二［著］
A5判　1800円　2000年
ISBN 4-8067-1209-4

「値下がりしない＝暮らしの快適度が落ちない」マンションの選び方。将来の買い替えを見据えた資金計画の面から、そして一生の住み家として、本書だけが明かす数々のチェックポイントと照合すればもう万全です。管理組合についても、現実の取材をもとに最善策をアドバイス。

カラスと人の巣づくり協定

後藤三千代［著］

四六判　1600円　2017年
ISBN 978-4-8067-1540-5

カラスはなぜ電柱に巣をつくるのか？　30年に及ぶ研究でわかった、なわばり意識と巣づくりの習性。カラスの巣を減らすには、「撤去」ではなく「設置」が鍵だった！
カラスの生態研究を通して、カラスと人が共生するやさしい社会を作り出す画期的方法。

彼らの激流

大村嘉正［著］

四六判　1800円　2008年
ISBN 978-4-8067-1371-5

巨岩に激突し、渦にのまれ、滝を落ちる。日本の川と一体になる究極のウォータースポーツ！　四国・吉野川の激流に、世界中の人を魅了するスポーツがあった。川下りの悦びを知り、楽しみたいすべての人に。

川と海

流域圏の科学

宇野木早苗＋山本民次＋清野聡子［編］

A5判　3000円　2008年
ISBN 978-4-8067-1370-8

川は海にどのような影響をあたえるのか。自然形成、環境問題を総合的に記述した、日本で初めての画期的な本。河川事業が海の地形、水質、底質、生物、漁獲などにあたえる影響など、海の保全を考慮した河川管理のあり方への指針を示す。

川とヨーロッパ

河川再自然化という思想

保屋野初子［著］

A5判　2400円　2003年
ISBN 4-8067-1262-0

ヨーロッパはなぜ、堤防を崩して、広大な氾濫原を復活させているのか？　ライン川、ドナウ川などヨーロッパで進む新しい治水思想。その広がりの背景を、景観保全運動、水資源管理政策の変遷からEUの河川管理法制にまでおよぶ取材で明らかにする。

考える花

進化・園芸・生殖戦略

バックマン［著］　片岡夏実［訳］

四六判　2200円　2017年
ISBN 978-4-8067-1542-9

子孫を残すため、花が昆虫に花粉を運ばせる秘策とは？　人は花本来の姿をどのように操作してきたのか？　植物の生殖器としての花がたどった進化や花粉媒介者との関わりから、栽培技術やグローバルな流通・貿易事情の歴史まで、花をめぐる科学と文化のすべてがわかる。

柑橘類と文明

マフィアを生んだシチリアレモンから、ノーベル賞をとった壊血病薬まで

アトレー［著］　三木直子［訳］

四六判　2700円　2015年
ISBN 978-4-8067-1493-4

ルネッサンス期フィレンツェのレモン庭園、ゲーテの詩作、イギリス海軍、香水産業――。ヨーロッパ文化に豊かな残響を届け続ける柑橘類の文明史をイタリアの明るい陽光のもとで香り高く描く。数々の受賞に輝くサンデータイムス・ベストセラー、待望の日本語版。

環境税

税財政改革と持続可能な福祉社会

足立治郎［著］

四六判　2400円　2004年
ISBN 4-8067-1291-4

税財政改革のなかで注目される環境税・炭素税・温暖化対策税。利権のかたまりである税制にメスを入れ、税金の集め方と使い方のしくみを、NGO（市民）がトータルに提案し、実施を監視する。公正で効果的な税制度のあり方を検討し、実現のための道筋を示した書。

感じる花

薬効・芸術・ダーウィンの庭

バックマン［著］　片岡夏実［訳］

四六判　2200円　2017年
ISBN 978-4-8067-1543-6

なぜ人は花を愛でるのか？　花の味や香りは人の暮らしをどのように彩ってきたのか？　太古の時代から続く芸術や文学の重要なモチーフとしての花の姿から、グルメや香水など人の娯楽、遺伝子研究や医療での利用まで、花をめぐる文化と科学のすべてがわかる。

カンナビノイドの科学

大麻の医療・福祉・産業への利用

佐藤均［監修］　日本臨床カンナビノイド学会［編］

A5判　3000円　2015年
ISBN 978-4-8067-1501-6

カンナビノイドとは、大麻草に含まれる104種類の生理活性物質である。この物質を植物学、薬理学、医科学、海外事例、法制度、教育、社会経済的な影響などさまざまな観点から考察し、老人退行性疾患・難病・精神疾患治療への有効性を解説する。

緩和医療と心の治癒力
黒丸尊治［著］

四六判　2000円　2011年
ISBN 978-4-8067-1422-4

「患者さんの思いを大切にする」という視点を重視して、患者を身体的・精神的・社会的に支える、総合的な緩和医療を提案する。代替医療などを通じて希望と喜びをもたらし、心の治癒力をひき出す緩和医療の提唱と、その取り組みを紹介する。

木々は歌う
植物・微生物・人の関係性で解く森の生態学
ハスケル［著］　屋代通子［訳］

四六判　2700円　2019年
ISBN 978-4-8067-1581-8

ジョン・バロウズ賞受賞作、待望の翻訳。1本の樹から微生物、鳥、ケモノ、森、人の暮らしへ――歴史・政治・経済・環境・生態学・進化すべてが相互に関連している。失われつつある自然界の複雑で創造的な生命のネットワークを、時空を超えて、緻密で科学的な観察で描き出す。

擬態〈だましあいの進化論1〉
昆虫の擬態
上田恵介［編著］

A5判　2400円　1999年
ISBN 4-8067-1190-X

【主要目次】美しいチョウには毒がある？／蛾の隠蔽擬態とオオシモフリエダシャクの工業暗化／マダラガの華麗な擬態戦略／驚異の世界、ホタル擬態／黄色と黒はハチ模様／シロオビアゲハが語る昆虫のベイツ型擬態の進化／昆虫の擬態と擬死／目玉模様の生物学／ほか

擬態〈だましあいの進化論2〉
脊椎動物の擬態・化学擬態
上田恵介［編著］

A5判　2200円　1999年
ISBN 4-8067-1191-8

【主要目次】魚も擬態する／サンゴヘビ擬態をめぐって／爬虫類における擬態／赤・白・黒は危険信号／アリをめぐる化学情報戦／パートナーシップから“だまし”へ／ハチを操るランの多様な戦略／ナゲナワグモは三度奇跡を起こした？／クモ類の化学擬態／鳴き真似の世界／ほか

樹と暮らす
家具と森林生態
清和研二＋有賀恵一［著］

A5判　2200円　2017年
ISBN 978-4-8067-1535-1

100種類の樹を使って家具・建具を作ってきた職人と、樹木の生き様を研究してきた森林生態学者が語る、樹を育て、使っていく豊かな暮らし。66種の樹木の、森や街、庭で生きる姿とその木を使った家具・建具を、豊富なカラーイラストと写真を交えて紹介する。

樹に聴く
香る落葉・操る菌類・変幻自在な樹形
清和研二［著］

四六判　2400円　2019年
ISBN 978-4-8067-1590-0

芽生えや種子散布に見る多様な樹種の共存、種ごとに異なる生育環境や菌類との協力、人の暮らしとの関わりまで、日本の森を代表する12種の樹それぞれの生き方を、120点を超える緻密なイラストとともに紹介する。身近な樹木の知られざる生活史。

キノコと人間
医薬・幻覚・毒キノコ
マネー［著］　小川真［訳］

四六判　2400円　2016年
ISBN 978-4-8067-1522-1

きのこの生態、胞子をまく仕組み、植物との共生関係、古代ギリシャから現代までのきのこ研究史、放射能ときのこから、中毒の歴史、マジックマッシュルームの幻覚作用の仕組み、薬ときのこの怪しい関係までを、菌類研究の第一人者が、解き明かす。

きのこ盆栽
渋谷卓人［著］

A5判　1500円　2014年
ISBN 978-4-8067-1479-8

季節限定、短命ではかないきのこを紙粘土で盆栽型の標本にしてみませんか？　日本で見かけるきのこ60種を、盆栽という小さな世界で再現。見て、読んで、つくって楽しい、異色のきのこ標本カラー図鑑。

樹は語る
芽生え・熊棚・空飛ぶ果実
清和研二［著］

四六判　2400円　2015年
ISBN 978-4-8067-1496-5

森をつくる樹木は、さまざまな樹種の木々に囲まれてどのように暮らし、次世代を育てているのか。発芽から芽生えの育ち、他の樹や病気との攻防、花を咲かせ花粉を運ばせ、種子を蒔く戦略まで、80点を超える緻密なイラストで紹介する、落葉広葉樹の生活史。

虐待・親にもケアを
生きる力をとりもどすMY TREEプログラム
森田ゆり［編著］

A5判　2400円　2018年
ISBN 978-4-8067-1562-7

子ども虐待問題の解決に不可欠な親の回復。マインドフルネスを使う、効果の高いプログラムとして注目される「MY TREEプログラム」の思想と技法を、開発者が語る。ひとり悩み苦しんできた親たちが、生きる力をとりもどした自分を語る言葉と絵が感動を呼ぶ。

九州・沖縄 食文化の十字路
豊田謙二［著］

A5判　1600円　2009年
ISBN 978-4-8067-1380-7

九州・沖縄は、弥生時代から食文化を通じて世界とつながっていた！　食材をいかに食卓に載せるかという「食卓のテクノロジー」の視点から、九州・沖縄の郷土料理、焼酎の来歴、蒸留酒と食の地域的特色、時代背景、中国・朝鮮半島との交流を浮き彫りにする。

九州の大地とともに
日本応用地質学会九州支部［編］

B5判　2400円　1999年
ISBN 4-8067-1176-4

【本書の特徴1】「九州」が、日本列島や地球的な広がりと歴史の視点で解説されている。**【本書の特徴2】**自然災害・防災に役立つ。**【本書の特徴3】**環境問題を解決するための応用地質学の役割がわかる。

行政サービスマル得活用法
東京23区編
子持ちSOHOネットワーク［著］

A5判　1200円　1999年
ISBN 4-8067-1168-3

住む場所で、こんなにちがう……妊娠、出産、育児、障害、老親介護、老後など、ライフステージ・用途別に、問い合わせ先つきで説明する生活情報本。行政サービスをよくするための66のコツと勇気のでる先進事例も紹介する。

菌と世界の森林再生
小川真［著］

四六判　2600円　2011年
ISBN 978-4-8067-1428-6

炭と菌根を使って、世界各地の森林再生プロジェクトをリードしてきた菌類学者が、ロシア、アマゾン、ボルネオ、中国、オーストラリアなどでの先進的な実践事例を紹介する。

金の卵
ニワトリへの愛情が黄金ビジネスを生む！
佐藤剛史＋早瀬憲太郎［著］

四六判　1600円　2010年
ISBN 978-4-8067-1405-7

おいしくて、安全で、黄身を指でつまめる「つまんでご卵」。価格は3倍、けれどリピート率は80％以上！　儲かる秘訣は……ニワトリへの愛情!?　ニワトリの幸福が農業ビジネスを成功に導く！

クビナガリュウ発見！
伝説のサラリーマン化石ハンターが伝授する
化石採集のコツ
宇都宮聡［著］
四六判　1600円　2007年
ISBN 978-4-8067-1343-2

国内最大級の巨大アンモナイト、新種のサンゴ化石……そして、九州初のクビナガリュウ！　大物化石ハンターならではの、あまり知られていない産地、採集のコツを伝授！　産地・化石の写真、役に立つコラム満載。

久米島の人と自然
小さな島の環境保全活動
権田雅之＋深山直子＋山野博哉［編著］

四六判　1500円　2015年
ISBN 978-4-8067-1499-6

標高300mを超える山をもち、米どころとしても知られた自然と文化豊かな久米島。島の住民とともに、WWFジャパンや国立環境研究所等が取り組んだ3年間の環境保全活動を追った1冊。

日曜の地学26
熊本の自然をたずねて
熊本県高等学校教育研究会地学部会［編］

四六判　1800円　2009年
ISBN 978-4-8067-1377-7

わかるともっと、自然が好きになる！　熊本県各地に見られる地層・岩石・化石・鉱物の露頭、魅力豊かな「自然」を知る観光スポット約170カ所を、写真とともに紹介。本書掲載の地図を見ながら、野外観察にでかけよう。

グリム童話と森
ドイツ環境意識を育んだ「森は私たちのもの」の伝統
森涼子［著］

四六判　2000円　2016年
ISBN 978-4-8067-1529-0

ドイツ人が森を愛するようになったのはいつからなのか。領主と農民の森をめぐる争い、世界をリードする森林科学の伝統、多くの文学・音楽を生んだ森での思索など、森をめぐる人々の営みと歴史を追う。

黒髪の文化史
大原梨恵子［著］

A5判　4700円　1988年
ISBN 4-8067-5655-5

◉**歴史街道評**＝260余の結髪図、小道具図が配された「日本髪形事典」。◉**読書人評**＝各時代の風俗、社会背景と、男性および女性の髪形の種類と特徴を詳述。◉**朝日新聞評**＝髪形の背景にそれぞれの時代がくっきり浮かび上がる。◉**北日本新聞評**＝異色の日本文化史。

気仙大工が教える 木を楽しむ家づくり
横須賀和江［著］
四六判　1800円　2019年
ISBN 978-4-8067-1568-9

歌舞伎座や寺社仏閣から住宅まで、日本の伝統的な木組の建築文化を支えた気仙大工。その技を受け継いだひとりの棟梁と彼をとりまく人々の家づくりと、家に表われる、森の恵み、木のいのち、家づくりの思想。年を経るごとに味わいが増す国産無垢材での家づくりをリポート。

原子力と人間の歴史
ドイツ原子力産業の興亡と自然エネルギー
ラートカウ＋ハーン［著］
山縣光晶＋長谷川純＋小澤彩羽［訳］
A5判　5500円　2015年
ISBN 978-4-8067-1498-9

ドイツはどのようにして原発撤退を決定したのか。ナチスの核兵器開発、チェルノブイリ原発事故による反原発機運の高まり、2011年の福島の原発事故を受けた原発撤退の決定、エネルギーシフトまでを、ドイツを代表する環境歴史学者と原子力専門家が描く。

原発をやめる100の理由
エコ電力で起業したドイツ・シェーナウ村と私たち
「原発をやめる100の理由」日本版制作委員会［著］
西尾漠［監修］
A5判　1200円　2012年
ISBN 978-4-8067-1448-4

チェルノブイリ原発事故後にドイツの小さな村の人たちが立ち上げたエコ電力供給会社が配布している冊子に、日本の実情をつけくわえた。ウラン採掘、使用済み核燃料、再処理工場、原発の本当のコストなど、原発の問題がまるごとわかる本。小出裕章氏インタビューも掲載。

公園・神社の樹木
樹木の個性と日本の歴史
渡辺一夫［著］

四六判　1800円　2011年
ISBN 978-4-8067-1432-3

人と樹木がどう関わってきたのか、樹木の生きかた、魅力を再発見する。
ユリノキが街路樹として広まったのはなぜ？　イチョウの木が信仰の対象になった理由は？　公園・神社の樹木を通して、公園と神社の歴史をもっと深く知り、樹木の個性もわかる本。

公共事業と環境の価値

CVMガイドブック
栗山浩一［著］
A5判　2300円　1997年
ISBN 4-8067-2189-1

環境の経済評価の一手法としてアメリカで開発された「CVM」。この手法を、公共事業など日本独自の問題を視野に入れて、より客観的な評価ができるように解説した。専門家はもとより、一般市民をも対象に、わかりやすく説明したガイドブック。

鉱物コレクション入門

伊藤剛＋高橋秀介［著］
A5判　2600円　2008年
ISBN 978-4-8067-1366-1

知って喜び、眺めて楽しみ、蒐集して嗜む鉱物の魅力をベテランコレクターが解説。用語や形態からはじまり、鑑賞の手引きや地球科学的知識に至るまで丁寧なレクチャーと厳選された鉱物写真の数々で、鉱物蒐集の愉楽へと誘う。

強欲の宗教史

ティックル［著］　屋代通子［訳］
四六判　1200円　2011年
ISBN 978-4-8067-1429-3

なぜ人は欲しがるのか。ボス、ブリューゲルなどの絵画も交え、人々がどのように「欲望」をとらえてきたのかを探る1冊。「日本人にとってそのイメージは、猿や虎や蛇を組み合わせた合成獣『鵺（ぬえ）』のようなものかもしれない」（巻末エッセイ＝井出洋一郎）

コーオウンド・ビジネス

従業員が所有する会社
細川あつし［著］
四六判　1800円　2015年
ISBN 978-4-8067-1502-3

英米で確かな潮流になったビジネスモデル「従業員が所有する会社」——コーオウンド・ビジネスの世界を、はじめて日本に紹介し、会社のもうけが適正に従業員、社会に還元されるビジネスモデルの日本への導入を提言する。

コケの自然誌

キマラー［著］　三木直子［訳］
四六判　2400円　2012年
ISBN 978-4-8067-1449-1

米国自然史博物館のジョン・バロウズ賞受賞作。ネイチャーノンフィクションの傑作、待望の邦訳。極小の世界で生きるコケの驚くべき生態が詳細に描かれる。眼を凝らさなければ見えてこない、コケと森と人間の物語。コケと自然から学ぶべき人生哲学がちりばめられた1冊。

心の治癒力をうまく引きだす

黒丸尊治［著］
四六判　1800円　2004年
ISBN 4-8067-1287-6

病気が回復する力——治癒力を活性化させる「まあ、いいか」療法とは？　心の治癒力を活性化することで多くの患者さんを治してきた医師が描く、診断、治療の実情と、治癒力の引き出し方。

子どもとの自然観察スーパーガイド

日高哲二［著］
四六判　2000円　2001年
ISBN 4-8067-1218-3

自然の面白さを子どもたちに伝えたい。子どもと一緒に大人たちにも自然の不思議さに感動する心をもってほしい。三宅島のアカコッコ館でレンジャーとして活躍してきた著者が、子どもと一緒に自然を楽しむための考え方と方法を提案。観察会のコツもコラムでポイント解説。

小鳥　飛翔の科学

野上宏［著］
A5判　2200円　2017年
ISBN 978-4-8067-1532-0

小鳥はどの羽をどのように使って飛ぶのか？　野外での撮影に成功した著者の93枚の写真とともに、飛び立ち、急制動、失速防止飛翔、採餌飛翔、争い飛翔など、14種類の飛び方について解説する。新しく深いバードウォッチングのすすめ。

530億匹の闘い
ウリミバエ根絶の歴史
小山重郎[著]
四六判　1800円　1994年
ISBN 4-8067-2347-9

◉琉球新報評＝地球環境に悪い影響を与えない害虫防除法として世界的にも注目。中・高校生にも薦める。**◉沖縄タイムス評**＝世界に誇るべき偉業を、やさしい文体と地図、表、写真を用い、わかりやすく、興味深く読ませてくれる。

ごみ処理広域化計画
地方分権と行政の民営化
山本節子[著]
四六判　2400円　2001年
ISBN 4-8067-1231-0

行政の構造改革のなかで、市町村が直面する戦後最大のターニングポイントを、廃棄物行政の大転換をとおして浮き彫りにする。**【本書でとりあげたテーマ】**ダイオキシン対策、高温溶融炉の技術、広域連合、改正廃掃法、改正地方自治法、補助金と通達行政ほか

ごみプランニング
廃棄物問題解決のための新手法
和田英樹[著]
A5判　2800円　2005年
ISBN 4-8067-1314-7

ごみ問題に対処できる社会システムづくりの具体的手法を紹介。ごみプランニングの現場を熟知する第一線のコンサルタントが、自ら開発した新手法を実例とともに解説する。

ゴミポリシー
燃やさないごみ政策「ゼロ・ウェイスト」ハンドブック
マレー[著]　グリーンピース・ジャパン[訳]
A5判　2800円　2003年
ISBN 4-8067-1267-1

イギリス政府にごみ政策の転換をせまった画期的リポート。低コストで安全な廃棄物政策を提言する。日本には、世界中の焼却炉の3分の2以上（なんと1700基！）があり、多くの問題を抱えている。しかし、ごみ問題は焼却炉を使わなくても解決できるのだ。

米で起業する！
ベンチャー流・価値創造農業へ
長田竜太[著]
四六判　1600円　2008年
ISBN 978-4-8067-1363-0

稲作農家の次男として生まれた男が、有機質肥料100％のコメ作り、補助金に依存しない農業、完全無借金経営を経て、いかにしてベンチャー企業を立ち上げるに至ったのか。「幸せ」「命」「環境」をキーワードに、農業の巨大な可能性を説き明かす。

コルバート 脊椎動物の進化
[原著第5版]
コルバート＋モラレス＋ミンコフ[著]
田隅本生[訳]
B5変型判　18000円　2004年
ISBN 4-8067-1295-7

背骨をもつ動物たちの5億年の進化の歴史を一つの論理的なストーリーとして通覧できる名著の最新改訂版。最新の研究成果をふまえて大幅に書き改められた。
専門用語の使用をなるべく避け、わかりやすく魅力的なイラストを多数収載。

これからホームページをつくる研究者のために
ウェブから学術情報を発信する実践ガイド
岡本真[著]
A5判　2800円　2006年
ISBN 4-8067-1335-X

研究者のホームページにはなにがあればよいのか？　研究の過程や成果を伝えるにはなにが必要なのか？　多くの実例に基づき、そのノウハウを紹介する。**◉読売新聞評**＝研究者に限らず、情報発信のレベルアップを目指す個人、団体にとっても有用なヒントが満載だ。

昆虫食と文明
昆虫の新たな役割を考える
テーブズ[著]　片岡夏実[訳]
四六判　2700円　2019年
ISBN 978-4-8067-1585-6

昆虫を食べることは、人類の将来をよりよい方向に変えうるか？　人類の昆虫利用の歴史から、環境負荷の軽減、世界各地で行われている人の食料や飼料としての昆虫生産の現状と持続可能性を深く探求する。実行可能でユーモラスな昆虫食のための、文化的で生態学的な物語。

昆虫と害虫
害虫防除の歴史と社会
小山重郎［著］

四六判　2600円　2013年
ISBN 978-4-8067-1456-9

防除される「害虫」は、もともとはただの昆虫であり、自然の片隅で暮らしていた。人間が農耕を始めたことで「害虫」となったのだ。長年、最前線で農薬を使わない害虫防除の研究をしてきた著者が、人間社会と昆虫（害虫）とのかかわりから、今後の日本の農業のあり方を展望する。

昆虫飛翔のメカニズムと進化
ブロドスキイ［著］　小山重郎＋小山晴子［訳］

A4変型判　13000円　1997年
ISBN 4-8067-2372-X

プリングルの古典『昆虫の飛翔』以来の本格的な著作。化石昆虫を含む多くの昆虫種に関する豊富な形態学的知見と、高速映画フィルムを用いた飛翔行動の解析や空気力学の知識を駆使して、昆虫飛翔のメカニズムとその進化のみちすじを解明する。図版180点を収録した。

こんな学校あったらいいな
小さな学校の大きな挑戦
辻正矩＋藤田美保＋守安あゆみ＋中尾有里［著］

四六判　1600円　2013年
ISBN 978-4-8067-1468-2

「小さくても、子ども一人ひとりの学びが大切にされる学校をつくりたい」という夢に市民が集まり、世界中のフリースクールから学んで誕生した「箕面こどもの森学園」が目指す、ひとつの教育のあり方を紹介。

こんな公園がほしい
住民がつくる公共空間
小野佐和子［著］

A5判　2000円　1997年
ISBN 4-8067-6804-9

建築ジャーナル連載の「住民参加の現在」を大幅加筆。実例を多数あげながら、公園、コミュニティセンターなどの計画、設計、完成後の運営計画を提言する。都市計画、まちづくり、公園などの行政担当者、設計担当者、必読の書。

さ行

日曜の地学1
埼玉の自然をたずねて　改訂版
堀口萬吉［監修］

四六判　1800円　2012年
ISBN 978-4-8067-1436-1

埼玉の地形・地質を詳細に解説したフィールドガイドの決定版を、10年ぶりにアップデートした待望の改訂版。身近な自然のなりたちがわかればもっと楽しい。太古の時代に思いをはせる、一味ちがった埼玉ハイキングを本書で楽しもう。

斎藤公子の保育論　新版
斎藤公子［著］　井尻正二［きき手］

四六判　1500円　2016年
ISBN 978-4-8067-1531-3

科学と実践に基づく保育理念を語ったロングセラー、待望の復刊！　日本の保育実践に大きな影響を与える斎藤公子が語る、日本の保育園の成り立ち、実践と科学から導きだした0歳児保育や障がい児保育、保育における望ましい環境まで、現代に通じる保育のあり方。

魚だって考える
キンギョの好奇心、ハゼの空間認知
吉田将之［著］
四六判　1800円　2017年
ISBN 978-4-8067-1545-0

実験に使う魚は自分たちで釣ってくる。実験器具はほぼ手づくり。研究の現場は、常に汗と涙にまみれている。トビハゼの機嫌をとり、イイダコをけしかけ、魚が考えていることを知りたい先生と学生たちの、ローテクだけど情熱あふれる、広島大学「こころの生物学」研究室奮戦記。

魚の自然誌
光で交信する魚、狩りと体色変化、フグ毒とゾンビ伝説
スケールズ［著］　林裕美子［訳］
四六判　2900円　2020年
ISBN 978-4-8067-1594-8

世界の海に潜って調査する気鋭の魚類学者が自らの体験をまじえ、魚の進化・分類の歴史、紫外線ライトで見る不思議な海の世界、群れ、音、色、狩り、毒、魚の思考力など、魚にまつわるさまざまな疑問にこたえ、魅惑的な魚の世界へ誘う。

雑草社会がつくる日本らしい自然
根本正之［著］
四六判　2000円　2014年
ISBN 978-4-8067-1472-9

雑草は、多様な種類が互いに関係しあいながら、社会を築いている。雑草の生活様式、拡大戦略、再生のメカニズムや雑草社会の仕組みを解き明かし、河川堤防や街中で行われている、「日本らしい自然」再生プロジェクトを紹介する。

雑草と楽しむ庭づくり
オーガニック・ガーデン・ハンドブック
ひきちガーデンサービス（曳地トシ＋曳地義治）［著］
A5判　2200円　2011年
ISBN 978-4-8067-1424-8

雑草との上手なつきあい方教えます！　無農薬・無化学肥料で庭をつくってきた個人庭専門の植木屋さんが教える、雑草を生やさない方法、庭での生かし方、草取りの方法、便利な道具。オーガニック・ガーデナーのための雑草マメ知識も満載。雑草を知れば知るほど庭が楽しくなる。

雑草の自然史
染色体から読み解く雑草の秘密
藤島弘純［著］
四六判　2400円　2010年
ISBN 978-4-8067-1397-5

庭や田畑の邪魔者あつかいされる雑草たち……だが実は、自然の多様性を保つうえで、重要な役割を担っている。キツネノボタン、ツユクサなど、身近にみる雑草を35年にわたって全国で調査・採集。その染色体から、雑草の多様性、歴史性、地域自然との関わりを探った。

雑草は軽やかに進化する
染色体・形態変化から読み解く雑草の多様性
藤島弘純［著］
四六判　2400円　2017年
ISBN 978-4-8067-1546-7

雑草たちはそれぞれ個性的な種分化（進化）の歴史を抱え、大地を支えて生きている。人が作り出す空間で生きることを選択した雑草たちの生存戦略は？　花・葉・種子などの形態的変化や染色体数の変異を読み解き、地理的・生態的分布から、雑草たちの進化の謎に迫る。

里山の自然をまもる
石井実＋植田邦彦＋重松敏則［著］
四六判　1800円　1993年
ISBN 4-8067-2346-0

◉**日本農業新聞評**＝自然保護のキーワード「里山」を多様な生物が共生する自然環境としてとらえ直し、その生態と人間との関わり合いの中で、環境の復元と活性化を図ろうとする。◉**教育新聞評**＝具体的なサゼッションも豊富。環境教育の一助としても有効な1冊。

砂漠のキャデラック
アメリカの水資源開発
ライスナー［著］　片岡夏実［訳］
A5判　6000円　1999年
ISBN 4-8067-1185-3

「『沈黙の春』以来、もっとも影響力のある環境問題の本（サンフランシスコ・エグザミナー）」、ニューヨーク・タイムズ他各紙誌で絶讃された大ベストセラー。アメリカの公共事業の100年におよぶ構造的問題を暴き、その政策を大転換させた大著。

錆と人間

ビール缶から戦艦まで

ウォルドマン［著］　三木直子［訳］

A5判　3200円　2016年

ISBN 978-4-8067-1521-4

「最大最凶のデストロイヤー」と言われる錆（さび）。防食技術と自由の女神から、ステンレス鋼開発秘話、腐食防止の環境ホルモンをひた隠しにする缶産業の実態まで、錆という自然の脅威に、新たな技術と培った経験を武器に立ち向かう人類の戦いを描く。

三峡ダムと日本

鷲見一夫［著］

A5判　3200円　1997年

ISBN 4-8067-1148-9

三峡ダム建設の問題点を詳細に検証するとともに、日本の政・財・官・学各界の動きを詳細にトレースすることで、日本の公的資金の使い方の問題点をも浮き彫りにする。ダム建設自体が自己目的化した「巨大ダム開発の世紀」の終焉を予感させるレポート。

産地別　日本の化石800選

本でみる化石博物館

大八木和久［著］

A5判　3800円　2000年

ISBN 978-4-8067-1195-7

著者自身が35年かけて採集した化石832点をオールカラーで紹介。日本のどこでどのように採れたのかがわかる化石の産地別フィールド図鑑。採集からクリーニングまで、役立つ情報を満載した。◉**産経新聞評**＝“日本列島化石博物館”を思わせる力作。

産地別　日本の化石650選

本でみる化石博物館・新館

大八木和久［著］

A5判　3800円　2003年

ISBN 4-8067-1260-4

著者が採集した化石9000余点の中から672点を厳選。『産地別日本の化石800選』とあわせて見ることで、採集・クリーニングの技術をすべてマスターできる。産地・産出状況など、愛好家がほんとうに知りたい情報を整理。オールカラー化石博物館。

産地別　日本の化石750選

本でみる化石博物館・別館

大八木和久［著］

A5判　3800円　2015年

ISBN 978-4-8067-1488-0

日本全国化石採集の旅を50年間！　採集した化石から、産地・時代ごとに785点を厳選し、紹介。化石採集やクリーニングのコツから整理や撮影の方法まで、採ったあとの楽しみ方も掲載。化石愛好家の見たい・知りたいがよくわかる充実のカラー化石図鑑。

シアトル日刊邦字紙の100年

有馬純達［著］

四六判　2000円　2005年

ISBN 4-8067-1322-8

1902年、西部開拓の拠点シアトルで、若き日本人たちが創刊した『北米時事』。排日移民法など過酷なアジア人差別のなかで、日系人社会を支えたサムライ・ジャーナリストたちを、『北米時事』社長兼主筆を父に持つ著者が、静かな筆致で描く。

飼育係が見た動物のヒミツ51

多摩動物公園［著］

四六判　1600円　2008年

ISBN 978-4-8067-1369-2

誰も知らない動物たちの新しい顔を発見！
毎日動物に接している動物園の飼育係だからこそ見えてくる動物たちの姿を、エピソード満載で語ります。明日から動物を見る目が変わるかも？

シカと日本の森林

依光良三［著］

四六判　2200円　2011年

ISBN 978-4-8067-1416-3

シカの食害の増加により、自然環境全体のバランスを維持することが難しくなっている。本書は四国山地の事例を中心に、シカの食害の実態、ヨーロッパと日本のシカ管理の仕組みを解説。これからあるべきシカとの共生、自然環境保護運動を考える。

鹿と日本人
野生との共生1000年の知恵
田中淳夫［著］
四六判　1800円　2018年
ISBN 978-4-8067-1565-8

シカは人間の暮らしや信仰にどう関わり、どのような距離感でお互いに暮らしてきたのか。神鹿とあがめられた時代から、全国で見られるシカとの共存、農林業への獣害とその対策、ジビエや漢方薬としての利用など、野生動物との共生をユニークな視点で解説する。

資源メジャーの誕生と成長戦略
澤田賢治［著］
A5判　2400円　2016年
ISBN 978-4-8067-1509-2

資源を取り巻く状況は急激な変化を続けている。市場規模の大きい銅を中心に、資源確保戦略の要となる資源メジャーについて、誕生から発展の歴史、その成長戦略をコア事業、地域別固定資産、保有資産、最新のデータをもとに分析する。

思春期は訴える
子どもの非行は大人の避行
福田年宏［著］　田上時子［解説］
四六判　1000円　1999年
ISBN 4-8067-1186-1

激増・凶悪化している少年犯罪の原因はどこにあり、親、教師、地域の大人はどう対応すればいいのか。大阪府警の少年係としての長年の経験からアドバイス。◉**朝日新聞評**＝思春期の子育てを経験した女性との問答集も収録。さまざまな親の不安に答える形になっている。

日曜の地学13
静岡の自然をたずねて　新訂版
静岡の自然をたずねて編集委員会［編著］
四六判　1800円　2005年
ISBN 4-8067-1308-2

【主要目次】仁科川流域／爪木崎～須崎／堂ヶ島～土肥／三島の湧泉めぐり／富士山宝永火口／新蒲原～大丸山／安倍川の大谷崩／日本平と久能山／静岡駅周辺／南アルプス／島田市千葉山／牧ノ原台地／御前崎海岸／佐久間・浦川／引佐・谷下～竜ヶ岩洞／ほか

自然エネルギー市場
新しいエネルギー社会のすがた
飯田哲也［編］
四六判　2800円　2005年
ISBN 4-8067-1303-1

再生可能な自然エネルギーが、石油に代わり、世界の産業界を変えつつある！　21世紀に初めて世界的に出現しつつある自然エネルギー市場を捉える試みとして、エネルギー政策はもちろん、環境政策、産業政策、持続可能な社会などの視点から、過去に類のない今日的な論点を提示する。

自然再生事業
生物多様性の回復をめざして
鷲谷いづみ＋草刈秀紀［編］
四六判　2800円　2003年
ISBN 4-8067-1261-2

失われた自然を取り戻すために「自然再生」とはどのようにあるべきか。日本の保全生態学とNGOが模索してきた事例や歴史とともに、第一線の研究者、フィールドワーカー、行政担当者がそれぞれの現場から詳述する。その理念と技術的な諸問題を幅広く紹介した。

自然により近づく農空間づくり
田村雄一［著］
四六判　2400円　2019年
ISBN 978-4-8067-1575-7

その土地特有の気候、土壌、動植物、微生物。自分の畑の周りの環境に目をこらして、耳をすます。自然の力を活かして、環境への負荷を極力減らし、低投入で安定した収量の農作物を得る。土壌医で有畜複合農業を営む著者が提唱する、新しい農業。

自然保護と利用のアンケート調査
公園管理・野生動物・観光のための社会調査ハンドブック
愛甲哲也＋庄子康＋栗山浩一［編］
A5判　3400円　2016年
ISBN 978-4-8067-1516-0

自然保護や観光・レクリエーションの現場で使える、アンケート調査の計画から、調査票の作成、調査の実施、データ解析までを、造園学、環境経済学、野生動物管理学、観光学など多様な分野の研究者が解説する。研究事例、実際に使用した調査票も収録。

自然を楽しんで稼ぐ小さな農業
畑はミミズと豚が耕す
ボクナー［著］　シドラ房子［訳］
A5判　1800円　2018年
ISBN 978-4-8067-1550-4

自然の恵みをていねいに引き出す多品種・有畜・小規模有機農家が語る、小さくても強い農業で理想のライフスタイルを手に入れる方法。2017年、農業に関わるジャーナリズム作品としてサルスメディア賞にノミネートされた、自然を守って稼ぐ、新しい農業のススメ。

7人の母、国会を行く
ひきこもり、障害児者とともに
黒岩秩子［著］
四六判　1600円　2002年
ISBN 4-8067-1239-6

“さしさわりのあることを言いあおう、迷惑をかけあおう”をモットーに、子ども・ひきこもり・障害児者から学んだ経験と、7人の子どもを産み、働きながら育てた母親としての生活と意見を国会にもちこんで、大臣・官僚をうならせた「ヘンテコおばさん」の国会リポート。

失業の心理学
金子雅臣［著］
四六判　1650円　1996年
ISBN 4-8067-6788-3

倒産、解雇、リストラ……未来予測のつかない時代の心の拠り所はどこに？　失業でうろたえる人と前向きに進みはじめる人との違いは？　失業にいたる経緯や失業後のさまざまな心理模様など、労働相談の豊富な事例をもとに描き出す、リストラ時代の必読書。

嫉妬の力で世界は動く
エプスタイン［著］　屋代通子［訳］
四六判　1500円　2009年
ISBN 978-4-8067-1394-4

なぜ人は嫉妬を抱いてしまうのか。俗物研究者としても定評のある著者が、ありとあらゆる嫉妬エピソードを紹介。嫉妬と向き合うためのヒントも満載の1冊。「嫉妬という感情に嫉妬したくなる……何て複雑で奥が深い感情なのだろうか」（巻末エッセイ＝香山リカ）

実用水理学ハンドブック
岡本芳美［著］
A5判　4500円　2016年
ISBN 978-4-8067-1520-7

水理学で扱う時間的に変化しない流れ、定流（常流）を中心に、実務者に要求される管水路と開水路の水理に関する実用知識をくまなく収載。簡潔な図や数式・計算例を用いて詳細に解説する。

シャーマンの弟子になった民族植物学者の話　［上］［下］
プロトキン［著］　屋代通子［訳］
四六判　［上］2200円　［下］1800円　1999年
［上］ISBN 4-8067-1183-7　［下］ISBN 4-8067-1184-5

「神々の植物」の謎に迫る、世界的ベストセラー。◉**ナチュラル・ヒストリー誌**＝1ページ1ページがまるで冒険映画のワンシーンだ。◉**パブリッシャーズ・ウィークリー**＝自然保護の熱意を巧みな文才で綴った第一級の冒険旅行記。◉**ニューヨーク・タイムズほかで絶讃。**

化石が語る生命の歴史
11の化石・生命誕生を語る　［古生代］
プロセロ［著］　江口あとか［訳］
四六判　2200円　2018年
ISBN 978-4-8067-1556-6

先カンブリア時代のストロマトライト、単細胞から多細胞への変化、バージェス動物群、初の陸上植物クックソニア、軟体動物から脊椎動物へ、水生から陸生動物へ。歴史に翻弄される古生物学者たちの苦悩と悦びにみちた研究史とともに生命の歴史を語る。同シリーズ→52、54頁

週末は「婦唱夫随」の宝探し
宝石・鉱物採集紀行
辰尾良二・くみ子［著］
四六判　1600円　2006年
ISBN 4-8067-1332-5

アウトドア好きワクワク、鉱物好き苦笑いの実録・珍道中エッセイ!!　宝石好きのアナタも、鉱物愛好家も必読!!　◉BE-PAL評＝本誌で連載されていた辰尾さん夫妻の愉快な紀行が単行本になった。連載分の14話に加え、琥珀、紫水晶などの採集記4話を加えたパワーアップ版。

樹木学
トーマス［著］
熊崎実＋浅川澄彦＋須藤彰司［訳］

A5判　3600円　2001年
ISBN 978-4-8067-1224-4

木々たちの秘められた生活のすべて。生物学、生態学がこれまでに蓄積してきた樹木についてのあらゆる側面を紹介する、樹木の自然誌。◉**バーダー評**＝樹木はどこまで高くなれるのだろう？　葉っぱの形がもつ意味って何だろう？　本書はそれらの疑問、すべてに答えてくれる。

樹木葬という選択
緑の埋葬で森になる
田中淳夫［著］

四六判　1800円　2016年
ISBN 978-4-8067-1506-1

自然の中で眠りたい。遺骨を土に埋葬し、石ではなく樹木を墓標とする、樹木葬。里山を守りたい、自然の一部になりたい、継承の手間をかけたくない、無縁墓とも無縁でいたい、そんな人たちの注目を集める新しい「お墓」のかたちを森林ジャーナリストが徹底ガイド。

手話の歴史　［上］［下］
ろう者が手話を生み、奪われ、取り戻すまで
ハーラン・レイン［著］　斉藤渡［訳］
前田浩［監修、解説］
A5判　各2500円　2018年
［上］ISBN 978-4-8067-1560-3
［下］ISBN 978-4-8067-1561-0

逆境の中で、自らの人間的尊厳をかけて、手話言語とろう者社会を守ってきたろう者たちの闘い。これまで知られていなかった手話言語とろう教育の真の歴史を生き生きと描きだしながら、言語・文化の意味を問いかける名著。

植栽による択伐林で日本の森林改善
樹冠の働きと量から考える
梶原幹弘［著］　四六版　1800円　2020年
ISBN 978-4-8067-1601-3

皆伐林より木材生産量も環境保全にも優れている、照査法によるヨーロッパ方式の択伐林についての詳細な解説と、日本の森林経営の改善策を提案。成熟するこれからの日本の森林に求められる択伐林の作り方を解説。

植物園で樹に登る
育成管理人の生きもの日誌
二階堂太郎［著］

四六判　1600円　2017年
ISBN 978-4-8067-1547-4

国立科学博物館筑波実験植物園の植物管理を務める、植木職人であり樹木医、森林インストラクターの著者が、地上20メートルから見た景色、梢で感じる三次元の風――。造園会社と植物園で20年間、樹木と対話する中で見つけた、植物の不思議でおもしろい世界。

植物　奇跡の化学工場
光合成、菌との共生から有毒物質まで
黒柳正典［著］

四六判　2000円　2018年
ISBN 978-4-8067-1554-2

地球生命を支える光合成から、成長に関わるホルモン、外敵・競争相手に対抗するための他感作用物質、繁殖のための色素や甘味物質の生産、人間が薬品として利用する有毒物質まで、植物が生み出す驚きの化学物質と巧妙な生存戦略を徹底解説。

植物と叡智の守り人
ネイティブアメリカンの植物学者が語る
科学・癒し・伝承
キマラー［著］　三木直子［訳］
四六判　3200円　2018年
ISBN 978-4-8067-1564-1

ニューヨーク州の山岳地帯。美しい森の中で暮らす植物学者であり、北アメリカ先住民である著者が、自然と人間の関係のありかたを、ユニークな視点と深い洞察でつづる。ジョン・バロウズ賞受賞作家、ベストセラー『コケの自然誌』につづく、待望の第2作。

女性外来が変える日本の医療
対馬ルリ子［著］

四六判　1500円　2002年
ISBN 4-8067-1252-3

女性総合医療をめざす医師・医療関係者、クライアント（患者）の動きが、大きなうねりになりつつある。思春期から中高年まで、年齢によって大きく変わる「女性のからだとこころ」に焦点をあわせた医療体制づくりに多くの女性たちが動きはじめた。

女性候補者を勝利に導くガイドブック
全米女性政治コーカス選挙マニュアル
全米女性政治コーカス［著］　いきいきフォーラム2010［編訳］
A5判　1900円　2000年
ISBN 4-8067-1204-3

アメリカで女性候補者を大量当選させた、世界が注目する選挙マニュアル。生活者の視点で政治・社会を変えたい……という志と情熱と勇気をもつ女性のために「当選」への選挙戦略を教示する、実戦型キャンペーンガイド。NPOの立ち上げに役立つ貴重なヒントもいっぱい。

新・環境はいくらか
ディクソンほか［著］
環境経済評価研究会［訳］
A5判　2900円　1998年
ISBN 4-8067-2241-3

世界銀行環境部のスタッフを中心に全面改訂された最新版。環境を経済評価するさまざまな手法を、最近の現場経験とその適用可能性に応じて再分類した。日本国内の公共事業をはじめとしたプロジェクトでも関心が高まっている、環境の経済評価の国際水準を示す待望の邦訳。

新幹線に乗れない
農薬被曝列島
長谷川 煕［著］
四六判　1600円　2006年
ISBN 4-8067-1329-5

電車、学校、公園、パソコン——身近に存在し、じんわりと神経を狂わせる。「知らなかった」ではすまない、有機リン化合物の慢性毒性に正面から斬りこむ。**◉日刊ゲンダイ評**＝蔓延する有機リン化合物の脅威を告発する衝撃のリポート。

人工生殖のなかの子どもたち
生命倫理と生殖技術革命
マテイ［著］　浅野素女［訳］
四六判　1650円　1995年
ISBN 4-8067-4532-4

◉毎日新聞評＝フランスの「生命倫理法」制定において中心的な役割を果たした著者が、最先端の生殖医療の実態とさまざまな問題点をまとめたものである。**◉AERA評**＝体外受精や出生前診断などの医療が、いかに人間性や人類の未来を揺さぶる問題か訴えている。

信州はエネルギーシフトする
環境先進国・ドイツをめざす長野県
田中信一郎［著］
四六判　1600円　2018年
ISBN 978-4-8067-1551-1

地産地消を超える環境先進県として脚光を浴びる長野県。『燃費のいい家』に代表される、地元で新しい仕事を次々に生み出し、地域経済がうるおうエネルギー政策は、どのように生まれ、実行されているのか。政策の内実をていねいに解説し、成功への鍵を示す。

人生100年時代の医療・介護サバイバル
親と自分のお金・介護・認知症の不安が消える
中澤まゆみ［著］
四六判　2200円　2019年
ISBN 978-4-8067-1587-0

介護する側もされる側も、生き方やケアのあり方を自分自身で決めるには、まずは制度やサービスの内容を知ることから。団塊世代、介護まっただなかの著者が、自らの実践と取材を通して得られた豊富な実例と情報の数々を通してアドバイスする、今日から役立つ本。

人体探求の歴史
笹山雄一［著］
四六判　2400円　2013年
ISBN 978-4-8067-1460-6

普段、何気なく使っている器官や臓器の名前だが、昔の人たちは自分たちの体をどのように捉え、それぞれの名前を付けていたのか。現代にまで続く人体探求の歴史から山中教授のiPS細胞が開く難病治療の道まで、人体の進化と最新の知見に触れる1冊。

人と文明シリーズ1
新・ヒトの解剖
井尻正二＋後藤仁敏［著］
四六判　2200円　1996年
ISBN 4-8067-4498-0

男女のからだの違いや、老化、労働の体への影響など。わかっているようでいて、意外と知らない人のからだのしくみを、楽しいこぼれ話をまじえてやさしく解説。古生物学者と解剖学者が案内する、人体の名所見学の旅。生命の発生の不思議さを考えさせられる1冊。

人と文明シリーズ3

新・文明のなかの未開　レリックの世界

井尻正二＋真野勝友＋堀田進［著］

四六判　2500円　1998年

ISBN 4-8067-4497-2

◉**信濃毎日新聞評**＝「生きた化石」の話から、人間社会や心の中の「生きた化石」の話まで、人間の意識の底にある「生きた化石」をえぐり出している。考えるべき材料や課題の提示が随所にあり思考をやわらかくするのに役立つ。◉**北海道新聞評**＝非常にユニークな文明論集。

森林環境2004

森林文化協会［編著］

竹内敬二＋松下和夫［責任編集］

A5判　2000円　2004年

ISBN 4-8067-1282-5

森林を再評価する時代に、森林をとりまく情報を、集積・共有して、科学と政策をつなぐ。本格的なリソース年鑑。特集――日本の森林と温暖化防止。

森林観察ガイド

驚きと発見の関東近郊10コース

渡辺一夫［著］

四六判　1600円　2007年

ISBN 978-4-8067-1346-3

もっと面白く、もっと深く、森林散策できる本。森林インストラクター（森の案内人）ならではの豊富なウンチクと情報をコンパクトに収載。森林散策の「どうして？」「なぜ？」に答える待望のフィールドガイド。

森林業

ドイツの森と日本林業

村尾行一［著］

四六判　2700円　2017年

ISBN 978-4-8067-1537-5

ロマン主義思想とともに発展し、世界をリードするドイツ森林運営の思想と、木材生産の実践、ドイツ最高の頭脳が集まる人材育成・林学教育を解説。それを踏まえて、21世紀の日本社会にふさわしい、生産・流通の徹底的な情報化、乾燥管理、天然更新から焼畑林業までを提言する。

森林ビジネス革命

環境認証がひらく持続可能な未来

ジェンキンス＋スミス［著］

大田伊久雄＋梶原晃＋白石則彦［編訳］

A5判　4800円　2002年

ISBN 4-8067-1237-X

森林／木材認証制度を取り入れ、世界市場のなかで利潤を上げている先進的なビジネス・ケーススタディを紹介。森林セクターにかかわる企業のリーダー、林業家たちが環境と経営の戦略をいかに構築していけばよいかを鮮やかに示し、世界で大きな反響を呼び起こしたリポート。

森林未来会議

森を活かす仕組みをつくる

熊崎実＋速水亨＋石崎涼子［編著］

四六判　2400円　2019年

ISBN 978-4-8067-1583-2

これからの林業をどう未来に繋げていくか。欧米海外の実情にも詳しい森林・林業研究者と林業家、自治体で活躍するフォレスターがそれぞれの現場で得た知見をもとに、林業の未来について3年間にわたり熱い議論を交わした成果から生まれた一冊。

スイス林業と日本の森林

近自然森づくり

浜田久美子［著］

四六判　2000円　2017年

ISBN 978-4-8067-1541-2

徹底して「自然」を学び、森林価値を最大限に上げる「近自然森づくり」を進めるべく、一斉人工林から針広混交林へと移行したスイス林業。その取り組みを地域の森林で活かそうと奮闘を続ける日本の林業者たち。両者への取材をもとに日本の森林と林業の目指す姿を探る。

水道はどうなるのか？

安くておいしい地域水道ビジネスのススメ

保屋野初子＋瀬野守史［著］

A5判　2500円　2005年

ISBN 4-8067-1316-3

社会情勢の考察、経営、技術面の再検討から、新しい水道事業の可能性を探る、水道事業者、住民、建設業者、上水道コンサルタントにとっても役立つ画期的な本。ガソリンより高い「ミネラルウォーター」全盛のいま、起業（NPO）、町づくり、村おこしのチャンスが、小規模水道にあった。

スクーバ・ダイビング入門 海に潜った！

中山千夏［著］
四六判　1000円　1995年
ISBN 4-8067-4529-4

海に潜るって、こんなにもおもしろい……スクーバ・ダイビングの魅力にすっかりとりつかれてしまった千夏さんが、その素晴らしい体験と感動をつづった入門体験記。何も知らない人と初心者のための「手とり足とり事典」付。

砂と雷鳴　［上］［下］

村崎義正［著］
四六判　各1900円　1992年
［上］ISBN 4-8067-6707-7
［下］ISBN 4-8067-6708-5

打ちつづく苦難にも、不器用なほどに絶えず真正面からぶつかりつづけ、悩み、苦しみながらも、差別のない豊かな未来を夢見て部落解放運動に立ち上がった……生命の深淵から明るさを学んだ著者が、圧倒的な筆力で描く疾風怒涛の半生記。

『新・ギリシャ神話』シリーズ3

スパルタの秋

星川清香［著］
四六判　1650円　1993年
ISBN 4-8067-6703-4

◉サンケイ新聞評＝トロイ戦争の原因とされてきた絶世の美女、ヘレネーが、運命に翻弄される女性ではなく意思を持った女性として描かれている。ホメロスの「イリアス」に展開される英雄武勲を、壮絶な悲劇ではなく男性社会の愚挙という観点で描き切る。

住みたい街を自分でつくる

ニューヨーク州イサカの医療・食農・省エネ住宅
ウォーカー［著］　三輪妙子［訳］
A5判　2400円　2017年
ISBN 978-4-8067-1544-3

なぜニューヨーク州の小さな街は、環境先進都市に生まれ変わったのか。教育、ゴミゼロから省エネ住宅まで。世界の注目を集める実験的コミュニティーで実践されてきたアイデアを次々と事業化し、地域の中で経済がまわる。住民たちが創り出す持続可能な暮らしを具体的に紹介。

生態工学の基礎

生きた建築材料を使う土木工事
シヒテル［著］　伊藤直美＋マテー［訳］
佐々木寧［監修］
A4判　4800円　2004年
ISBN 4-8067-1296-5

伝統の技術は最先端の知恵である。生態工学を活用した河川改修工法や、石材等の無機素材を用いた保全工事を紹介。実際の現場でどの植物を使い、どの工法を採用したらよいかがわかる。より効果的で、安価で、美しい、環境に適合した工事のために。

生物界をつくった微生物

マネー［著］　小川真［訳］
四六判　2400円　2015年
ISBN 978-4-8067-1503-0

DNAの大部分はウィルス由来。植物の葉緑体はバクテリア。生きものは、微生物でできている！　単細胞の原核生物や藻類、菌類、バクテリア、古細菌、ウイルスなど、その際立った働きを紹介しながら、我々を驚くべき生物の世界へ導く。

生物学！

新しい科学革命
クレス＋バレット［編］　大岩ゆり［訳］
四六判　2800円　2003年
ISBN 4-8067-1264-7

生物多様性、新生物探査から、生物の発生システムまで……。生命観、世界観を大きく変えようとしている21世紀の生物学をマイヤー、ウィルソン、ジャンセン、ラブジョイなど世界を代表する生物学者11人が描く。

生命倫理ハンドブック

生命科学の倫理的、法的、社会的問題
菱山豊［著］
A5判　2400円　2003年
ISBN 4-8067-1269-8

ヒトゲノム、クローン人、ES細胞の問題など、生命科学の進歩にともなって、待ったなしの対応が迫られている。なぜ、ある見解が採られ、どのような議論のもとで、規則や法律ができるのか？　文部科学省生命倫理・安全対策室前室長が書き下ろした。

世界がキューバ医療を手本にするわけ

吉田太郎［著］
四六判　2000円　2007年
ISBN 978-4-8067-1351-7

乳幼児死亡率は米国以下。平均寿命は先進国並み。がん治療から心臓移植まで医療費はタダ。米国の医療問題を描いたアカデミー賞監督マイケル・ムーア『シッコ』で取り上げられたキューバの医療システムを解明することで、日本の医療のこれからを鮮やかに浮き彫りにする。

世界がキューバの高学力に注目するわけ

吉田太郎［著］
四六判　2400円　2008年
ISBN 978-4-8067-1374-6

中南米統一国際試験で2位を大きく引き離す高得点をあげたキューバは、ユネスコがフィンランドとともにモデル国に推奨する教育大国。現地インタビューを通じて、世界が瞠目する「持続可能な医療福祉社会」を支える人材育成に迫った最新リポート。

世界銀行とNGOs

ナルマダ・ダム・プロジェクト中止におけるアドボカシーNGOの影響力
段家誠［著］
A5判　3800円　2006年
ISBN 4-8067-1327-9

NGOと世銀の攻防を通して、「巨大国際官僚組織」の本質に迫る。アカウンタビリティーが問われたプロジェクトはこうして止まった。「ダム・プロジェクト中止」という異例の事態がどのようにして起ったのか？

世界の黄砂・風成塵

成瀬敏郎［著］

四六判　2000円　2007年
ISBN 978-4-8067-1352-4

黄砂をはじめとする風で運ばれる土——風成塵とはどのようなものか。芭蕉と黄砂など歴史にまつわる話から、エジプト、イスラエル、中国、韓国など世界の風成塵、日本の風成塵と黄土、気候変動との関係、風成塵による災害・恩恵まで、知られていない世界の黄砂・風成塵を概観する。

世界を動かす日本の薬

岡本彰祐［編著］

四六判　1800円　2001年
ISBN 4-8067-1230-2

戦後まもない日本で、のちに世界を驚かせることになる創薬プロジェクトがスタート。さまざまな難関に妥協なき闘いを挑み、未知の領域に情熱を傾けた「止血剤」「抗血栓剤」開発のドラマを、ノーベル賞候補にもなったプロジェクトリーダーをはじめ6名が書き下ろした。

0〜4歳の脳を元気にする療育

発達障害と改善事例44
浅野幸恵［著］
四六判　1800円　2016年
ISBN 978-4-8067-1525-2

テレビやクラシック音楽、早期教育の英語教材。これらの音は乳幼児の脳の成長を妨げている可能性がある。家庭の音環境を整えて脳を守り、脳の育ちを促し、発達障害が改善した44の事例を紹介。

先生、巨大コウモリが廊下を飛んでいます！

［鳥取環境大学］の森の人間動物行動学
小林朋道［著］
四六判　1600円　2007年
ISBN 978-4-8067-1344-9

自然に囲まれた小さな大学で起きる動物たちと人間をめぐる珍事件を人間動物行動学の視点で描く、ほのぼのどたばた騒動記。あなたの“脳のクセ”もわかります。**◉竹内薫氏（日本経済新聞評）**＝大学内外で引き起こされる事件の数々は、読む者を捉え、最後の1ページまで連れていってくれる。

先生、シマリスがヘビの頭をかじっています！

［鳥取環境大学］の森の人間動物行動学
小林朋道［著］
四六判　1600円　2008年
ISBN 978-4-8067-1375-3

ヘビを怖がるヤギ部のヤギコ、高山を歩くアカハライモリ、飼育箱を脱走したアオダイショウのアオ……大学キャンパスを舞台に起こる動物事件を人間動物行動学の視点から描き、人と自然との精神のかかわりを探る。
今、あなたのなかに眠る太古の記憶が目を覚ます！

先生、子リスたちがイタチを攻撃しています！
［鳥取環境大学］の森の人間動物行動学
小林朋道［著］
四六判　1600円　2009年
ISBN 978-4-8067-1384-5

実習中にモグラが砂利から湧き出て、学生からあずかった子ヤモリが逃亡し、カヤネズミはミニ地球を破壊する。ますますパワーアップする動物珍事件を、人間動物行動学の最先端の知見をちりばめながら、軽快に描きます。

先生、カエルが脱皮してその皮を食べています！
［鳥取環境大学］の森の人間動物行動学
小林朋道［著］
四六判　1600円　2010年
ISBN 978-4-8067-1400-2

春の田んぼでホオジロがイタチを追いかけ、顧問をつとめるヤギ部のヤギは夜な夜な柵越えジャンプで逃げ出し、アカハライモリはシジミに指をはさまれる……。
日々起きる動物珍事件を人間動物行動学の“鋭い”視点で把握し、分析し、描き出す。

先生、キジがヤギに縄張り宣言しています！
［鳥取環境大学］の森の人間動物行動学
小林朋道［著］
四六判　1600円　2011年
ISBN 978-4-8067-1419-4

イソギンチャクの子どもがナメクジのように這いずりまわり、フェレットが地下の密室から忽然と姿を消し、ヒメネズミはヘビの糞を葉っぱで隠す。自然豊かな小さな大学を舞台に起こる動物と人間をめぐる事件を人間動物行動学の視点で描く。

先生、モモンガの風呂に入ってください！
［鳥取環境大学］の森の人間動物行動学
小林朋道［著］
四六判　1600円　2012年
ISBN 978-4-8067-1437-8

モモンガの森のために奮闘するコバヤシ教授、コウモリ洞窟の奥、漆黒の闇の底に広がる地底湖で出合った謎の生き物、餌の取りあいっこをするイワガニの話……。地元の人びとや学生さんたちとともに取り組みはじめた芦津モモンガプロジェクトの成り行きは？

先生、大型野獣がキャンパスに侵入しました！
［鳥取環境大学］の森の人間動物行動学
小林朋道［著］
四六判　1600円　2013年
ISBN 978-4-8067-1458-3

捕食者の巣穴の出入り口で暮らすトカゲ、猛暑のなかで子育てするヒバリ、アシナガバチをめぐる妻との攻防、ヤギコとの別れ……。巻頭カラー8ページでヤギ部ヤギ部員第一号、かわいいヤギコのアルバムを掲載。

先生、ワラジムシが取っ組みあいのケンカをしています！
［鳥取環境大学］の森の人間動物行動学
小林朋道［著］
四六判　1600円　2014年
ISBN 978-4-8067-1475-0

黒ヤギ・ゴマはビール箱をかぶって草を食べ、コバヤシ教授はツバメに襲われ全力疾走、そして、さらに、モリアオガエルに騙された！　自然豊かな大学を舞台に起こる動物と植物と人間をめぐる、笑いあり、涙ありの事件の数々を人間動物行動学の視点で描く。

先生、洞窟でコウモリとアナグマが同居しています！
［鳥取環境大学］の森の人間動物行動学
小林朋道［著］
四六判　1600円　2015年
ISBN 978-4-8067-1494-1

雌ヤギばかりのヤギ部で、なんと新入りメイが出産。スズメがツバメの巣を乗っとり、教授は巨大ミミズに追いかけられ、コウモリとアナグマの棲む深い洞窟を探検……。教授の小学校2年時の山イヌ遭遇事件の作文も掲載。自然児だった教授の姿も垣間見られます！

先生、イソギンチャクが腹痛を起こしています！
［鳥取環境大学］の森の人間動物行動学
小林朋道［著］
四六判　1600円　2016年
ISBN 978-4-8067-1514-6

大人気、先生！シリーズ第10巻。カラー写真満載!!　学生がヤギ部のヤギの髭で筆をつくり、メジナはルリスズメダイに追いかけられ、母モモンガはヘビを見て足踏みする。巻末に先生！シリーズ思い出クイズ掲載。各巻から1問ずつ出題しています。

先生、犬にサンショウウオの捜索を頼むのですか！
［鳥取環境大学］の森の人間動物行動学
小林朋道［著］
四六判　1600円　2017年
ISBN 978-4-8067-1538-2

ヤドカリたちが貝殻争奪戦を繰り広げ、飛べなくなったコウモリは涙の飛翔大特訓、ヤギは犬を威嚇して、コバヤシ教授はモモンガの森のゼミ合宿で、まさかの失敗を繰り返す。ほかにも、子ぎつね、ゲジゲジ、サンショウウオ、アナグマ、モモンガたちが活躍する、全８章。

先生、オサムシが研究室を掃除しています！
［鳥取環境大学］の森の人間動物行動学
小林朋道［著］
四六判　1600円　2018年
ISBN 978-4-8067-1559-7

コウモリはフクロウの声を聞いて石の下に隠れ、とても大きな心臓をもつ“モモンガノミ”はアカネズミを嫌い、芦津のモモンガはついにテレビデビュー！ そして、コバヤシ教授は今日も全力疾走中！「ヤギは仲間といることを強く望む動物だ」など、全7章。

先生、アオダイショウがモモンガ家族に迫っています！
［鳥取環境大学］の森の人間動物行動学
小林朋道［著］
四六判　1600円　2019年
ISBN 978-4-8067-1582-5

カワネズミは腹を出して爆睡し、モモジロコウモリはテンを怖がり、キャンパス・ヤギはアニマルセラピー効果を発揮する。「トノサマガエルやアマガエルでは成長とともにねらう餌が大きくなるのにツチガエルではそうでもない。なぜか？」など、全７章。

先生、大蛇が図書館をうろついています！
［鳥取環境大学］の森の人間動物行動学
小林朋道［著］
四六判　1600円　2020年
ISBN 978-4-8067-1598-6

ゼミ合宿に出かける朝に起きた悲劇、そしてやってきた３匹の子モモンガの子育て？に大奮闘するコバヤシ教授。コウモリは洞窟の中で寝る位置をめぐって争い、ヤギ部のヤギ・クルミがリーダーシップを発揮し、森のアカハライモリは台風で行方不明に！

先生、脳のなかで自然が叫んでいます！
［鳥取環境大学］の森の人間動物行動学・番外編
小林朋道［著］
四六判　1600円　2018年
ISBN 978-4-8067-1566-5

幼いホモ・サピエンスの一見残酷な虫遊びには意味があるのか、生物を擬人化することはヒトの生存・繁殖に有利なのか、子どもたちとの自然教室での実験などをまじえて、動物行動学と脳のクセから考え、「先生！シリーズ」の底を流れる、ヒトの精神と自然とのつながりを読み解く。

戦前の少年犯罪
管賀江留郎［著］
四六判　2100円　2007年
ISBN 978-4-8067-1355-5

なぜあの時代に教育勅語と修身が必要だったのか？　膨大な実証データによって戦前の少年犯罪の凄まじさが明らかにされる。従来の「少年犯罪」のイメージを覆し、各所で絶賛された出色の少年犯罪本。

草地と日本人　増補版
縄文人からつづく草地利用と生態系
須賀丈＋岡本透＋丑丸敦史［著］
四六判　2400円　2019年
ISBN 978-4-8067-1576-4

半自然草地は生態系にとって、なぜ重要なのか。縄文から、火入れ・放牧・草刈りなどによって利用・管理・維持されてきた半自然草地・草原の生態系、日本列島の土壌の形成、自然景観の変遷を、絵画・文書・考古学の最新知見、フィールド調査から明らかにする。7年ぶりの増補版。

象にささやく男
アンソニー＋スペンス［著］　中嶋寛［訳］
四六判　2600円　2014年
ISBN 978-4-8067-1470-5

群れのリーダーを射殺され、強い人間不信に陥った象の群れ。その群れを私設の動物保護区に引き取った1人の男が、雄大な南アフリカの地で、密猟者たちとの死闘や、山火事や大洪水など自然の猛威に耐えながら、象たちと心を通わせるようになるまでの稀有な記録。

続 音の風景 心の風景
伊藤秀哉［著］

四六判　2000円　2000年
ISBN 4-8067-1211-6

精神科医として活動してきた著者が、小学校入学前から母と死別した小学四年の頃、さらに青春期前期までの自らの心の動きを、その時代背景とともに丹念にたどる。母との心の交流、友達との関わり、自立していく過程など現代の子育てに戸惑う若い親の参考にもなるだろう。

ソ満国境・15歳の夏
田原和夫［著］

四六判　2400円　1998年
ISBN 978-4-8067-5564-7

敗戦直前の1945年夏、15歳の少年たち130名が最前線であるソ満国境へと送られた。敗戦に際し、彼らはどんな悲惨な状況に陥り、ソ連軍の捕虜となってどんな目に遭ったのか。生き残りの一人である著者が冷静な筆致でつづる貴重な記録。映画化で大反響。

た行

代官の判決をひっくり返した百姓たち
仙台藩入会地紛争
支倉清＋支倉紀代美［著］
四六判　1800円　2012年
ISBN 978-4-8067-1452-1

電気はもちろん、石油もガスも石炭もない時代、人口急増と社会構造の変化を背景に起きた、大開発時代にともなう燃料不足・薪不足問題を読み解く。古文書より浮き上がる、江戸時代エネルギー事情とは？

第三 音の風景 心の風景
伊藤秀哉［著］

四六判　2000円　2002年
ISBN 4-8067-1238-8

精神科医として活動してきた、1924年生まれの著者の、青春期から30代までの記録。心身ともにもっとも激しく揺れ動いた、人生で一番大切な日々を、書きつづった本書は、同時代人の共感を得るはず。

大豆と人間の歴史
満州帝国・マーガリン・熱帯雨林破壊から遺伝子組み換えまで
デュボワ［著］　和田佐規子［訳］
四六判　3400円　2019年
ISBN 978-4-8067-1589-4

サラダ油から工業用インク、肥料・飼料、食品・産業素材として広く使われ、南北アメリカからアフリカまで、世界中で膨大な量が栽培・取引される大豆。大豆が人間社会に投げかける光と影、グローバル・ビジネスと社会・環境被害の実態をあますところなく描く。

怠惰を手に入れる方法
ワッサースタイン［著］　屋代通子［訳］

四六判　1500円　2009年
ISBN 978-4-8067-1386-9

トニー賞、ピューリッツァー賞受賞の劇作家がおくるナマケモノ・エンターテインメント！　キリスト教における怠惰から日常生活における怠惰まで、ユーモアたっぷりに幅広く紹介。「世界中の人がこの本読んでナマケレばいいんだよ」(巻末エッセイ＝しりあがり寿)

台北帝大生 戦中の日々
佳山良正［著］

四六判　1650円　1995年
ISBN 4-8067-6742-5

第二次世界大戦末期、台北帝国大学の学生であった著者が、その当時の台湾と台湾人、学生たちの生活を、生身にふれた実感として描き出す。『北の原野で馬を飼う』で、各紙誌・読者の方々より好評を得た著者による、ノンフィクション小説の第2弾。

大麻草と文明
ヘラー［著］　イングリング［訳］

A5判　2700円　2014年
ISBN 978-4-8067-1484-2

ロープ、建築資材、バイオマスエネルギー、製紙原料、船具、ランプ油、衣料品、医薬品――。栽培作物として華々しい経歴と能力をもった植物が、なぜ表舞台から姿を消してしまったのか。大麻草について正しい知識を得るために、今、必読の1冊。

大量監視社会
誰が情報を司るのか
山本節子［著］

四六判　2400円　2008年
ISBN 978-4-8067-1361-6

コーポレートクラシー、スーパーキャピタリズムが進展する中で、行政、企業は、個人の情報をどのように、登録、認証、監視、分析しているのか。大量監視社会の現状と、その暴走が何を引き起こすのかを大量の資料から冷静に分析。

第6の大絶滅は起こるのか
生物大絶滅の科学と人類の未来
ブラネン［著］　西田美緒子［訳］

四六判　3200円　2019年
ISBN 978-4-8067-1577-1

地球誕生以来、5回、地球上のほぼすべての生物が死滅した。なぜ生物大量絶滅は起きたのか？　気鋭の科学ジャーナリストが、地質学・古生物学・宇宙学・地球物理学などの科学者に会い、現地調査に加わり、化石を掘り起こし、大量絶滅時の地球環境の変化を生き生きと描く。

タオの気功
健康法から仙人への修練まで
孫俊清［著］

四六判　1800円　1995年
ISBN 4-8067-4528-6

◉**週刊朝日評**＝著者は気功の主要流派、武当龍門派の19代伝人。基本となる呼吸法から、内臓のバランスをよくする秘訣など、さまざまな気功法が図解されていて取り組みやすい。◉**読者の声**＝他の類書に比べて非常にわかりやすく、実践に入りやすいすばらしい内容。

多種共存の森
1000年続く森と林業の恵み
清和研二［著］

四六判　2800円　2013年
ISBN 978-4-8067-1467-5

日本列島に豊かな恵みをもたらす多種共存の森。その驚きの森林生態系を最新の研究成果をもとに解説。
生物多様性を回復させ、森林が本来持っている生態系機能を生かした広葉樹、針葉樹混交での林業・森づくりを提案する。

黄昏の〈トワイライト〉横浜
伊藤秀哉［著］

四六判　1800円　2004年
ISBN 4-8067-1279-5

戦争直後の混乱の横浜で、若き精神科医が経営したクラブを舞台に繰り広げられる人間模様を、当時の横浜の風物とともに描いた。

闘う微生物
抗生物質と農薬の濫用から人体を守る
モノッソン［著］　小山重郎［訳］

四六判　2200円　2018年
ISBN 978-4-8067-1553-5

人体で我々の健康を守っている微生物と、土壌で農作物の健康を守る微生物。抗生物質と農薬で、人体と土壌の微生物に無差別攻撃を続けた結果、人体と農作物に多くの病気を生んできた。この無差別攻撃に終止符を打ち、人体と土壌の微生物たちとの共生がもたらす福音を描く。

叩かず甘やかさず 子育てする方法

スター・ペアレンティング
クレアリー［著］　田上時子＋本田敏子［訳］
四六判　2400円　2010年
ISBN 978-4-8067-1406-4

親も子どもも自分を大切にしながら、シンプルで、誰にでも今日からできる、子育ての具体的な方法をていねいに解説する。
スター・ペアレントは成長する親であり、完璧な親ではありません。完璧でないほうが子どもにとっては安心なのです。

「ただの虫」を無視しない農業

生物多様性管理
桐谷圭治［著］
A5判　2400円　2004年
ISBN 4-8067-1283-3

残留農薬が問題視され、食の安全性を希求する声の高まりとともに減農薬や有機農業が定着しつつある。20世紀の害虫防除をふり返り、減農薬・天敵・抵抗性品種などの手段を使って害虫を管理するだけではなく、自然環境の保護・保全までを見据えた21世紀の農業のあり方・手法を解説。

脱貧困のための国際開発論

佐藤元彦［著］
A5判　3000円　2002年
ISBN 4-8067-1247-7

マイクロファイナンス、ソーシャルキャピタル、公共行動、社会的セーフティネット……貧困とは無縁の人々によって展開された「所得貧困」撲滅のための国際開発論の行き詰まりを受けて、気鋭の論客が提示する「社会」復権に基づく脱「人間貧困」論。

タネと内臓

有機野菜と腸内細菌が日本を変える
吉田太郎［著］
四六判　1600円　2018年
ISBN 978-4-8067-1574-0

農薬漬けの農業を見直して種子を守り、農作物や加工食品の質を問い直す農政大転換が世界中で始まっている。その潮流に逆行する奇妙な日本の農政や食品安全政策に対して、タネと内臓の深いつながりへの気づきから警鐘を鳴らす。

楽しく子育てアイデア・ブック

クレアリー［著］　田上時子［訳］
四六判　1000円　1999年
ISBN 4-8067-1179-9

一人ひとりの子どもの個性を理解しよう、叱るよりほめよ、わいろよりほうびなど、子育ての基本にそった「魔法の道具（マジック・ツール）」がいっぱい。一つ一つ、あなたの場合にあてはめて考えることができる実践的な本。イラスト満載でわかりやすく説明しています。

炭坑美人

闇を灯す女たち
田嶋雅已［著］
A5判　2500円　2000年
ISBN 978-4-8067-1212-1

「何でん来い。負けんとよ」。人間としての豊かさ、輝きに満ちた笑顔……苛酷な労働、極限の生活を乗り越えてきたからこその言葉と顔がある。46人の元炭坑婦のおばあちゃんたちが物語る自らの人生と肖像写真は、今のこの時代を生き抜く勇気を与えてくれるだろう。

田んぼで出会う花・虫・鳥

農のある風景と生き物たちのフォトミュージアム
久野公啓［著］
A5判　2400円　2007年
ISBN 978-4-8067-1354-8

百姓仕事が育んできた生き物たちの豊かな表情を、美しい田園風景とともにオールカラーで紹介。そっと近づいて、田んぼの中に眼をこらしてみよう。カエルが跳ね、トンボが生まれ、色とりどりの花が咲き競う、生き物たちの豊かな世界が見えてくる。

田んぼの生き物

百姓仕事がつくるフィールドガイド
飯田市美術博物館［編］
A5判　2000円　2006年
ISBN 4-8067-1320-1

四季おりおりの水田環境の移り変わりとともに、そこに暮らす生き物の写真ガイド（オールカラー）。魚類、爬虫類、トンボ類などを網羅した決定版。◉**毎日新聞評**＝300枚を超えるカラー写真は見応えがあり、全国の水田にいる生き物の大半をカバーしている。

チーズと文明
キンステッド[著]　和田佐規子[訳]

四六判　2800円　2013年
ISBN 978-4-8067-1457-6

古代南西アジアで誕生したチーズは、ギリシャの神々に捧げられ、キリスト教と共にヨーロッパ各地に広がり、産業革命に立ち会い、そして現代では原産地名称と生乳使用をめぐって貿易紛争が繰り広げられる……。いつの時代もチーズは私たちの営みと共にある。

地下水人工涵養の標準ガイドライン
アメリカ土木学会[著]
肥田登＋水谷宣明＋荒井正[訳]
A5判　3600円　2005年
ISBN 4-8067-1307-4

産業革命後から全世界に広がり実施されてきた"地下水の人工涵養"。河川の汚染、地下水位の低下、湧水の枯渇と、水をめぐる問題が深刻化している日本でも注目されている。実施する際に必要な、計画・調査・設計・水権利・環境・経済・建設・維持管理などのガイドラインを紹介。

地球環境が目でみてわかる科学実験
川村康文[著]
A5判　1400円　2004年
ISBN 978-4-8067-1289-3

親子で、教室で、実験で地球環境問題がわかる！
器具はペットボトルや卵パック、材料は野菜や果物、調味料。温暖化、大気汚染、紫外線、風力発電、省エネなどを考えるための、簡単でインパクトのあるおもしろい実験を紹介。自由研究にもどうぞ。

筑豊のこどもたち
土門拳[写真]

四六倍判　2700円　1977年
ISBN 978-4-8067-5619-4

戦後日本の一断面を見事に切り取った、リアリズム写真の名著。
1959年暮れの筑豊炭田の厳しい現実を、こどもたちの動作や表情を中心に映像化した。戦後写真界の巨人・土門拳の原点ともいうべき作品。

地質学者が見た風景
坂幸恭[著]

B5判　5600円　2008年
ISBN 978-4-8067-1368-5

200点余の克明な水彩風景画で、日本およびアフリカ、アジア、ヨーロッパ各地の自然景観を紹介し、地形の成り立ちと地球表層における自然の営みを丁寧に解説する、ユニークなカラー画集。

地質スケッチ集
羽田忍[著]

188ミリ×257ミリ　5437円　1996年
ISBN 4-8067-1048-2

写真に撮れない暗い所や木の陰でも、障害物を避けて描くことができる「地質スケッチ」の重要性が、イギリスの地質調査の教科書には書かれている。本書では、ダムサイトや活断層、中央構造線、火山等、地質スケッチの重要なテーマを全10章にまとめた。

地底
地球深部探求の歴史
ホワイトハウス[著]　江口あとか[訳]

四六判　2700円　2015年
ISBN 978-4-8067-1505-4

人類は地球の内部をどのように捉えてきたのか――中世から最先端の科学仮説まで、地球と宇宙、生命進化の謎が詰まった地表から地球内核まで6000㎞の探求の旅へと、私たちを誘う。

チベット高原の不思議な自然
村上哲生＋南基泰[著]

四六判　2400円　2016年
ISBN 978-4-8067-1518-4

澄んだ湖水、強い紫外線、標高5000メートルの高山湖になぜ生物が多いのか、息を吹きかけるとわずかな温度変化を感じて花を開く植物――。10年間5回の調査で初めて明らかになった、7000メートルを超えるヒマラヤ山脈の北に位置するチベット高原の湖・川・植物の謎と魅力を紹介。

チベット仏教が教える怒りの手放し方

サーマン［著］　屋代通子［訳］
四六判　1500円　2011年
ISBN 978-4-8067-1421-7

チベット学の泰斗による「怒り」の本。怒りには常に理由がともなう。しかし、正当な理由などめったにない。怒りのからくりを理解し、幸福を探すためには？「怒りは心的エネルギーのおおもとの姿である、途方もない、『知の燃える炎』からわきたってくる」（巻末エッセイ＝中沢新一）

フィールドガイド日本の火山6

中部・近畿・中国の火山

高橋正樹＋小林哲夫［編］
四六判　2000円　2000年
ISBN 4-8067-1199-3

【主要目次】噴火のメカニズム／噴火予知／焼岳（上高地をつくった活動的火山をさぐる）／乗鞍岳／御嶽山（火山灰を降らした生きている信仰の火山）／白山（過去の噴火を記録する湿原と火口群を歩く）／神鍋山／大山／三瓶山（縄文時代に大噴火した山陰でもっとも新しい火山）

朝鮮の食べもの

鄭大聲［著］
四六判　2400円　1984年
ISBN 4-8067-6709-3

◉**北海道新聞評**＝食礼から朝鮮料理の生い立ち、作り方まで解き明かしてくれる。◉**週刊読売評**＝朝鮮の食べ物を通して、朝鮮という国がらや人々のあり方を知るのによい。◉**朝日ジャーナル評**＝楽しい知識を、食文化史の観点から教えてくれる。

蝶の言い分・毛虫の言い分

師尾武［著］
四六判　1800円　2003年
ISBN 4-8067-1275-2

日本列島の自然と人間とのかかわり方の歪みを宇都宮という定点から、リリシズムあふれる文体と深い科学的洞察で逆照射する。こころに染みとおる、秀作ネイチャーライティング。

チョコレートを滅ぼしたカビ・キノコの話

植物病理学入門
マネー［著］　小川真［訳］
四六判　2800円　2008年
ISBN 978-4-8067-1372-2

生物兵器から主要農産物の病気、恐竜の絶滅まで、人間の歴史、生物の進化の隠れた主役であるカビ・キノコ。地球上に何億年も君臨してきた菌類王国の知られざる生態を描くとともに、豊富なエピソードを交えた平易でありながら高度な植物病理学の入門書である。

沈黙の川

ダムと人権・環境問題
マッカリー［著］　鷲見一夫［訳］
A5判　4800円　1998年
ISBN 4-8067-2191-3

◉**山と渓谷評**＝世界各国のダムサイトに足を運んだフィールド調査と、膨大な資料から河川開発の歴史と現状が詳細に綴られている。◉**日本経済新聞評**＝ダム関係の詳細な資料は本質的な議論に役立つ。人間が自然を制御しきれるか考える参考になろう。

沈黙をやぶって

子ども時代に性暴力を受けた女性たちの証言＋心を癒す教本
森田ゆり［編著］
四六判　2000円　1992年
ISBN 4-8067-6704-2

沈黙せざるを得なかった人たちが声を上げた日本で最初の証言集。終章の「心を癒す教本」では、「癒しのビルディング・ブロックス」の概要やCAPの暴力防止プログラムなども紹介。性暴力に取り組む国内グループのリストも収録した。

追跡！辺境微生物

砂漠・温泉から北極・南極まで
中井亮佑［著］
四六判　1800円　2018年
ISBN 978-4-8067-1571-9

ヒトコブラクダの機嫌をそこねても、ホッキョクグマが出没していたって、微生物を探し求めて、僕は行く！　厳しい環境で生きる辺境微生物の虜になった、若き研究者の探究心は止まらない。研究者の情熱とフィールドワークの醍醐味、研究の最前線もわかる充実の一冊。

月の科学と人間の歴史
ラスコー洞窟、知的生命体の発見騒動から火星行きの基地化まで
ホワイトハウス［著］　西田美緒子［訳］
四六判　3400円　2020年
ISBN 978-4-8067-1597-9

地球に最も近い天体である月は、古代エジプト、イスラム、ルネサンスから近現代の科学者まで、無数の人びとを魅了し、科学研究を動機づけてきた。天文学への造詣の深い著者が、先史時代から現代までの、神話から科学研究までの、人間と月との関係を描いた異色の月大全。

作ろう草玩具
佐藤邦昭［著］

A5判　1200円　2004年
ISBN 978-4-8067-1294-7

身近な草や木の葉でできる、昔ながらの玩具の作り方を、図を使って丁寧に紹介。大人から子どもまで、作って楽しく、遊んで楽しい。夏休みの自由研究や工作にもぴったりです。紙でも作れます。

土・牛・微生物
文明の衰退を食い止める土の話
モントゴメリー［著］　片岡夏実［訳］
四六判　2700円　2018年
ISBN 978-4-8067-1567-2

足元の土と微生物をどのように扱えば、世界中の農業が持続可能で、農民が富み、飢饉がなくなり、温暖化対策になるのか。文明の象徴である犂やトラクターを手放し、微生物とともに世界を耕す、土の健康と新しい農業をめぐる物語。

土と内臓
微生物がつくる世界
モントゴメリー［著］　片岡夏実［訳］
四六判　2700円　2016年
ISBN 978-4-8067-1524-5

土壌と人体にすむ微生物の働きと微生物研究史、農業と化学工業と有機肥料、内臓と抗生物質と微生物、食べ物と内臓と微生物の関係などを解き明かす。微生物を理解することにより、自然観、医療と私たち自身の体への見方が変わる本。

土のなかの奇妙な生きもの
渡辺弘之［著］

四六判　1800円　2011年
ISBN 978-4-8067-1413-2

土に棲む、奇妙な生きものを大紹介！　重金属を食べるミミズ、5mを超える蟻塚をつくるシロアリ、青と白のダンゴムシ、発光するトビムシなど、おもしろくて変な生きものが大集合！

土の文明史
ローマ帝国、マヤ文明を滅ぼし、米国、中国を衰退させる土の話
モントゴメリー［著］　片岡夏実［訳］
四六判　2800円　2010年
ISBN 978-4-8067-1399-9

土が文明の寿命を決定する！
文明が衰退する原因は気候変動か、戦争か、疫病か？　古代文明から20世紀のアメリカまで、土から歴史を見ることで社会に大変動を引き起こす土と人類の関係を解き明かす。

妻の言い分 夫の言い分
築地書館編集部［編］

B6変型判　1165円　1994年
ISBN 4-8067-6740-9

有名・無名34組の夫婦が交わした往復書簡集。**◉マタニティ評**＝ちゃんと相手と向き合って「寄り添って生きる」「寄り添って老いる」ステキな夫婦像が見えます。**◉教育新聞評**＝社会の一番小さな単位である夫婦のあり方を問い直すのに最適な1冊。

哲人たちはいかにして色欲と闘ってきたのか
ブラックバーン［著］　屋代通子［訳］
四六判　1500円　2011年
ISBN 978-4-8067-1426-2

人はなぜ「性愛」に心ひかれるのか。アリストテレス、プラトン、アウグスティヌス、シェイクスピア……先人達も頭を悩ませ続けた「色欲」の世界へ、いざ出発！「色欲は本能でありつつ、他者を必要とし媒介とするものだ」（巻末エッセイ＝岩井志麻子）

鉄道—明治創業回顧談
沢和哉［編著］

204ミリ×204ミリ　7400円　1981年
ISBN 4-8067-5633-4

◉図書新聞評＝興味深く、資料的にも価値のあるものを選別してまとめられた鉄道百年の裏面史。
◉鉄道ピクトリアル評＝「鉄道時報」から取り上げた機関車乗務員の回顧談15編は、他では紹介されていない珍しいものである。

出る杭になる
NGOでメシを食う！
高見裕一［著］

四六判　1800円　1998年
ISBN 4-8067-2239-1

日本を豊かに変革するためのNGO起業家論。**◉読書人評**＝市民運動、ボランティア運動が、どのようにすれば、自立して、政治や行政、また経済システムに対して、政策提言までを行うことが可能なのか、そのモデルが提示されている。

天然アユが育つ川
高橋勇夫［著］

四六判　1800円　2009年
ISBN 978-4-8067-1388-3

天然アユがあふれる川をつくりたい！　「川に潜る研究者」が、天然アユのほんとうの話と、アユを増やす先進的な取り組みを紹介。なわばりアユが黄色いのはなぜ？
温暖化で何が変わる？など、あらゆるアユの疑問に答えます。

天然アユの本
高橋勇夫＋東健作［著］

四六判　2000円　2016年
ISBN 978-4-8067-1510-8

ロングセラー『ここまでわかったアユの本』、10年ぶりの改訂版。急激に変化する河川の現状と、その中でたくましく生きるアユ。天然アユを増やすため、豊かな川を取り戻すために何ができるか、その答えを見出すヒントがこの本に。

天然発酵の世界
キャッツ［著］　きはらちあき［訳］

A5判　2400円　2015年
ISBN 978-4-8067-1490-3

時代と空間を超えて、脈々と受け継がれる発酵食。100種近い世界各地の発酵食と作り方を紹介しながら、その奥深さと味わいを楽しむ。発酵食ブームの火付け役となった、全米ロングセラーの発酵食バイブル。

ドイツ林業と日本の森林
岸修司［著］

A5判　2400円　2012年
ISBN 978-4-8067-1444-6

産業として成り立つ林業経営システムで世界をリードし、主要産業としてドイツ経済を牽引するドイツ林業。世界中から学生が集まる林学教育の先進性。
改革をせまられる日本林業への示唆に富むドイツ林業最新リポート。

東京湾シリーズ3
東京湾の汚染と災害
沼田真［監修］　河村武［編］

A5判　3400円　1996年
ISBN 4-8067-2194-8

地震およびその随伴現象（津波、火災）、高潮、高波等（台風に伴う諸現象）、東京湾の海水の汚染、都市河川の災害（洪水、汚染）、地下水の汚染、地下水位の低下と地盤沈下、大気汚染、都市気候について、第一線の研究者7名が詳しく解説する。

東京湾シリーズ4
東京湾の生物誌
沼田真＋風呂田利夫［編］

A5判　4800円　1997年
ISBN 4-8067-2195-6

■第1部　海域の生物＝東京湾の生態系と環境の現状／プランクトンから魚類、帰化動物まで／海岸環境の修復■**第2部　湾岸陸域の生物**＝都市生態系と沿岸の問題／湾沿岸のフロラと植生／植物群落、動物相から空中微生物まで／陸域の自然復元

頭骨コレクション
骨が語る動物の暮らし
福田史夫［著］
四六判　1800円　2010年
ISBN 978-4-8067-1402-6

著者が野山を歩いて集めた頭骨約160個のなかから選りすぐりを紹介。
頭骨にまつわるエピソードや、骨からわかる動物たちの暮らしぶり、神秘・面白さを、写真やイラストをふんだんに使って語る。

動物文學 ［全10巻＋補巻・索引］
南方熊楠、柳田国男、長谷川如是閑、内田清之助、中西悟堂、小川未明、室生犀星、北原白秋、上林暁、寿岳文章、まどみちを、ヴァージニア・ウルフ、イワン・ツルゲーネフ、トーマス・マン、カレル・チャペックほか［著］
A5判　174757円（分売不可）　1994年
ISBN 4-8067-6802-2

自然科学、人文・社会科学、文学と、あらゆるジャンルにまたがる豪華執筆人が、数々の作品論考を寄稿し発表した、幻の戦時中資料。**◉AERA評**＝「シートン動物記」や「バンビ」を日本に初めて紹介した雑誌「動物文学」の復刻版。

都会の野生オウム観察記
お見合い・リハビリ・個体識別
ビトナー［著］　小林正佳［訳］
四六判　2400円　2015年
ISBN 978-4-8067-1487-3

大都市サンフランシスコに生息する、野生オウムの群れ。個性豊かなオウムたちと一人の男の親密な交流を通して描かれる、都市の自然と人間社会との関わり。映画『The Wild Parrots of Telegraph Hill』原作、全米ベストセラーの話題作！

土壌物理学
土中の水・熱・ガス・化学物質移動の基礎と応用
ジュリー＋ホートン［著］　取出伸夫［監訳］
井上光弘＋長裕幸＋西村拓＋諸泉利嗣＋渡辺晋生［訳］
A5判　4200円　2006年
ISBN 4-8067-1324-4

世界中で広く教科書、実用書として用いられてきた「SOIL PHYSICS」の改訂第6版。土中の物質移動の基礎理論を、多くの例題を通して、体系的に学ぶことができる。環境問題、砂漠化、雨水資源化などに関連して、ますます重要性の増す名著。

日曜の地学9
栃木の自然をたずねて
「栃木の自然」編集委員会［編］
四六判　1800円　1997年
ISBN 4-8067-1032-6

日光や那須、八溝、宇都宮、渡良瀬遊水池など、栃木県の有する豊かな自然を観察し理解を深めるためのコース別・テーマ別、自然史フィールドガイド。自分の足で栃木県の自然を探訪しようという時に便利！

土木地質学入門
羽田忍［著］
A5判　2500円　1991年
ISBN 4-8067-1118-7

土木・建設関係の技術者をめざす人びとのために、特に、その基本となる地質学の問題を整理し、体系化させた入門書。実際の現場で活用できるように、基礎編と応用編にわけ、多くの図表をまじえてわかりやすく解説する。

土門拳を撮る
八木下弘［写真］
四六倍判　4000円　1982年
ISBN 4-8067-5602-4

◉読売新聞評＝すご味と温か味、強さと弱さといった土門氏の人間としての振幅が、素直に伝わってくる。**◉図書新聞評**＝後半の、土門氏が倒れて、リハビリ生活そして再起へと連なるドキュメントは、ダイナミックな交響詩を想わせて圧巻である。

鳥の不思議な生活
ハチドリのジェットエンジン、ニワトリの三角関係、全米記憶力チャンピオンVSホシガラス
ストリッカー［著］　片岡夏実［訳］
四六判　2400円　2016年
ISBN 978-4-8067-1508-5

フィールドでの鳥類観察のため南極から熱帯雨林へと旅する著者が、ペンギン、アホウドリ、純白のフクロウなど、鳥の不思議な生活と能力についての研究成果を、自らの観察を交えて描く。北米を代表するバードウォッチャーによる、鳥への愛にあふれた鳥類研究の1冊。

鳥・虫・草木と楽しむ
オーガニック植木屋の剪定術
ひきちガーデンサービス(曳地トシ+曳地義治)[著]
A5判　2400円　2019年
ISBN 978-4-8067-1588-7

すぐできる、庭木92種の手入れ方法。無農薬・無化学肥料・除草剤なし！　生き物のにぎわいのある庭をつくる、オーガニック植木屋ならではの、これまでになかった、庭木との新しいつきあい方教えます！　実際に著者がお客さんの庭で作業した、わかりやすい剪定前・後の写真満載。

な行

長野の「脱ダム」、なぜ？
保屋野初子[著]
四六判　1000円　2001年
ISBN 4-8067-1223-X

田中康夫元長野県知事の「脱ダム宣言」以来、世界が注目する公共事業の政策転換の背景をリポート。先進国から取り残される日本の公共政策の後進性や、世界の治水、利水の最新動向をふまえて、田中知事の政策転換の是非をコンパクトに解説する。

鳴く虫の捕り方・飼い方
後藤啓[著]
A5判　1800円　2016年
ISBN 978-4-8067-1523-8

美しい声をもつ鳴く虫21種。意外と知られていない、採集しやすい場所・時間・方法などの捕り方と、育て方を全公開。子どものころから鳴く虫が大好きで、いろんな虫を採集・飼育してきた著者が、豊富な経験をもとに書き下ろし。

なぜ婦人科にかかりにくいの？
利用者からの解決アドバイス集
まつばらけい+わたなべゆうこ[著]
四六判　1400円　2001年
ISBN 4-8067-1226-4

婦人科へのかかりにくさは多くの人が感じてきました。精神的に傷ついたり、自分の受けた医療に疑問を感じ、つらい思いをした人へ。利用者だけが知っている、安心して婦人科にかかるコツ。自らの体験と、患者サポートグループの活動から生まれた、とっておきのアドバイス。

謎のカラスを追う
頭骨とDNAが語るカラス10万年史
中村純夫[著]
四六判　2400円　2018年
ISBN 978-4-8067-1572-6

ハシブトガラスには、ジャポネンシスとマンジュリカスの二亜種がいる。この二種が交雑した、第三のカラスの存在を確かめるため、フリーランスの鳥類学者が単身、サハリンに乗り込む。鳥類学者がフィールドで真実を探求する醍醐味と厳しさを余すところなく描く。

ナチスと自然保護
景観美・アウトバーン・森林と狩猟
ユケッター[著]　和田佐規子[訳]
A5判　3600円　2015年
ISBN 978-4-8067-1495-8

19世紀後半以降、工業化と都市化が急速に進んだドイツで、郷土の自然の荒廃に立ち向かった人々が勝ち取った「帝国自然保護法」。ヨーロッパの森林政策、環境政策をリードするドイツ自然保護思想・運動のルーツを辿り、第三帝国の自然保護の実像を鮮やかに描く。

21世紀のサムライ

新・武士道が日本の未来を切り拓く

コーウィン[著]　伊藤肇[訳]

四六判　2000円　2000年

ISBN 4-8067-1194-2

来たるべき21世紀に日本人は国際社会の中でどのように生きていけばいいのか。生き方の指針をどのように定めればいいのか。学生一人ひとりの「こころ」と真剣に渡り合ってきたアメリカ人宣教師が書き下ろした、かつてない可能性を生み出していくための最新の日本人論。

二十四節気で楽しむ庭仕事

ひきちガーデンサービス

(曳地トシ＋曳地義治)[著]

A5判　1800円　2014年

ISBN 978-4-8067-1485-9

自然環境に配慮した庭づくりとメンテナンスを行うオーガニック植木屋が、ひょんなことから俳句に出会った。十七音を通して見ると、見慣れた庭の生きもの、庭仕事、暮らし、自然が、新たな輝きをもって現われてくる。庭先の小さないのちが紡ぎだす世界へと読者を誘う。

日中の壁

日中ジャーナリスト交流会議[編]

四六判　2000円　2012年

ISBN 978-4-8067-1443-9

田中角栄首相により電撃的に成し遂げられた日中国交回復から40年。激動の中国政治、経済、社会、メディアと、日中関係がすっきり展望できる、日本を代表するジャーナリスト、チャイナ・ウオッチャーによる書き下ろし。

200万都市が有機野菜で自給できるわけ

都市農業大国キューバ・リポート

吉田太郎[著]

四六判　2800円　2002年

ISBN 4-8067-1249-3

有機農業、自転車、風車に太陽電池、自然医療などエコロジストが夢見たユートピアが現実に。ソ連圏の崩壊とアメリカの経済封鎖で、食糧、石油、医薬品が途絶する中、彼らが選択したのは、環境と調和した社会への変身だった。「自給する都市」の未来図を模索するキューバをリポート。

詩画集　日本が見える

新川明[詩]　儀間比呂志[版画]

A4変形判　2400円　1983年

ISBN 4-8067-6766-2

◉**岡本恵徳氏**＝不条理への激しい怒りと沈潜した思い……沖縄の戦後を生きた人々の精神の軌跡が刻み込められている。◉**島尾敏雄氏**＝儀間比呂志の画には沖縄の心と肉が乗り移り、新川明の詩には環境の苛烈さを見据える強いまなざしと愛がある。

日本人はどのように自然と関わってきたのか

日本列島誕生から現代まで

タットマン[著]　黒沢令子[訳]

A5判　3600円　2018年

ISBN 978-4-8067-1569-6

日本人は、生物学、気候、地理、地質学などのさまざまな要因の中で、どのように自然を利用してきたのか。数万年に及ぶその変遷を、人口の増減や生態系への影響、世界規模での資源利用に関する詳細な資料をもとに、欧米で日本研究を長年リードしてきた著者が描く。

日本人はどのように森をつくってきたのか

タットマン[著]　熊崎実[訳]

A5判　2900円　1998年

ISBN 4-8067-2240-5

強い人口圧力と膨大な木材需要にもかかわらず、日本に豊かな森林が残ったのはなぜか。古代から徳川末期までの森林利用をめぐる、村人、商人、支配層の役割と、略奪林業から育成林業への転換過程を描き出す。日本人と森との1200年におよぶ関係を明らかにした名著。

日本全国化石採集の旅・完結編

いつまでも化石が僕を呼んでいる

大八木和久[著]

四六判　2200円　1998年

ISBN 4-8067-1162-4

とっておきの化石の産地、採集のコツ、独自にあみだしたクリーニング法……化石の楽しみ方のすべてを伝授する。大好評の正編・続編につづく待望の完結編。著者秘蔵の化石104点をカラー写真で一挙に公開する。

日本の恐竜図鑑
じつは恐竜王国日本列島
宇都宮聡＋川崎悟司［著］
A5判　2200円　2012年
ISBN 978-4-8067-1433-0

日本にはこんな恐竜たちがいた！　大物恐竜化石を次々発見する伝説の化石ハンターと、大人気の古代生物イラストレーターが、恐竜好きに贈る1冊。日本列島を闊歩していた古代生物41種を、カラーイラストと化石・産地の写真で紹介。恐竜化石発見の極意も伝授。発見記つき。

日本の絶滅古生物図鑑
宇都宮聡＋川崎悟司［著］
A5判　2200円　2013年
ISBN 978-4-8067-1453-8

日本には不思議で魅力的な動物たちがたくさんいた！
大物恐竜化石を次々発見する伝説の化石ハンターと、大人気の古生物イラストレーターが再びタッグを組んだ！
日本列島ご当地古生物マップ、発見記、コラム、恐竜や化石が見られるおもな博物館など、情報満載。

日本の土
地質学が明かす黒土と縄文文化
山野井徹［著］
四六判　2300円　2015年
ISBN 978-4-8067-1492-7

日本列島を覆う表土の約2割を占めるクロボク土。火山灰土と考えられてきたこの土は、縄文人が1万年をかけて作り出した文化遺産だった。30年に及ぶ地質学の研究で明かされた、日本列島の形成から表土の成長までを、考古学、土壌学、土質工学も交えて解説する。

日本の鉄道［ことはじめ］
沢和哉［著］
四六判　1800円　1996年
ISBN 4-8067-5595-8

国鉄総裁室修史課で「日本国有鉄道百年史」を編纂・執筆した著者の本。正史には記録されていない埋もれている史実を、テーマごとに分けて全56話として語る。◉**コンコース評**＝初めて聞く話、愉快な話、考えさせられる話など多々あって興味はつきない。

日本の鉄道［こぼれ話］
沢和哉［著］
四六判　2000円　1998年
ISBN 4-8067-4618-5

好評の「日本の鉄道ことはじめ」に続く、鉄道雑学集。◉**鉄道ダイヤ情報評**＝鉄道関連のこぼれ話を集めた読み物。歴史的に興味深い話題が数多く取り上げられている。◉**交通新聞評**＝気にかかるエピソードから読んでいけるという手軽さもあり、楽しみながら読める本である。

日本の白亜紀・恐竜図鑑
宇都宮聡＋川崎悟司［著］
A5判　2200円　2015年
ISBN 978-4-8067-1497-2

白亜紀の日本の海で！　陸で！　活躍・躍動した動物たち。生き物と暮らしの様子が一目でわかる生態図鑑。発掘された化石・研究成果をもとに生活環境や生態を描きこんだ大胆な復元イラスト、化石・産地の写真を満載し、日本の白亜紀の環境や生き物たちを紹介する。

［図説］日本の結び　**新装版**
藤原覚一［著］
250ミリ×250ミリ　35000円　2012年
ISBN 978-4-8067-1445-3

古代呪術に関わる結びから、園芸、武具、服装、船舶、スポーツに関わる結びまで、1000余種におよぶ結びのすべてを網羅。黒田清輝に師事した洋画家でもある著者自らによる結び方の図600余と技法解説、および、人間社会と結びの思想に関する論考も併せて収載した画期的大著。

日本の山と海岸
成り立ちから楽しむ自然景観
島津光夫［著］
四六判　2400円　2018年
ISBN 978-4-8067-1552-8

山や海岸の成り立ちがわかれば、登山や観光の楽しみ倍増！　3000メートル級の山々、急流河川、深い渓谷、変化に富んだ海岸線……。狭い日本列島の多様な自然景観。北海道から沖縄まで、おもな景勝地を、山や海岸をつくっている岩石や地質など、地学の観点から解説する。

日本列島の自然と日本人
西野順也［著］

四六判　1800円　2019年
ISBN 978-4-8067-1579-5

万葉集に登場する数々の草花、戦や築城による森林破壊、江戸時代の園芸ブーム、信仰と自然の深いつながりが息づく年中行事……。日本人の自然観はどのように育まれ、どんな文化を生み出してきたのか。日本人と自然の関わりを見つめ、どう向き合っていくべきかを問いかける。

女性の悩み解決ガイド
尿もれ治療がわかる本
巴ひかる［著］

四六判　1400円　2002年
ISBN 4-8067-1250-7

○最新の治療法、腹圧性尿失禁の90％を治すことのできるTVT手術がよくわかる！　○診察・検査・入院・手術をイラストルポで詳しく紹介（ここを読んでから病院へ行くと安心）○患者さんの体験・治療の経過を紹介（あなたの治療法選択の参考に）

ネイティブ・アメリカン＝叡智の守りびと
ウォール＋アーデン［著］　船木アデルみさ［訳］
A4変型判　4800円　1997年
ISBN 4-8067-6790-5

全米グラフィックアート賞、国際アートディレクタークラブ賞受賞作品。ナショナルジオグラフィック誌で活躍するライターと写真家が、全米各地のインディアン居留地を訪ね、スピリチュアル・エルダー（精神的長老）たちの言葉を記録した全米ベストセラーの邦訳。

ネコ学入門
猫言語・幼猫体験・尿スプレー
ベサント［著］　三木直子［訳］

四六判　2000円　2014年
ISBN 978-4-8067-1482-8

群れない動物である猫は、多様なコミュニケーション手段をもっている。なでられたいのは匂いをつけるため。開いた瞳孔は気分が高まっているから。感情によってひげが動き、幼猫時の体験が性格を決める……。猫の心理と行動の背後にある原理を丁寧に解説。

ネコ・かわいい殺し屋
生態系への影響を科学する
マラ＋サンテラ［著］
岡奈理子＋山田文雄＋塩野崎和美＋石井信夫［訳］
四六判　2400円　2019年
ISBN 978-4-8067-1580-1

ネコによる捕食による希少種の絶滅や、人や海棲哺乳類への病気の媒介、TNR（捕獲・不妊去勢・再放逐）の有効性など、野放しネコと環境との関わりを科学的に検証するとともに、各国で行われている対応策とその効果を紹介する。

猫になった山猫　［改訂版］
平岩由伎子［著］

四六判　1800円　2009年
ISBN 978-4-8067-1383-8

古代エジプトのリビア猫は人の乳で育てられるのか？　家畜化の起源とは？　猫の歴史を数多くの図版とともに辿り、知られていない交尾行動、排卵、繁殖パターンなど猫の生態を解明する。2002年に刊行された名著を、最新の研究をもとに大幅に加筆修正した改訂版。

猫の歴史と奇話
平岩米吉［著］

A5判　2200円（愛蔵版3100円）　1992年
ISBN 4-8067-2339-8（愛蔵版2343-6）

◉朝日新聞「私の愛用・実用書」欄＝猫の歴史や記録、形態など、基本を網羅した、わかりやすい学術書。興味深い話の連続に、あなたもきっとのめり込むはず。**【主要目次】**猫の歴史／猫股伝説の変遷／猫の報恩談／猫の奇話／子猫の成長／猫の生態／日本猫の保存／ほか

［熱帯雨林］総論
ホイットモア［著］　熊崎実＋小林繁男［監訳］

A4変形判　4800円　1993年
ISBN 4-8067-2224-3

◉地団研そくほう評＝数百点にもおよぶ図表・写真をまじえて、熱帯雨林の全貌を解説。環境問題について、勉強しようという方には必読の書である。**◉林業技術評**＝熱帯林への様々なアプローチを示している。いずれも熱帯林研究のホットな話題である。

熱帯雨林の生活
ボルネオの焼畑民とともに
井上真［著］

四六判　2200円　1991年
ISBN 4-8067-2219-7

熱帯林破壊の元凶となった焼畑システムの変容をレポートする。◉**林業技術評**＝本書は、著者がインドネシアで行われているJICAの熱帯降雨林研究プロジェクトに2年9カ月ほど携わった研究生活の記録である。著者による研究の成果は重要な材料を提供してくれる。

熱帯農業概論
田中明［編著］

A5判　5800円　1997年
ISBN 4-8067-2370-3

世界的に関心が高まっている熱帯農業の実態とそれをとりまく諸条件の概要を総合的に解説した大著。**【主要目次】**気候／地質・地形・植生／土壌／社会・経済状態／農業の概況／畑作／稲作／熱帯作物の育種／農地造成・圃場整備／灌漑農業／農地の改良・保全／ほか

農！黄金のスモールビジネス
杉山経昌［著］

四六判　1600円　2006年
ISBN 4-8067-1336-8

日本に500万経営体の農業革命を！　外資系ビジネスの手法を駆使して、農業経営を高効率ビジネスに甦らせた「スギヤマ式経営術」とは？　◉**朝日新聞評**＝職業選択に悩む10代から、リタイヤ後を模索する団塊世代まで幅広い年代を励ましてくれる。

農で起業！実践編
新しい農業のススメ
杉山経昌［著］

四六判　1600円　2009年
ISBN 978-4-8067-1381-4

ベストセラー『農で起業する！』『農！黄金のスモールビジネス』に続く「最強の」農業経営書、第3弾！　ゆとり・安心・利益を獲得する、最適化の具体例を徹底詳説。経営の効率化の実践例から、責任ある「引退」まで書かれた農業経営の決定版。

農で起業する！
脱サラ農業のススメ
杉山経昌［著］

四六判　1800円　2005年
ISBN 978-4-8067-1301-2

◉**毎日新聞評**＝自らの就農の経緯、農業の常識や有機農業に潜む“うそ”への鋭い指摘もあり、「脱サラ農業」の指南書としても必読。◉**日本農業新聞評**＝不確実な農テクニックを、マニュアル化。ビジネス的に計画をシミュレーションする手法も役立つ。

脳と人体探求
笹山雄一［著］

四六判　2200円　2014年
ISBN 978-4-8067-1481-1

私達の体の不思議、それを解明しようとした人々の奮闘努力は、まだまだあった。『人体探求の歴史』で語り尽くせなかった、脳や皮膚、筋肉などを取り上げ、最新の知見も盛り込まれた1冊。

農を守って水を守る
新しい地下水の社会学
柴崎達雄［編著］

四六判　1800円　2004年
ISBN 4-8067-1288-4

「水の都」として知られる熊本は、生活用水のすべてを地下水によっている特異な地域。浄水施設いらずの格安で、おいしい水はどこから来るのか？　そのメカニズムを水文学、地下水学、歴史、社会経済学など多方面から解き明かした「新しい地下水」の本。

ノーベル賞科学者のアタマの中
物質・生命・意識研究まで
青野由利［著］

四六判　1800円　1999年
ISBN 4-8067-1187-X

◉**東京新聞評**＝まだ科学と認知されていない「心と意識」の研究に踏み込んだ科学者たちが何をどう考えたのかを追いながら、量子論・相対性理論・還元主義から非線形・複雑系へと、20世紀科学の本質をわかりやすく絵解きする。◉**サイアス評**＝良質の意識研究入門書。

野の花さんぽ図鑑

長谷川哲雄［著］

A5判　2400円　2009年
ISBN 978-4-8067-1379-1

植物画の第一人者が、花、葉、タネ、根、季節ごとの姿、名前の由来から花に訪れる昆虫の世界まで、野の花370余種を、花に訪れる昆虫88種とともに二十四節気で解説。写真図鑑では表現できない野の花の表情を、美しい植物画で紹介。

野の花さんぽ図鑑

木の実と紅葉
長谷川哲雄［著］

A5判　2000円　2011年
ISBN 978-4-8067-1430-9

『野の花さんぽ図鑑』待望の第2弾！　前作では描ききれなかった樹木を中心に、秋から初春までの植物の姿を、繊細で美しい植物画で紹介。250種以上の植物に加え、読者からのリクエストが多かった野鳥も収載。ますますさんぽが楽しくなる、新たな発見がいっぱいの1冊。

は行

バイオマス産業社会

「生物資源（バイオマス）」利用の基礎知識
原後雄太＋泊みゆき［著］

四六判　2800円　2002年
ISBN 4-8067-1248-5

農林産地の活性化・雇用創出と、国内で生産できる再生可能なエネルギー資源として期待されるバイオマス（＝生物資源）。農作物からつくる燃料から内装材まで、国内外のバイオマスエネルギー開発、製品開発を取材した「バイオマス」利用についての包括的なガイドブック。

バイオマス本当の話

持続可能な社会に向けて
泊みゆき［著］

四六判　1800円　2012年
ISBN 978-4-8067-1435-4

世界でも日本でも、最も多く使われている再生可能エネルギー、バイオマス（生物由来の有機資源）。日本は今後、バイオマスをどう利用すべきか。長年、独立した立場で本テーマの調査研究、政策提言をしてきた著者が示す、バイオマスの適切な利用と持続可能な社会への道筋。

排泄物と文明

フンコロガシから有機農業、香水の発明、パンデミックまで
テーブズ［著］　片岡夏実［訳］
四六判　2200円　2014年
ISBN 978-4-8067-1476-7

昆虫の糞から、ヒト、ゾウのウンコまで、あらゆる排泄物を知り尽くした獣医・疫学者である著者が、古代ローマの糞尿用下水道から、糞尿起源の伝染病、下肥と現代農業、大規模畜産とパンデミック、現代のトイレ事情まで、芳（かぐわ）しい文明史と自然誌を描く。

爆破

モンキーレンチギャング
アビー［著］　片岡夏実［訳］

四六判　2400円　2001年
ISBN 4-8067-1222-1

全米70万部。「西部のヘンリー・D・ソロー」と讃えられた著者のネイチャー・ハードボイルド小説の人気作。本書の行動スタイルに影響を受けた自然保護活動家を数多く生み出し、アメリカの環境革命を準備した作品として知られている。

幕末から廃藩置県までの西洋医学
吉良枝郎［著］

四六判　2000円　2005年
ISBN 4-8067-1306-6

儒学、漢方医の時代から、蘭学、蘭方医たちの活躍、そして明治維新によるイギリス医学、ドイツ医学への急転換まで。日本の医学教育の礎を形づくった激動の時代に生きた人びとに新しい光を当てる。

はじめてのバラこそ無農薬
ひと鉢からの米ぬかオーガニック
小竹幸子［著］

A5判　1800円　2011年
ISBN 978-4-8067-1417-0

苗の選び方、植える場所、植え方、土づくり、水やり、肥料のやり方——初心者から経験者まで、オーガニック・ローズ栽培の疑問・質問にお答えします。17年間の経験をもとに無農薬栽培に向くバラ35品種を紹介。オーガニックなバラと一緒に楽しむ草花・樹木も掲載。

母と私
九津見房子との日々
大竹一燈子［著］　山代巴［序文］

四六判　1800円　1984年
ISBN 4-8067-5604-0

戦前の苛酷な弾圧下を女性社会主義者として生きた九津見房子と、宗教者・高田集蔵との間に生まれ、時には離ればなれに、また時にはその渦中に引き込まれながら、じっと母を見つめつづけた娘、一燈子がつづる、昭和初期の冬の物語。

母なる自然があなたを殺そうとしている
リスキン［著］　小山重郎［訳］
四六判　2200円　2014年
ISBN 978-4-8067-1478-1

最長30年もの間、人体の中で生き続ける線虫。人を刺した後、5分以内で死に至らしめる毒貝。母親の胎内で生まれる前の弟妹を食い殺すサメ、海鳥を食いつくして絶滅へと突き進むゴフ島のネズミ。自然のダークサイドに魅了された科学者が、その深遠な世界を案内する。

母のキッチンガーデンから
「もったいない」と「豊かさ」のゆくえ
シティラック［著］
「地球の木」シニットさんの本を読む会［訳］
四六判　1500円　1999年
ISBN 4-8067-1188-8

タイの気鋭の女性研究者であり、環境、開発、女性問題の活動家である著者が、カナダ留学で、今まで低く見ていた母親のエコロジカルな生き方を再発見。裏庭に植えられた薬草や果樹、母親のライフスタイルから、私たちの生活がもつ矛盾や問題点を鮮やかに描き出した書。

バラはだんぜん無農薬
9人9通りの米ぬかオーガニック
梶浦道成＋小竹幸子［編］

A5判　1800円　2010年
ISBN 978-4-8067-1407-1

東北から九州まで。農家の庭から都会の壁庭、ベランダ栽培まで。無農薬でバラ庭づくりを楽しむ9人の愛好家が、土づくり、米ぬか活用法、おすすめのバラなどを具体的に紹介します。あなたの栽培法が、きっとみつかる。9人の12カ月作業カレンダー付き！

ハルキゲニたんの古生物学入門　古生代編
川崎悟司［イラスト・文］
A5判　1300円　2016年
ISBN 978-4-8067-1511-5

古生代は、いろんな生き物のグループが入れ替わり立ち替わり台頭。海から陸へ進出したり、空を飛ぶ生き物があらわれたり。新しい生き物たちの挑戦の時代だったのです。ハルキゲニたんが、ミステリーだらけの古生代の世界を、イラストたっぷりでナビゲート！

ハルキゲニたんの古生物学入門　中生代編
川崎悟司［イラスト・文］
A5判　1300円　2016年
ISBN 978-4-8067-1512-2

中生代と言えば、1億6400万年も繁栄した恐竜の時代。でも恐竜だけではありません。魚竜、翼竜、そしてわれわれの遠い祖先、哺乳類の登場。ハルキゲニたんが、イラストたっぷりで中生代の世界を楽しくナビゲート！

反★進化論講座
空飛ぶスパゲッティ・モンスターの福音書
ヘンダーソン[著]　片岡夏実[訳]

A5判　1800円　2006年
ISBN 978-4-8067-1340-1

「進化論なんて認めない！」 保守回帰を強めるアメリカの宗教右派の理屈をそのまま使って、著者が立ち上げた新宗教が、ネットを中心に、全米で大ブレーク！　アブナイ宗教や、もっともらしいトンデモ科学の手口にだまされない能力が、笑いながら身につく本。

半農半林で暮らしを立てる
資金ゼロからのIターン田舎暮らし入門
市井晴也[著]

四六判　1800円　2020年
ISBN 978-4-8067-1595-5

国土の7割が森林におおわれた日本列島で自然によりそって暮らすには、「半農半林」が最も自然なのでは、と語る著者が、あなたにもできる『動物たちに囲まれて、大自然に抱かれて、ゆったり子育て、通勤ラッシュなし(腰痛はあり)』の暮らしぶりを描く。

被害住民が問う開発援助の責任
インスペクションと異議申し立て
松本悟[編]

A5判　3000円　2003年
ISBN 4-8067-1268-X

世界銀行、アジア開発銀行、国際協力銀行のインスペクション制度についての画期的リポート。ODA、経済協力で引き起こされる環境・社会問題解決メカニズムを2年にわたる南北アメリカ、アジア各国の共同研究で提言した本。

ビジネスの魅力を高める自然エネルギー活用術
小さな会社、小さな町を元気にするステキな方法
中島恵理[著]
四六判　1800円　2006年
ISBN 4-8067-1334-1

成長企業が自社の理念のもと、いかに自然エネルギーを活用し、他社と差別化でき、お客さまにPRできたのか、その成功事例を多数紹介。また、各地で生まれた、自然エネルギー関連の「地域密着型ビジネス」を分析し、地域づくりと事業との幸せな共存のヒントを伝授します。

ヒットラーでも死刑にしないの？
中山千夏[著]

四六判　1650円　1996年
ISBN 4-8067-6789-1

死刑はよくないと思うけれど、具体的な死刑支持論にぶちあたると、どう答えたものか迷ってしまう人のためにやさしい言葉で語る“千夏流”死刑廃止論。◉**教育新聞評**＝「生きること」「生命」を大事にする人だからこその説得力のある死刑廃止論となっている。

人の暮らしを変えた植物の化学戦略
香り・味・色・薬効
黒柳正典[著]
四六判　2400円　2020年
ISBN 978-4-8067-1596-2

人間が有史以前から、生活のために利用してきた植物由来の化学物質。それは植物が自身の生存のために作り出した二次代謝産物であり、我々はその多様な物質から、香り、味、色、そして薬効など数多の恩恵を受けてきた。暮らしを支える植物の恵みを、化学の視点で解き明かす。

ヒトの子どもが寝小便(おねしょ)するわけ
サルを1万時間観察してわかった人間のナゾ
福田史夫[著]

四六判　1800円　2012年
ISBN 978-4-8067-1442-2

サルを見ていると、人間の理不尽な行動の“理由”がわかってくる！　トイレの躾をしなくてよい動物・躾が難しい動物。なぜヒトは大げさに痛がるのか？　家族の絆を強めるコツは？　サルを観察しつづけて45年。サルの生態・行動・社会から、ヒトのナゾを解き明かす。

火の科学
エネルギー・神・鉄から錬金術まで
西野順也[著]

四六判　2400円　2017年
ISBN 978-4-8067-1534-4

人類の発展は火と共にあった。古来、山火事や天災で起こった火は採暖や調理に利用され、土器や鉄の製造を可能にし、鉱物資源の利用は農業やエネルギー生産など多方面での発展を促進した。先史時代から現代まで、文明を支えた火の恩恵に触れ、未来を見据えた利用を考える。

姫たちの伝説
古事記にひらいた女心
中山千夏［著］

四六判　1650円　1994年
ISBN 4-8067-6738-7

◉歴史と旅評＝歴史の先入観にとらわれず、のびのびとした想像力で古事記世界の魅力や多様性を語る。本書のキーワードは活力である。**◉エコノミスト評**＝誰も描かなかった世界。読者に、本の楽しみと「古事記」の楽しみとを、二つながらに提供する。

「百姓仕事」が自然をつくる
2400年めの赤トンボ
宇根豊［著］

四六判　1600円　2001年
ISBN 4-8067-1220-5

田んぼ、里山、赤トンボ……美しい日本の風景は農業が生産してきたのだ。生き物のにぎわいと結ばれてきた百姓仕事の心地よさと面白さを語り尽くす、ニッポン農業再生宣言。**◉朝日新聞評**＝「百姓仕事」を通して自然と人間の「共生」を訴える。

百姓仕事で世界は変わる
持続可能な農業とコモンズ再生
プレティ［著］　吉田太郎［訳］

四六判　2800円　2006年
ISBN 4-8067-1325-2

世界の農業の新たな胎動や、自然と調和した暮らしの姿を、52カ国でのフィールドワークをもとに、あざやかに描き出す。**◉日本農業新聞評**＝日本の類書と異なり、はるかに大きな時間的・空間的スケールで農業と人間との関係をとらえ、持続可能な社会を構築する道筋を深く考察している。

貧困緩和・解消の国際政治経済学
佐藤元彦［編］

A5判　2400円　2005年
ISBN 4-8067-1305-8

貧困を生み出さない社会とは……。半世紀以上にわたって、国連、世界銀行が主導し、膨大な資金と人的資源を投入して取り組まれてきた貧困解消は、なぜ、失敗しつづけてきたのか？

風景は百姓仕事がつくる
宇根豊［著］

四六判　1800円　2010年
ISBN 978-4-8067-1396-8

自然環境が守られても、日本中の風景……田んぼ、里山、赤とんぼが舞う、ありふれた村の風景……が、見苦しくなっているのは、なぜか。生きもののにぎわいと結ばれてきた百姓仕事の心根とまなざしが、近代化の海の中で、溺れかかっているからだ。

復刊ドットコム奮戦記
マニアの熱意がつくる新しいネットビジネス
左田野渉［著］

四六判　1700円　2005年
ISBN 4-8067-1312-0

知られざる絶版本たちを、その熱きリクエストとともに紹介した「ブックガイド」としても楽しめる1冊。
◉みなもと太郎氏＝本を愛し、マンガを愛する人なら、この本は必読!!　これは出版界のプロジェクトXだ。

ふしぎな生きものカビ・キノコ
菌学入門
マネー［著］　小川真［訳］

四六判　2800円　2007年
ISBN 978-4-8067-1357-9

毒キノコ、病気・腐敗の原因など、古来薄気味悪がられてきた菌類。だが、人間が出現するはるか昔に地球上に現われた菌類は、地球の物質循環に深くかかわってきた。菌が地球上に存在する意味、菌の驚異の生き残り戦略、菌に魅せられた人びとなどを解説した菌学の入門書。

富士山の謎をさぐる
富士火山の地球科学と防災学
日本大学文理学部地球システム科学教室［編］

四六判　2400円　2006年
ISBN 978-4-8067-1318-0

富士山の生い立ち、過去の火山災害、気象をはじめ、東海地震と富士山の噴火の関係、近年関心の高まる、次の富士山の噴火はいつか、噴火が起きたらどんな被害が起きるのかなど、ぜひ知っておきたい内容がつまった1冊。

富士山噴火の歴史
万葉集から現代まで
都司嘉宣［著］
四六判　2400円　2013年
ISBN 978-4-8067-1465-1

雪を戴く美しい姿の富士山。火山である富士山が今のような姿となったのは、一体いつからなのだろうか。そして、その噴煙が最後に目撃されたのはいつだったのか？　1万5千を超える和歌や80以上の文献、葛飾北斎の浮世絵から、富士山の知られざる姿に触れる。

プライド
アメリカ社会と黒人
ダイソン［著］　屋代通子［訳］
四六判　1500円　2011年
ISBN 978-4-8067-1423-1

アメリカ社会における黒人のプライドを描き、著者自身のルーツを辿りながら、人が誇りを持つことの意味を探る。「わたしたちは、――同じように力もなく、声もなく、名もない小さな人々に思いを馳せ、寄りそうことができる」（巻末エッセイ＝屋代通子）

フランス父親事情
浅野素女［著］
四六判　1800円　2007年
ISBN 978-4-8067-1341-8

フランス社会はどのように高い出生率を保持しつつ、父親への考察を深めているのか。赤ちゃんの半数が非婚カップルから生まれる現状から、父性の再評価まで、パリ在住のジャーナリストによる父親たちへのインタビューを通して苦悩と歓びが浮き彫りにされる傑作ルポ。

プリズン・ボーイズ
奇跡の作文教室
サルツマン［著］　三輪妙子［訳］
四六判　2200円　2005年
ISBN 4-8067-1317-1

創作に行きづまり、ひょんなことから少年院で作文を教えることになった作家を待ち受けていたものは？　ロサンゼルスの重罪少年院を舞台にした感動のノンフィクション。◉**重松清氏推薦**＝言葉が心をひらき、人と人をつなぐ。「ハロー」で始まる最後の手紙に、胸が震えた。

文革
南京大学14人の証言
董国強［編著］
関智英＋金野純＋大澤肇［編訳・解説］
四六判　2800円　2009年
ISBN 978-4-8067-1391-3

中国国内を内戦状態に叩き込み、世界中にインパクトを与えた「文化大革命」から40年。南京大学で文革に関わった14人に歴史学者がインタビュー。これまで語られてこなかった中国現代史の闇を照らし出す。これからの中国のゆくえを知るために欠かせない本。

文明は農業で動く
歴史を変える古代農法の謎
吉田太郎［著］
四六判　2000円　2011年
ISBN 978-4-8067-1420-0

メソポタミア文明が塩害で滅び、古代ギリシアが土壌侵食で衰退したように、文明の中心地は農法によって動く。複雑系の科学は、生態系に適応した古代農法が、近代農業以上に洗練され生産性も高かったことを解き明かす。

ヘンプ読本
麻でエコ生活のススメ
赤星栄志［著］
四六判　2000円　2006年
ISBN 978-4-8067-1337-1

究極のLOHAS［ロハス］植物ヘンプのすべてがわかる本。◉**BE-PAL評**＝偏見の多いこの植物の可能性をまざまざと見せつけられてしまった。今一度大麻と向き合うことは日本人としての心を取り戻すための挑戦なのではないだろうか。

方格法の渡来と複合形古墳の出現
古墳時代の成立とは
椚國男［著］
A5判　4200円　2009年
ISBN 978-4-8067-1378-4

なぜ日本に古墳時代が成立したのか。なぜ巨大な複合型古墳（前方後円墳、前方後方墳など、複数の図形から成る古墳）の築造が可能だったのか？　中国漢代の先進測量・土木技術「方格法」の観点から、全国の前方後円墳の設計を詳細に分析・検討し、日本の古墳時代の成立の謎に迫る。

防災学原論

ワイズナーほか［著］　岡田憲夫［監訳］
渡辺正幸＋石渡幹夫＋諏訪義雄ほか［訳］

A4判変型　28000円　2010年
ISBN 978-4-8067-1412-5

人々を死に追いやってしまう仕組みとは何か。何が人間の社会を脆弱にしているのか。「脆弱性の根源的な原因」と「危険な環境」、「資源や機会の得やすさ」と「生業」という二つの概念から得られた分析成果を用いて、より安全な社会を作るための指針を示す。

防災事典

日本自然災害学会［監修］

B5判　35000円　2002年
ISBN 4-8067-1233-7

防災という視点から、自然科学、社会科学を横断し、行政と現行制度をも解説した防災の基本枠がわかる事典。第一線の研究者、現場技術者、政府、自治体の防災担当者が執筆。◉**毎日新聞評**＝掲載用語3000語の、我が国初の本格的事典。

「防災大国」キューバに世界が注目するわけ

中村八郎＋吉田太郎［著］
四六判　2400円　2011年
ISBN 978-4-8067-1431-6

風速300キロのハリケーンでも死者が出ない国。人間と暮らしを重視し、分散型自然再生エネルギー社会へとシフトするキューバの「防災力のある社会」づくりの秘密を解き明かす。

暴食の世界史

プローズ［著］　屋代通子［訳］

四六判　1500円　2010年
ISBN 978-4-8067-1395-1

「暴食」の歴史が明かす、人と食欲との知られざる攻防記。食欲にまつわる、さまざまなエピソードから、暴食が罪になった理由と背景を探る。「暴食が持つ原罪性とは、大量に食べることでは決してなく――大変なことに気づいてしまった」（巻末エッセイ＝森達也）

宝石・鉱物 おもしろガイド

辰尾良二［著］

四六判　1600円　2004年
ISBN 4-8067-1292-2

鉱物の知識で宝石の良し悪しを自分で見極めよう！　お金がなくても楽しめる宝石収集から、とっておきの宝石採集ガイドまで。◉**三宅直人氏（BE-PAL評）**＝正直にいって目からウロコが落ちた。鉱物は、コアな人のコアな趣味というわけではないのかも。

宝石　欲望と錯覚の世界史

エイジャー・レイデン［著］　和田佐規子［訳］

四六判　3200円　2017年
ISBN 978-4-8067-1548-1

宝石をめぐる歴史、ミステリー、人々の熱狂と欲望。なぜ人はこれほどまでに宝石に惹き付けられるのか、そもそも宝石の価値とは一体なにで決まるのか。これまで宝石の鑑定からデザインまで関わってきた、宝石を愛してやまない著者が、時間と空間を越えて、縦横無尽に語る。

ぼくのイニシエーション体験

男の子の魂が育つ時
ソメ［著］　山崎千恵子ハイネマン［訳］

四六判　2000円　1999年
ISBN 4-8067-1180-2

自然の霊性を感じて生きるとは……。宗教と霊性についての稀有な実体験記として全世界でベストセラー、待望の邦訳。アメリカを代表する作家や人類学者、絶讃の書。◉**鎌田東二氏（神道宗教学・比較文明論）推薦**＝大人になるための魂の旅のスリリングな記録だ！

保持林業

木を伐りながら生き物を守る
柿澤宏昭＋山浦悠一＋栗山浩一［編］

四六判　2700円　2018年
ISBN 978-4-8067-1570-2

伐採跡地の生物多様性の回復・保全のために、どの木を残すかに注目する保持林業。欧米で普及している、生物多様性の維持に配慮し、林業が経済的に成り立つ保持林業を第一線の研究者16名が紹介。生産林でありながら、美しく、生き物のにぎわいのある森林管理の方向性を示す。

フィールドガイド日本の火山3
北海道の火山
高橋正樹＋小林哲夫［編］

四六判　2000円　1998年
ISBN 4-8067-1158-6

【主要目次】火山の地形と構造／マグマの成因／雌阿寒岳／十勝岳／恵庭岳／樽前山／有珠山／北海道駒ヶ岳【コラム】屈斜路カルデラ／知床硫黄山／東大雪丸山／利尻／倶多楽カルデラ／昭和新山と三松ダイアグラム／町がつくったハザードマップ／ほか

「没落先進国」キューバを日本が手本にしたいわけ
吉田太郎［著］
四六判　2000円　2009年
ISBN 978-4-8067-1390-6

都市農業、環境、医療、教育と、キューバの先進優良事例を描いてきたキューバ・リポートの第5弾は、キューバのマイナス面に光をあてて日本を逆照射する。人口減少、超高齢化、経済の衰退に直面する日本が参考にするのは、質素でも、ビンボー臭くない、キューバの「没落力」だ！

本が生まれるまで
小尾俊人［著］

四六判　2400円　1994年
ISBN 4-8067-6739-5

みすず書房を創業し、数多くの本を世に送り出してきた著者が、本づくりの基本的な姿勢や技術など、出版という職業にかかわるあらゆる事柄について、自らの体験と事実を重ねて、わかりやすく熱意をこめて語る。約40点の出版関係の貴重な図版も収録した。

ほんものの日本酒を！
船瀬俊介［著］

A5判　1800円　2005年
ISBN 4-8067-1311-2

日本酒革命のキッカケを作ったベストセラー『ほんものの酒を！』から、四半世紀。酒はさらに旨くなる、と渾身の書き下ろし。第二次日本酒革命のトビラが、今、開かれる。

ま行

マグロのふしぎがわかる本
中野秀樹＋岡雅一［著］

四六判　2000円　2010年
ISBN 978-4-8067-1404-0

マグロのことならこれ1冊！　マグロの進化、寿命、おいしい調理法、流通の歴史から資源管理まで。これからマグロは食べられなくなる？　気になるマグロのふしぎを大解剖！

街の水路は大自然
1.8kmの川で出会った野生動物たち
野上宏［著］

A5判　2000円　2019年
ISBN 978-4-8067-1586-3

都市の住宅地に水害対策の1.8kmの送水路が建設されて30年。ここには多くの動物たちが暮らしている。水辺の小鳥から、カメ、イタチまで、55種の動物たちを、美しく繊細なカラー写真で紹介。意外に豊かな街なかの生態系を見つけに行きたくなる1冊。

豆農家の大革命
アメリカ有機農業の奇跡
カーライル［著］　三木直子［訳］

四六判　2700円　2016年
ISBN 978-4-8067-1507-8

超保守的な風土の中で農業が行われるモンタナ州で、化学薬品と国家に頼る工業型の現代農業に異を唱える農家が販売商社を立ち上げた。土壌を癒し、自立した農家を守り、米国に食べ物の革命を起こしたユニークな農民たちの闘いを描く。

マリファナの科学
アイヴァーセン［著］　伊藤肇［訳］

A5判　3000円　2003年
ISBN 4-8067-1266-3

あまりに感情的に語られてきたマリファナを科学的に徹底分析。マリファナの歴史からマリファナの薬理学まで。◉**新妻昭夫氏（朝日新聞評）**＝科学啓蒙書として、これほどていねいに、しかも慎重に書かれた本は、たぶん他に例がないかもしれない。

マリファナはなぜ非合法なのか？
フォックス＋アーメンターノ＋トヴェルト［著］
三木直子［訳］

四六判　2200円　2011年
ISBN 978-4-8067-1414-9

マリファナと酒をさまざまなデータをもとに徹底比較。マリファナ使用の歴史、禁止の社会的背景、大衆文化での描かれ方などを解説しながら、マリファナを酒や煙草と同じ政府が課税、統制する一般の嗜好品にするというマリファナ合法化の具体的な方法を提示する。

マンガ古生物学
ハルキゲニたんと行く地球生命5億年の旅
川崎悟司［著］

A5判　1300円　2017年
ISBN 978-4-8067-1539-9

５億年の地球と生物の歴史がこの１冊で！　大陸移動・気候変動にともなって、どのような動物がどのように繁栄したのか。５億年前の生物の多様性が花開いたカンブリア紀から白亜紀の恐竜が繁栄した時代まで。おもな古生物たちの特徴や暮らしぶりをマンガで紹介。

満洲、新中国で日本人として生きる
戸城素子［著］

四六判　2400円　2006年
ISBN 4-8067-1338-4

ソ連軍進駐、国共内戦、思想学習会、人民裁判、公開処刑。その渦中にいた者にしか描き得ない壮絶な人間ドラマ。その中で、家族8人全員の生還を果たした瀬戸夫妻の、不器用ながらも、凛とした生き様を、ともに死線を越えてきた娘が描く傑作ノンフィクション。

マンション計画を戸建て住宅にした
鎌谷憲彦［著］
四六判　1800円　2011年
ISBN 978-4-8067-1427-9

地域住民はどのようにマンション建設中止に成功したのか。条例に基づいた調停制度の利用、民事調停の申し立てなど、マンション開発事業会社、行政との話し合いの「書面やり取り」を公開。マンション建設反対運動の具体的な方法と実際を詳述する。

ミクロの森
1㎡の原生林が語る生命・進化・地球
ハスケル［著］　三木直子［訳］

四六判　2800円　2013年
ISBN 978-4-8067-1459-0

ピュリッツァー賞2013年最終候補作品、全米アウトドア図書賞を受賞。アメリカ・テネシー州の原生林の中。1㎡の地面を決めて、1年間通いつめた生物学者が描く、森の生きものたちのめくるめく世界。“科学と詩の間にあるネイチャーライティングの新ジャンル”エドワード・O・ウィルソン

水資源開発促進法
立法と公共事業
政野淳子［著］

四六判　2400円　2012年
ISBN 978-4-8067-1450-7

立法以来50年、その政策的役割を終えた1本の法律が、待ったなしの財政再建に立ちはだかっている。
政権交代でも変えることができなかった巨大公共事業の根拠法を徹底検証する。

水の革命
森林・食糧生産・河川・流域圏の統合的管理
カルダー［著］　蔵治光一郎＋林裕美子［監訳］
A5判　3000円　2008年
ISBN 978-4-8067-1359-3

「緑の革命」から「水〈青〉の革命」へ。世界の水危機を乗り越えるために、水資源・水害・森林・流域圏を統合的に管理する新しい理念と実践について詳説。森林と水に関する諸説を検証し、流域圏での土地・水資源の適切な配分の枠組みなどを解説する。

水辺の春
フランスの古い橋やムーランなど
大浜佳津子［画・文］
210ミリ×257ミリ　1996年
ISBN 4-8067-6748-4

フランス・シャンパーニュ地方を心の散策。中世の香りを残す古都トロワの春を描いた風景画27点に、絵では伝えきれない情景を文章スケッチにして添えた。**◉琉球新報評**＝日記風の文章が添えられていて、人知れぬフランスの田舎がメルヘンのように蘇ってくる。

ミツバチの会議
なぜ常に最良の意思決定ができるのか
シーリー［著］　片岡夏実［訳］
四六判　2800円　2013年
ISBN 978-4-8067-1462-0

新しい巣をどこにするか。群れにとって生死にかかわる選択を、ミツバチたちは民主的な意思決定プロセスを通して行ない、常に最良の巣を選び出す。その謎に迫るため、森や草原、海風吹きすさぶ岩だらけの島へと、ミツバチを追って、著者はどこまでも行く。

緑のダムの科学
減災・森林・水循環
蔵治光一郎＋保屋野初子［編］
四六判　2800円　2014年
ISBN 978-4-8067-1480-4

森林、河川、水供給域、洪水氾濫の浸水域、海岸などを「流域圏」という一体のものとしてとらえ、その流域圏における「緑のダム」づくりの科学的理論と実践事例を、第一線の研究者15名が解説。

宮沢賢治 新聞を読む
社会へのまなざしとその文学
対馬美香［著］
四六判　2600円　2001年
ISBN 4-8067-1228-0

ファンタジー作家・宮沢賢治には、創作上の大きなひきだしがあった……いま、明らかになる宮沢賢治の作品、誕生の秘密。**◉読書人評**＝あまたの賢治研究の中でも本書は他書と一線を画する新しさがある。

宮沢賢治 農民の地学者　新装版
宮城一男［著］
四六判　1400円　1989年
ISBN 4-8067-5677-6

詩人・宮沢賢治は、その専門が地学であり、しかも、地学を農民や生徒のために役立たせる努力をした真の地学者であった。本書は、賢治の地学者としての活動を丹念にたどるとともに、賢治作品を、地学の立場から読み解いたユニークな賢治研究の書である。

みんなで創るミライの学校
21世紀の学びのカタチ
辻正矩・藤田美保・守安あゆみ・佐野純［著］
四六判　1600円　2019年
ISBN 978-4-8067-1591-7

市民が創ったオルタナティブ・スクールとして注目を集める大阪の箕面こどもの森学園。子どもが学びの主人公になり、「学ぶと生きる」をデザインする学校を、どのように立ち上げ、どのように創ってきたのかを、学校の立ち上げから関わったスタッフ４人が書き下ろした。

ムササビ
空飛ぶ座ぶとん
川道武男［著］
四六判　2300円　2015年
ISBN 978-4-8067-1486-6

古来から日本人の生活に身近な哺乳動物でありながら、夜間、樹間を滑空し、妖怪と思われていたムササビ。交尾騒動、出産、子育て、食料事情と交尾の時期の関係など、その謎に包まれた生態を、9年間976夜、117頭の観察・調査から明らかにする。

虫から死亡推定時刻はわかるのか？
法昆虫学の話
三枝聖［著］
四六判　1500円　2018年
ISBN 978-4-8067-1563-4

虫は死体の第一発見者だ。いつ、どこで、事件が起きたのか、いつから、そこに、死体があったのか。死体についている虫の種類、成長段階、個体数……。昆虫たちの証言に耳を傾け、声なき死体の情報にたどりつく。注目が集まる法昆虫学、日本初の書き下ろし。

虫といっしょに庭づくり
オーガニック・ガーデン・ハンドブック
ひきちガーデンサービス（曳地トシ＋曳地義治）［著］
A5判　2200円　2008年
ISBN 978-4-8067-1365-4

無農薬・無化学肥料で庭づくりをしてきた植木屋さんが、長年の経験と観察をもとにあみだした、農薬を使わない“虫退治”のコツを、庭でよく見る145種の虫のカラー写真とともに紹介。オーガニックガーデナーのための虫のマメ知識やはみだし情報も満載。

虫と文明
螢のドレス・王様のハチミツ酒・カイガラムシのレコード
ワルドバウアー［著］　屋代通子［訳］
四六判　2400円　2012年
ISBN 978-4-8067-1446-0

ミツバチの生み出す蜜蝋はろうそくに、カイガラムシは美しい赤い染料となり、蚕の繭から絹が生まれる。人びとが暮らしの中で寄り添ってきた虫たちのいとなみを、ていねいに解き明かした1冊。文明に貢献してくれる虫たちの、面白くて素晴らしい世界。

化石が語る生命の歴史
6つの化石・人類への道　［新生代］
プロセロ［著］　江口あとか［訳］
四六判　1800円　2018年
ISBN 978-4-8067-1558-0

泳ぎ歩くクジラ、海に帰る陸生動物のミッシングリンクの発見、果たして人類発祥の地はユーラシアか、ブリテンか、アフリカか。無視されたアフリカでの大発見、戦禍から避難させる途中で行方不明になった北京原人。人類進化の道を化石で解く。同シリーズ→22、54頁

無党派革命
千葉が変われば日本が変わる
堂本暁子［編著］
A5判　1500円　2001年
ISBN 4-8067-1227-2

組織もなければ後援会もない。ないないずくしでスタートした堂本暁子は、どのようにして知事選に勝利したのか。100円カンパ、ボランティア、勝手連、ホームページ、メールマガジン、演説なし、電車内で対話集会など、フツーの市民が政治を変えるための無党派市民型選挙の全貌。

無農薬で庭づくり
オーガニック・ガーデン・ハンドブック
ひきちガーデンサービス（曳地トシ＋曳地義治）［著］
A5判　1800円　2005年
ISBN 4-8067-1310-4

1日10分で、みるみる庭が生き返る！　無農薬・無化学肥料で庭づくりをしてきた植木屋さんが、そのノウハウのすべてを披露。大人も子どももペットも安心、誰でも使いやすくて楽しめる、花も木も犬もネコも虫も鳥も、みんな生き生きと輝いている庭をつくりませんか？

無農薬でバラ庭を
米ぬかオーガニック12カ月
小竹幸子［著］
A5判　2200円　2009年
ISBN 978-4-8067-1392-0

バラ革命の本！　15年の蓄積から生まれた、米ぬかによる簡単・安全・豊かなバラ庭づくりの方法を紹介。各月の作業を、バラや虫、土など、庭の様子をまじえて具体的に解説。実際に著者が庭で育てているオーガニック・ローズ78品種を、カラー写真付きで掲載しています。

明治期におけるドイツ医学の受容と普及
東京大学医学部外史
吉良枝郎［著］
四六判　2400円　2010年
ISBN 978-4-8067-1398-2

明治4年から導入が始められたドイツ医学は、どのように日本の医学教育の中にとりいれられ、どのように普及していったのか。大学東校から東京医学校へ——現東京大学医学部へと繋がる医学史をひも解き、日本の近代医学黎明期を支えた医学士たちの知られざる奮闘を伝える。

メグさんの男の子のからだとこころQ&A

ヒックリング[著]　三輪妙子[訳]
A5判　1400円　2004年
ISBN 4-8067-1297-3

こころもからだも急激に変わる思春期。この本は、子どもにからだの健康と安全と科学を伝える本です。この時期、からだとこころについてのきちんとした知識を、是非子どもに伝えてください。日本でも大人気の、カナダの性教育の第一人者メグさんが、日本の男の子と親のために書き下ろしました。

メグさんの女の子・男の子からだBOOK

ヒックリング[著]
フェイブ[絵]　三輪妙子[訳]
A5判　1600円　2003年
ISBN 4-8067-1272-8

アメリカ・カナダで人気のワークショップが、親子で一緒に読めるカラー絵本になりました。日本のお母さんからの質問にメグさんが答えたQ&Aも付いて、からだと性についての子どもからの質問に、上手に正しく答えるための本として最適です。

めぐりあいし人びと

築地書館の50年
土井庄一郎[著]
A5判　2400円　2006年
ISBN 4-8067-1321-X

弊社の創業者である著者が、生まれ育った東京・銀座／築地界隈の20世紀前半の風俗や、戦争体験、出版者としての戦後史を綴った異色の昭和史。◉**朝日新聞評**＝本づくりにかかわる人々との豊かな出会いがある。出版人の志の成立過程を知る。

めったに聞けない医者への疑問、質問40話

内田和仁[著]
四六判　1200円　2001年
ISBN 4-8067-1229-9

注射した後は揉むの？揉まないの？　カゼをひいているときに本当にお風呂に入ってはいけないの？　花粉症はうつる？　診察室での7300人の患者さんとの対話から生まれた、大爆笑の医療小話。笑いながら読みすすむうちに、病気への正しい知識と対応が身につきます。

木材と文明

ラートカウ[著]　山縣光晶[訳]
A5判　3200円　2013年
ISBN 978-4-8067-1469-9

ヨーロッパは、文明の基礎である「木材」を利用するために、どのように森林、河川、農地、都市を管理してきたのか。王権、教会、製鉄、製塩、製材、造船、狩猟文化、都市建設から木材運搬のための河川管理まで、錯綜するヨーロッパ文明の発展を木材を軸に描き出す。

森が語るドイツの歴史

ハーゼル[著]　山縣光晶[訳]
A5判　4100円　1996年
ISBN 4-8067-2225-1

◉**読売新聞評**＝太古の時代から近代造林の時代まで森と人間との相互関係の歴史を壮大に、そして綿密に跡づけている大著。森を消していった人間の歴史について豊富な資料を駆使して検証。◉**信濃毎日新聞評**＝専門家だけでなく森に関心を持っている人たちにも読みやすい書。

森とカビ・キノコ

樹木の枯死と土壌の変化
小川真[著]
四六判　2400円　2009年
ISBN 978-4-8067-1387-6

日本列島の森で、マツ、ナラ、サクラ、クリ、スギ、ヒノキ、タケなど、多くの樹木が大量枯死し始めている。原因は、病原菌や害虫なのか。薬剤散布の影響はないのか。土壌菌類相の変化に着目して拡大する樹木の枯死現象の謎に、菌類学の第一人者が迫る。

森と人間と林業

生産林を再定義する
村尾行一[著]
四六判　2000円　2019年
ISBN 978-4-8067-1584-9

豊かな森林資源が成熟期に入りつつある日本列島の森林管理とは、人間と森林生態系の相互作用としての林業を指す。日本林業近代化の道筋を、100年以上に及ぶ長いスパンでの需要変化に柔軟に対応できる育林・出材の仕組みを解説しながら、明快に示す。

森なしには生きられない

ヨーロッパ・自然美とエコロジーの文化史
ヘルマント［編著］　山縣光晶［訳］

A5判　2500円　1999年
ISBN 4-8067-1178-0

◉**信濃毎日新聞評**＝21世紀に向けての私たちの生き方や新しい社会や経済、文化のあり方を考える上で、豊富な材料を提供し、大きな示唆を与えてくれる。◉**林業経済評**＝森林文化に関心を持ち、この分野で未知の課題を究めていこうとする者にとって必読の書。

森の健康診断

100円グッズで始める市民と研究者の
愉快な森林調査
蔵治光一郎＋洲崎燈子＋丹羽健司［編］
四六判　2000円　2006年
ISBN 978-4-8067-1326-5

森林と流域圏の再生をめざして、森林ボランティア・市民・研究者の協働で始まった、手づくりの人工林調査。全国にさきがけて行なわれた愛知県豊田市矢作川流域での先進事例とその成果を詳細に報告・解説した人工林再生のためのガイドブック。

森のさんぽ図鑑

長谷川哲雄［著］

A5判　2400円　2014年
ISBN 978-4-8067-1473-6

普段、間近で観察することがなかなかできない、木々の芽吹きや花の様子がオールカラーの美しい植物画で楽しめる。300種に及ぶ新芽、花、実、昆虫、葉の様子から食べられる木の芽の解説まで、身近な木々の意外な魅力、新たな発見が満載の、大人のための図鑑。

や行、ら行、わ行

野生動物発見！ガイド

週末の里山歩きで楽しむアニマルウオッチング
福田史夫［文］　武田ちょっこ［絵］

四六判　1600円　2007年
ISBN 978-4-8067-1348-7

フン、足跡、ツノトギ跡、食痕、鳴き声……動物を見つけるための手がかり探しから、動物へのアプローチの仕方まで、動物発見の達人が、とっておきのテクニックを伝授。本物の野生動物に出会えます！　役立つ写真、楽しいイラスト満載。

野生ミツバチとの遊び方

シーリー［著］　小山重郎［訳］

四六判　2400円　2016年
ISBN 978-4-8067-1515-3

ミツバチ研究の第一人者のシーリー教授が、ミツバチを追いかける「ハチ狩り」を、老若男女が楽しめるスポーツとして現代によみがえらせた、そのノウハウを大公開。ミツバチに魅了され、ハチ達と40年遊びつくした著者が、ハチ狩りの面白さと醍醐味を余すことなく伝える。

化石が語る生命の歴史
8つの化石・進化の謎を解く ［中生代］

プロセロ［著］　江口あとか［訳］

四六判　2000円　2018年
ISBN 978-4-8067-1557-3

陸にあがった生物たちは、そこでどのような進化をとげたのか。カメ、ヘビ、そして恐竜が登場し、最初の鳥アーケオプテリクスも現れる。さまざまな発掘・研究秘話とともに、生物の陸上進出から哺乳類の登場までを、進化を語る化石で解説する。同シリーズ→22、52頁

ヤンバパの出産・子育て知恵袋

金澤直子[著]

四六判　1500円　1997年
ISBN 4-8067-4549-9

◉日本経済新聞評＝著者は20年以上、マタニティスイミングを指導してきた同分野の草分け。長年さまざまな相談にのってきた経験をふまえ、スイミング法、料理法だけでなく、出産・子育てについての具体的なアドバイスをまとめている。

「良い子」があぶない

薬物中毒になった若者の生活と意見

竹村登茂子[著]

四六判　1650円　1994年
ISBN 4-8067-5625-3

【第11回アップジョン医学記事特別賞受賞作品】女子少年院、薬物依存症者リハビリ施設などを、足かけ四年にわたって密着取材。中流の家庭に育ち、学校では「優等生」といわれるような若者たちの薬物依存の実態を、彼らの心のひだにまで光をあてて描き出す。

ヨーロッパ・バイオマス産業リポート

なぜオーストリアは森でエネルギー自給できるのか

西川力[著]

四六判　2000円　2016年
ISBN 978-4-8067-1504-7

木質バイオマスが地域の重要なエネルギー源として確立し、産業として成立するオーストリア。バイオマス産業を支える要所の林家企業・組織をそれぞれの仕事場で取材。日本での林業と木質バイオマス利用普及に必要なことを、鮮やかに浮き彫りにする。

よみがえれ里山・里地・里海

里山・里地の変化と保全活動

重松敏則＋JCVN[編]

A5判　3600円　2010年
ISBN 978-4-8067-1408-8

生物多様な環境を維持するのに欠かすことのできない里山、里地、里海、川をどのように保全し、利用するべきか。日本の里山、里地の変化を詳しく追い、今後の展望を切り拓く。国際的連携を通しての保全活動の取り組み、市民参加による保全活動の実践事例を数多く紹介。

よみがえれ生命の水

地下水をめぐる住民運動25年の記録

福井県大野の水を考える会[編著]

四六判　1900円　2000年
ISBN 4-8067-1207-8

日本に巣くう病巣を浮き彫りにする書。水質調査をはじめ継続的で着実な調査。リーダーを議会に送り込み、行政を効果的に動かす科学的な調査に基づく力量。それでも超えられない政治・経済の利権構造……住民運動のモデルケースとして全国的に注目を集める活動リポート。

落葉樹林の進化史

恐竜時代から続く生態系の物語

アスキンズ[著]　黒沢令子[訳]

四六判　2700円　2016年
ISBN 978-4-8067-1528-3

恐竜が闊歩した中生代から現在までの森林生態系の進化史と将来の森林保全のあり方を、日本・西欧・北米の3地域を比較し、森林を構成する樹種や動物種、病原体などのミクロの生物の世界、気候変動、そして人間の経済活動の影響を取り上げ、景観生態学の視点から論じる。

流系の科学

山・川・海を貫く水の振る舞い

宇野木早苗[著]

A5判　3500円　2010年
ISBN 978-4-8067-1403-3

大気から山地に降った雨が森・川を経由して大海に消えていく、太陽系唯一と考えられる水系全体の姿――物理過程を中心に、その概要を描いた日本で初めての1冊。水系と社会との関わりにもスポットをあて、今後の河川改変のあり方への指針を示す。

林業がつくる日本の森林

藤森隆郎[著]

四六判　1800円　2016年
ISBN 978-4-8067-1526-9

森林生態系に基づく森づくりの研究に長年従事してきた著者が、日本の森林と林業の現状と問題点を明らかにし、その解決のための方策と欧州各国の林業施策から、目指すべき森林管理のあり方を示す。

歴史をつくった洋菓子たち
キリスト教、シェイクスピアからナポレオンまで
長尾健二［著］

四六判　2400円　2017年
ISBN 978-4-8067-1549-8

パティシエたちは、洋菓子の傑作をどのように発明し、世界中に広がる文化へ昇華させていったのか。クレープやザッハトルテなど身近な洋菓子たちとともに、皇帝、国王、貴族、市民富裕層とパティシエとの関係から、イチゴのショートケーキの由来までをひもとく。

老境の収穫
飯島正久［著］

A5判　2000円　2002年
ISBN 4-8067-1235-3

英国を代表する詩人ブラウニングの詩編と、聖書を手がかりに、前著『武士道――日本人の魂』で大きな感動をよんだ老牧師が、21世紀のアクティブ・シニアに静かに語りかける、「人生の完成」への全10話。輝かしい老年期を送るために。

労働相談㊙現場リポート
金子雅臣［著］

四六判　2000円　2005年
ISBN 4-8067-1313-9

ヤクザ抗争の仲裁、行政暴力との対決、公安警察との立ち回り、ピンサロでの深夜の未払い賃金取り立て……。激しく変化するニッポンの労働環境の中で、東京都の労働相談員一筋35年の著者が赤裸々に綴った「場外乱闘」の日々。

私の犬
平岩米吉［著］

A5判　2200円　1991年
ISBN 4-8067-2317-7

◉ダ・ヴィンチ評＝シェパードのイリスの章はぜひ読んでほしい。二度の近親交配で生まれたイリスは、利発な反面、異常に神経過敏でしばしば心臓障害を起こすほどだった。著者が自らの企てを償うように、どの犬よりも彼女に愛情をそそぐさまが胸に迫る。

品切・在庫僅少本

2020年6月現在の、品切本・僅少本を五十音順で並べています。
在庫につきましてはお問い合わせください。

［あ行］

アイヌ民族誌と知里真志保さんの思い出
湊正雄［著］　1600円　1982年

あえてわれらドン・キホーテ
野坂昭如＋水沢周［著］　1600円　1985年

日曜の地学2
青森の自然をたずねて　新訂版
青森県地学教育研究会［編著］　1800円　2003年

蝶蛾シリーズ6
アカエリトリバネチョウ
マレー半島の自然と蝶の生活
大津昌昭［著］　1800円　1981年

赤ちゃん体操とマッサージプログラム
親と子のスキンシップ
メイアー［著］　宮下充正＋林夕美子［訳］　1350円　1986年

足尾銅山1969…1988
神山勝三［写真集］　1989年

みんなの保育大学シリーズ4
足のはたらきと子どもの成長
近藤四郎［著］　斎藤公子［付言］　1400円　1995年

あそびの子育て学
小嶋謙四郎［著］　1200円　1987年

頭をよくする家庭教育
戸田司［著］　1988年

アトミック・エイジ
地球被曝はじまりの半世紀
豊崎博光［写真・文］　2000円　1995年

アトリエからの眺め
小泉淳作［著］　2400円　1988年

あなたもできる自然住宅
船瀬俊介［著］　2000円　2001年

アマゾンの畑で採れるメルセデス・ベンツ
［環境ビジネス＋社会開発］最前線
泊みゆき＋原後雄太［著］　1500円　1997年

磐瀬太郎集2
アマチュアの蝶学
高橋昭＋室谷洋司＋久保快哉［編］　2800円　1984年

雨の日の出獄
清原れい子［著］　2400円　1996年

ある週末
牧野芳子［詩集］　950円　1971年

蝶蛾シリーズ5
アルタイから来た蝶・ベニヒカゲ
木暮翠［著］　1600円　1981年

ある図書館の戦後史
藤原覚一［著］　1600円　1979年

松方三郎エッセイ集4
アルプスと人
松方三郎［著］　1000円　1976年

アレクサンドロスの女
松谷健二［著］　1500円　1989年

安全に食べるための基礎知識
エドワーズ＋バザルゲティ［著］
浦和かおる［訳］　1400円　1996年

胃がん治療のすべて
胃癌治療ガイドライン対応版
笹子三津留［編著］　1700円　2000年

生きている化石
井尻正二＋堀田進［著］　1800円　1991年

生きているヒロシマ
土門拳［写真集］　4800円　1978年

イギリス産業革命と近代地質学の成立
小林英夫［著］　4500円　1988年

イギリス人が見た日本林業の将来
国産材時代は来るのか
ブランドン［著］　熊崎実［編訳］　2400円
1996年

イギリスで楽しむグリーンホリデー
青の巻・緑の巻
パックストン美登利＋ヒュー・パックストン［著］
各1800円　1996年

生きる歓び
イデオロギーとしての近代科学批判
シヴァ［著］　熊崎実［訳］　2900円　1994年

生態学研究シリーズ1
池沼の生態学
水野寿彦［著］　2200円　1971年

石狩湾
大正デモクラシーを生きた母と子の物語
井尻正二［著］　2200円　1988年

伊豆・山木遺跡
後藤守一［編］　2300円　1960年

医師はなぜ治せないのか
ラウン［著］　小泉直子［訳］　2000円　1998年

漢方医薬古典シリーズ
意釈 医経解惑論　［玉函書1］
小曽戸丈夫＋前田泰則＋大上哲広＋小曽戸洋［編著］
19000円　1981年

漢方医薬古典シリーズ
意釈 黄帝内経運気
小曽戸丈夫＋浜田善利［著］　7800円　1973年

漢方医薬古典シリーズ
意釈 黄帝内経素問
小曽戸丈夫＋浜田善利［著］　7800円　1971年

漢方医薬古典シリーズ
意釈 黄帝内経太素　全3巻
小曽戸丈夫［著］　64000円　1987年

漢方医薬古典シリーズ
意釈 黄帝内経霊枢
小曽戸丈夫＋浜田善利［著］　8000円　1972年

漢方医薬古典シリーズ
意釈 傷寒論類編　［玉函書2］
小曽戸丈夫＋小曽戸洋［編著］　19000円　1981年

漢方医薬古典シリーズ
意釈 神農本草経　増補第3版
浜田善利＋小曽戸丈夫［著］　29000円　1993年

漢方医薬古典シリーズ
意釈 八十一難経
小曽戸丈夫＋浜田善利［著］　7800円　1974年

伊勢物語
鉄心斎文庫蔵　通具本
山田清市［解説］　7000円　1968年

一地質学者の半世紀
牛来正夫［著］　3689円　1992年

一万人の野尻湖発掘
たのしい仲間づくり
野尻湖発掘調査団［著］　1986年

一観中国二思日本
中国を見ながら日本を考える
田所竹彦［著］　1300円　1986年

一揆
青森の農民と「核燃」
明石昇二郎＋高橋宏［著］　1450円　1992年

1000万人が反グローバリズムで自給・自立できるわけ
スローライフ大国キューバ・リポート
吉田太郎［著］　3600円　2004年

一般地科学
北原順一［著］　1500円　1979年

移入・外来・侵入種
生物多様性を脅かすもの
川道美枝子＋岩槻邦男＋堂本暁子［編］
2800円　2001年

犬の行動と心理
平岩米吉［著］　2000円　1991年

犬は「しつけ」で育てるな！
群れの観察と動物行動学からわかったイヌの生態
堀明［著］　1500円　2007年

斎藤茂男取材ノート5　**命の重さ**
斎藤茂男［著］　1450円　1990年

日曜の地学8

茨城の自然をたずねて

天野一男[編著]　1800円　1994年

「今西進化論」批判の旅

ホールステッド[著]　中山照子[訳]　櫻町翠軒[監修]　2200円　1988年

癒しのエンパワメント

性虐待からの回復ガイド

森田ゆり[著]　2000円　2002年

隕石コレクター

鉱物学、岩石学、天文学が解き明かす「宇宙からの石」

ノートン[著]　江口あとか[訳]　3500円　2007年

ウォルシュ博士の前立腺がんガイド

予防・治療・予後

ウォルシュ＋ワージントン[著]　大森信[訳]　北見一夫[監訳]　3600円　2012年

宇宙空間の開発

米ソの記録と展望

岸田純之助＋金光不二夫[編訳]　1965年

海からの贈りもの　貝と人間

人類学からの視点

セイファー＋ギル[著]　杉浦満[訳]　4800円　1986年

みんなの科学名著シリーズ3

海と魚

宇田道隆[著]　石野誠[解説]　1500円　1983年

生態学研究シリーズ3

海の生態学

時岡隆＋原田英司＋西村三郎[著]　1700円　1972年

雲根志

木内石亭[著]　今井功[訳注解説]　6000円　1969年

運鈍根

浅木栄太郎[著]　4800円　1986年

軍縮と平和シリーズ6

SDI 幻想と現実

滝沢荘一[著]　1500円　1985年

江戸子育て事情

今野信雄[著]　1400円　1988年

江戸時代の徳政秘史

中瀬勝太郎[著]　1600円　1991年

江戸時代の賄賂秘史

中瀬勝太郎[著]　1400円　1989年

別冊付録 江戸図総覧

江戸図の歴史

飯田龍一＋俵元昭[著]　22000円　1988年

江戸の花見

小野佐和子[著]　1700円　1992年

日曜の地学17

愛媛の自然をたずねて　改訂版

鹿島愛彦[編著]　1800円　1997年

NGOと地球環境ガバナンス

毛利聡子[著]　3000円　1999年

沿岸の汚染

海をとりもどすために

村上彰男[著]　2000円　1977年

おいしい水のつくり方

生物浄化法――飲んでおいしい水道水復活のキリフダ技術

中本信忠[著]　2000円　2005年

お稲荷様って、神様？仏様？

稲荷・地蔵・観音・不動／江戸東京の信心と神仏

支倉清＋伊藤時彦[著]　杉野仁孝[写真]　1600円　2010年

大峰山・大台ヶ原山

自然のおいたちと人々のいとなみ

大和大峯研究グループ[著]　1600円　2009年

沖縄の自然を知る

池原貞雄＋加藤祐三[編著]　2400円　1997年

日曜の地学14

沖縄の島じまをめぐって　増補版

沖縄地学会[編著]　1800円　1997年

沖縄の祖神アマミク

外間守善＋桑原重美[著]　2800円　1990年

屋上緑化

緑の建築が都市を救う

船瀬俊介[著]　2000円　2000年

「屋上緑化」完全ガイド
船瀬俊介［著］　2200円　2003年

尾瀬の湿原をさぐる
そのおいたちと植物
堀正一［著］　1973年

音の風景　心の風景
伊藤秀哉［著］　1800円　1992年

お墓づくりの本
根来冬二［著］　2000円　2002年

親と子どもの感情BOOK
感情ときちんと向き合う子どもが育つ
クレアリー［著］　田上時子＋本田敏子［訳］
1800円　2002年

追われる〔けもの〕たち
森林と保護・獣害の問題
四手井綱英＋川村俊蔵［編著］　1600円　1976年

女の部下を叱れない
男の我慢　女の不満
金子雅臣［著］　1650円　1995年

［か行］

開化の築地 民権の銀座
築地バンドの人びと
太田愛人［著］　2200円　1989年

生態と観察シリーズ3
海岸動物の生態と観察
鳥海衷［著］　1975年

悔恨のルソン
長井清［著］　1200円　1989年

海中探検家クストー物語
デューガン［著］　杉浦満［訳］　1972年

貝に魅せられた一生
黒田徳米ものがたり
東薫［著］　1400円　1987年

開発フィールドワーカー
野田直人［著］　1800円　2000年

海洋の汚染
生態学と地球化学の視点から
清水誠［著］　1972年

海洋の生態代謝
ミハイロフ［著］　都留信也［訳］　1900円　1973年

海洋の風波　［上］
キンズマン［著］　大久保明＋大久保慧子［訳］
1971年

海洋の風波　［下］
キンズマン［著］　大久保明＋大久保慧子［訳］
4700円　1972年

みんなの科学名著シリーズ4
海流の話
日高孝次［著］　寺本俊彦［解説］　1700円
1983年

科学運動
地学団体研究会［著］　小林英夫［責任編集］
1966年

科学の階級性
井尻正二［著］　1973年

科学論
井尻正二［著］　1966年

系の世界3
柿くへば
食から見た明治以降の文学
横溝洋［著］　2000円　1988年

軍縮と平和シリーズ2
核時代は超えられるか　この狂気の実体
毎日新聞社外信部［著］　1982年

核と共に50年
木村一治［著］　1900円　1990年

火山と基盤
生出慶司［著］　2800円　1989年

化石採集の旅　関東編
地学団体研究会［編］　1964年

風の言葉を伝えて＝ネイティブ・アメリカンの女たち
キャッツ［編］　船木アデルみさ＋船木卓也［訳］
2000円　1998年

河川の汚染
手塚泰彦［著］　1500円　1974年

生態学研究シリーズ2
河川の生態学　［補訂・新装版］
沼田眞［監修］　水野信彦＋御勢久右衛門［著］
2900円　1993年

家族がガンにかかったとき
笹子三津留［著］　1800円　1992年

カタツムリの生活
大垣内宏［著］　2000円　1997年

動物の文化史2
家畜のきた道
デンベック［著］　小西正泰＋渡辺清［訳］　1979年

日曜の地学20
神奈川の自然をたずねて　新訂版
神奈川の自然をたずねて編集委員会［編著］
1800円　2003年

カナダ日本人移民物語
新保満［著］　2900円　1986年

カビ・キノコが語る地球の歴史
菌類・植物と生態系の進化
小川真［著］　2800円　2013年

鎌倉蝶
今井彰［著］　1800円　1983年

神々の遊ぶ庭
北の自然はいま
北海道自然保護協会［編］　1600円　1987年

甲虫シリーズ2
カミキリムシの魅力
露木繁雄＋斉藤秀生＋入江平吉＋高桑正敏［著］
2000円　1987年

カモシカ騒動記
天然記念物は害獣か
伊東祐朔［著］　1200円　1986年

新・どうぶつの絵本シリーズ
からすのカア公
阿部進［編］　井尻正二［文］　金子三蔵［絵］　880円
1975年

動物の文化史1
狩りと人間
デンベック［著］　小西正泰＋渡辺清［訳］　1400円
1979年

環境ドラッグ
あなたの子どもはなぜキレる
船瀬俊介［著］　1500円　1999年

環境の経済評価テクニック
アジアにおけるケーススタディ
ディクソン＋ハフシュミット［編著］　長谷川弘［訳］
3800円　1993年

環境評価ワークショップ
評価手法の現状
鷲田豊明＋栗山浩一＋竹内憲司［編］
2700円　1999年

フィールドガイド日本の火山1
関東・甲信越の火山　［Ⅰ］
高橋正樹＋小林哲夫［編］　2000円　1998年

フィールドガイド日本の火山2
関東・甲信越の火山　［Ⅱ］
高橋正樹＋小林哲夫［編］　2000円　1998年

関東ローム
その起原と性状
関東ローム研究グループ［著］　小林国夫［責任編集］
1965年

がんばらず、あきらめない、がんの緩和医療
ホリスティック緩和ケアのすすめ
黒丸尊治［著］　1600円　2005年

斎藤茂男取材ノート6
記者志願
斎藤茂男［著］　1450円　1992年

北の原野で馬を飼う
佳山良正［著］　1700円　1990年

生態と観察シリーズ6
キノコ・カビの生態と観察　増補改訂版
土居祥兌［著］　2000円　1989年

きのこの生物学シリーズ8
きのこと動物
相良直彦［著］　2200円　1989年

きのこの生物学シリーズ6
きのこと木材
高橋旨象［著］　2000円　1989年

きのこの生物学シリーズ4
きのこの一生
堀越孝雄＋鈴木彰［著］　2000円　1990年

きのこの生物学シリーズ3
きのこの遺伝と育種
衣川堅二郎［著］　2000円　1990年

きのこの生物学シリーズ2
きのこの実験法　培養を主として
衣川堅二郎［著］　2000円　1988年

きのこの自然誌　新装版
小川真［著］　1800円　1997年

きのこの生物学シリーズ1
きのこの利用
川合正允［著］　2000円　1988年

キノコは安全な食品か
小川真［著］　2000円　2003年

蝶蛾シリーズ8
ギフチョウと姫川谷
原聖樹［著］　1600円　1984年

蝶蛾シリーズ1
ギフチョウの自然史
原聖樹［著］　1979年

日曜の地学11
岐阜の地質をめぐって
梶田澄雄［編著］　1980年

鉱物採集の旅4
九州南部編
宮久三千年＋足立富男［著］　980円　1977年

フィールドガイド日本の火山5
九州の火山
高橋正樹＋小林哲夫［編］　2000円　1999年

鉱物採集の旅3
九州北部編
松本ユキ夫＋小川留太郎［編］　1975年

宮廷柳営豪商町人の食事誌
児玉定子［著］　2400円　1985年

恐竜
新装版その発生と絶滅
スウィントン［著］　小畠郁生［訳］　1900円
1990年

恐竜時代の［生物と自然］
小畠郁生［編著］　2400円　1981年

恐竜［図解］事典
グラット［著］　小畠郁生［訳］　3500円　1981年

恐竜の足あと
井尻正二＋真野勝友［著］　1600円　1990年

恐竜の世界をたずねて
井尻正二＋後藤仁敏［著］　1450円　1986年

巨大地震を考えよう
新・天災と国防序説
三陸からの警告
木村耕三［著］　1300円　1984年

巨木カウリーの森
失われゆく地球最大の植物
堀正一［著］　790円　1978年

きらわれる援助
世銀・日本の援助とナルマダ・ダム
鷲見一夫［編著］　1650円　1990年

銀の滴 金の滴
井尻正二［著］　1981年

草の根はどよめく
古在由重［著］　1982年

草笛　新装版
野の楽器をたのしむ
佐藤邦昭＋佐藤英文［著］　1500円　1994年

グッドバイロンゲラップ
放射能におおわれた島
豊崎博光［写真・文］　1500円　1986年

軍縮と平和シリーズ4
軍縮
平和とはなにか
毎日新聞社軍縮取材班［著］　1300円　1983年

群馬の自然とその保護
堀正一［著］　980円　1975年

日曜の地学5
群馬の自然をたずねて
野村哲[編著]　1800円　1998年

経営者からの教育改革案
石井公一郎[著]　1300円　1984年

ゲストオブヒロヒト
新潟俘虜収容所1941〜1945
カンボン[著]　森正昭[訳]　2200円　1995年

みんなの保育大学シリーズ13
血液の謎と子どもの成長
岡本彰祐[著]　斎藤公子[付言]　1200円
1987年

結論を急がない人のための日本国憲法
堀切和雅[著]　2000円　1994年

CHEMICAL INVESTIGATIONS OF HOT SPRINGS IN JAPAN
日本における温泉の化学的研究
太秦康光[編著]　1500円　1965年

健康スイミングのしかたと効果
武藤芳照[著]　1985年

健康をつくる自転車ののりかた
バイコロビクスのすべて
鳥山新一[著]　1200円　1988年

言語と人間
マルムベルイ[著]　岡崎晋[訳]　1300円
1972年

現代若者文化考
コミック・イメージソング・深夜放送・etc.
菅野拓也[著]　1200円　1981年

現場技術者のためのやさしい地質学　改訂版
陶山国男＋羽田忍[著]　1978年

小泉八雲 蝶の幻想
小泉八雲[著]　長澤純夫[編訳]　2000円　1988年

蝶蛾シリーズ7
高山蛾
神保一義[著]　1800円　1984年

蝶蛾シリーズ10
高山蝶
渡辺康之[著]　2000円　1986年

構造地質学1
ベロウソフ[著]　湊正雄＋井尻正二[監修]　950円
1960年

構造地質学2
ベロウソフ[著]　湊正雄＋井尻正二[監修]
1200円　1963年

構造地質学3
ベロウソフ[著]　湊正雄＋井尻正二[監修]
1300円　1963年

生態学研究シリーズ6
耕地の生態学
小田桂三郎＋田中市郎＋宇田川武俊＋棟方研[著]
1972年

甲虫シリーズ1
甲虫の生活
幼虫のくらしをさぐる
林長閑[著]　1986年

漢方医薬古典シリーズ
黄帝内経太素
仁和寺本写　付蕭延平本
小曽戸丈夫[監修]　永田忠子[模写]　12136円
1989年

幸福の練習
私の自然食2
ザライ[著]　福井美津子[訳]　1900円
1991年

[国際開発論]入門
住民参加による開発の理論と実践
オークレー[編著]　勝間靖＋斉藤千佳[訳]
3400円　1993年

こけし・人・風土
鹿間時夫[著]　680円　1954年

9つの森の教え
峠隆一[著]　1000円　1994年

ここまでわかったアユの本
変化する川と鮎、天然アユはどこにいる？
高橋勇夫＋東健作[著]　2000円　2006年
→改訂版　天然アユの本（36ページ）

湖沼の汚染
山岸宏＋沖野外輝夫［著］　1500円　1974年

古生態学入門
ヘッケル［著］　市川輝雄＋桑野幸夫［訳］
1959年

古生物学各論1
植物化石
井尻正二［監修］　徳永重元＋大森昌衛［責任編集］
1973年

古生物学各論2
無脊椎動物化石　［上］
井尻正二［監修］　高柳洋吉＋大森昌衛［責任編集］
4900円　1975年

古生物学各論3
無脊椎動物化石　［下］
井尻正二［監修］　小高民夫＋大森昌衛［責任編集］
8000円　1981年

古生物学各論4
脊椎動物化石
井尻正二［監修］　亀井節夫＋後藤仁敏＋大森昌衛［責任編集］　10000円　1981年

古生物学汎論　［上］［下］
井尻正二［著］　1972年

古典は語りかける1
中西進＋村松暎＋小堀桂一郎［著］　1600円　1982年

古典は語りかける2
中西進＋村松暎＋小堀桂一郎［著］　1600円
1983年

古典は語りかける3
中西進＋村松暎＋小堀桂一郎［著］　1900円
1984年

ことばを知らなかった少女ジーニー
精神言語学研究の記録
カーチス［著］　久保田競＋藤永安生［訳］　2900円
1992年

子どもとの コミュニケーション・スキル
田上時子［著］　1000円　2000年

子どもに愛を伝える方法
田上時子＋クレアリー［著］　1000円　2002年

みんなの保育大学シリーズ12
子どもの健康とたのしい運動
武藤芳照［著］　1986年

子どもの心をしずめる24の方法
クレアリー［著］　ミッツ・カタヤマ［絵］
田上時子＋本田敏子［訳］　1600円　2007年

子どもの成長とスポーツのしかた
武藤芳照＋深代千之＋深代泰子［著］　1985年

みんなの保育大学シリーズ2
こどもの発達とヒトの進化
井尻正二［著］　斎藤公子［付言］　1980年

ゴビに恐竜をもとめて
ロジジェストウェンスキィ［著］
小畠郁生＋長谷川善和［監修］　堀江豊［訳］　980円
1974年

古墳の設計
椚国男［著］　1975年

ごみを燃やす社会
ごみ焼却はなぜ危険か
山本節子［著］　2400円　2004年

これでわかる本物 水・塩・みそ・しょうゆ
三好基晴［監修］　オーガニック研究会［著］
1200円　1999年

コロンビアの河馬と ボリビアの不眠猫
丸山富美子［著］　1650円　1995年

今昔物語と医術と呪術　新装版
槇佐知子［著］　2400円　1993年

昆虫切手の博物誌
長澤純夫［著］　2400円　1982年

昆虫の渡り
ウィリアムス［著］　長澤純夫［訳］　3400円
1986年

昆虫放談　新装版
小山内龍［著］　1450円　1991年

こんな特養ホームだったら入りたい
日本全国特養ホームめぐり
石川奈津子［著］　2000円　1997年

［さ行］

日曜の地学21
佐賀の自然をたずねて
佐賀県高等学校教育研究会理科部会地学部［編］
1800円　1995年

THE GEOLOGIC DEVELOPMENT OF THE JAPANESE ISLANDS
湊正雄＋牛来正夫＋舟橋三男［責任編集］　13000円
1965年

サッチャー革命
英国はよみがえるか
高畑昭男［著］　1700円　1989年

さまよえる大陸と海の系譜
これからの地球観
アンデル［著］　卯田強［訳］　3786円　1991年

サメのおちんちんはふたつ
ふしぎなサメの世界
仲谷一宏［著］　1900円　2003年

猿まわし千年の旅
村崎義正［著］　1650円　1991年

沢田マンション超一級資料
世界最強のセルフビルド建築探訪
加賀谷哲朗［著］　1800円　2007年

三峡ダム
建設の是非をめぐっての論争
戴晴［編］　鷲見一夫＋胡イテイ［訳］　4800円
1996年

サンゴ・ふしぎな海の動物　新装版
森啓［著］　1800円　1989年

三〇代が読んだ『わだつみ』
堀切和雅［著］　1650円　1993年

「30代後半」という病気
堀切和雅［著］　1800円　2000年

鉱物採集の旅2
四国・瀬戸内編
宮久三千年＋皆川鉄雄［著］　1975年

地獄蝶・極楽蝶
今井彰［著］　2000円　1992年

四国の野鳥誌
石原保［著］　2400円　1982年

詩人吉田一穂の世界
井尻正二［編］　3900円　1975年

自然災害科学事典
松澤勲［監修］　1988年

生態と観察シリーズ5
シダ・コケ類の生態と観察
井上浩＋大悟法滋［著］　1975年

実験地学ハンドブック
大久保雅弘＋黒田吉益［編著］　1968年

系の世界2
私的空間池上村
横溝洋［著］　1800円　1986年

死ぬことと生きること　［正］［続］
土門拳［エッセイ集］　1800円　1974年

渋谷の屋上菜園都市化計画
小嶋和好［著］　1800円　2002年

シベリア
その自然と開発計画
森本良男［著］　1962年

日曜の地学25
島根の自然をたずねて
島根の自然編集委員会［編］　1800円　1998年

四万十川・歩いて下る
多田実［著］　1800円　1995年

斜面と防災
高野秀夫［著］　2800円　1983年

ジャワ原人200年の旅
ピテカントロプスをめぐる人びとの物語
柴崎達雄＋柴崎君枝［著］　2400円　1994年

14歳、思春期バトル
田上藍［著］　1500円　2003年

銃を持たされた農民たち
千振開拓団、満州そして那須の62年
大洞東平［写真・文］　4660円　1995年

種子散布〈助けあいの進化論1〉
鳥が運ぶ種子
上田恵介［編著］　2200円　1999年

種子散布〈助けあいの進化論2〉
動物たちがつくる森
上田恵介［編著］　2200円　1999年

樹木
コンピューターグラフィックス
出原栄一［著］　2000円　1983年

「種の起源」をどう読むか
井尻正二［編著］　1800円　1985年

上昇するヒマラヤ
木崎甲子郎［編著］　12500円　1988年

新・どうぶつの絵本シリーズ
消防犬・文
阿部進［編］　井尻正二［文］　金子三蔵［絵］　880円　1975年

将来の生態学説
サイバネティック的生態学
マーガレフ［著］　森主一＋今福宏司＋山村則男［訳］　980円　1972年

職場相談員のための セクハラ防止完全マニュアル
金子雅臣［著］　1800円　2000年

植物系統進化学
井上浩［責任編集］　山崎敬＋福田一郎＋椿啓介＋千原光雄＋井上浩［著］　1974年

植物生態野外観察の方法
沼田眞［編］　1966年

女子中高生のためのマスゲーム
藤村女子中・高等学校［編著］　4800円　1982年

女性のためのフィットネス・スポーツ
武藤芳照＋高本美和子＋谷口有子［著］　1200円　1987年

ジョーゼフ・キャンベルが言うには、愛ある結婚は冒険である。
キャンベル［著］　馬場悠子［訳］　1800円　1997年

地雷リポート
神保哲生［著］　2400円　1997年

不知火新考
立石巌［著］　2400円　1994年

シルクロードでワインを造る
石井賢二［著］　2000円　1993年

シルクロードと綿
奥村正二［著］　1800円　1985年

事例・判例でみるセクハラ対策
金子雅臣［著］　1800円　1999年

新・外交論
米ソと日本の国益
村上吉男［著］　1500円　1983年

みんなの保育大学シリーズ7
進化とはなにか
井尻正二［著］　斎藤公子［付言］　1400円　1997年

新稿剣岳　第2版
高須茂＋高瀬具康＋佐伯邦夫［著］　980円　1972年

『古事記』新解釈シリーズ1
新・古事記伝　全3巻
中山千夏［現代語訳＋解説］
神代の巻…2400円　人代の巻（上）…2400円
人代の巻（下）…2700円
1990年

新・人体の矛盾
井尻正二＋小寺春人［著］　1900円　1994年

人体68の謎
数字からみた“からだ”
豊川裕之＋岩村吉晃＋兵井伸行［著］　1400円　1990年

生態学研究シリーズ4
森林の生態学
依田恭二［著］　1971年

水道がつぶれかかっている
保屋野初子［著］　1500円　1998年

スポーツと脳のはたらき
久保田競［著］　1984年

炭と菌根でよみがえる松
小川真［著］　2800円　2007年

砂
文明と自然
ウェランド[著]　林裕美子[訳]　3000円　2011年

青海チベット高原
地質とその成立
佐藤信次＋猪俣道也[著]　12000円　1989年

生痕化石の世界
福田芳生[著]　2600円　1981年

生態学
オダム[著]　水野寿彦[訳]　1966年

生態学辞典　増補改訂版
沼田眞[編]　8500円　1983年

生態学と拡散
大久保明[著]　3900円　1975年

生態学と資源管理　[上][下]
ワット[著]　伊藤嘉昭[監訳]　1972年

生態学への分子的アプローチ
フロルカン＋ショフニール[著]　長野敬[監訳]
1480円　1970年

生態系の構造と機能
オダム他[著]　木村允[監訳]　2400円　1973年

生物地理学
徳田御稔[著]　1969年

西洋料理人物語
中村雄[著]　1985年

世界の森林資源
メイサー[著]　熊崎実[訳]　7000円　1992年

石炭
昨日 今日 明日
水沢周[著]　2400円　1980年

責任と癒し
修復的正義の実践ガイド
ゼア[著]　森田ゆり[訳]　1200円　2008年

セクソロジーノート
大島清[著]　980円　1984年

セクハラ事件の主役たち
相談窓口の困惑
金子雅臣[著]　1450円　1992年

雪華圖説 正続復刻版＋小林禎作＝雪華図説新考（合本）
土井利位[記]　小林禎作[著]　2600円　1982年

石器時代の日本
芹沢長介[著]　1960年

絶滅した日本の巨獣
井尻正二＋犬塚則久[著]　1600円　1989年

自選　芹沢銈介作品集　[上][下]
[上]柳宗悦＋浜田庄司＋大原総一郎[解説]1967年
[下]川端康成＋土門拳＋水尾比呂志[解説]1968年
各8500円

戦後日本史と現代の課題
天川晃＋五十嵐武士[編]　2900円　1996年

先史・古代の韓国と日本
金泰植＋尹武炳ほか16名[著]　斎藤忠＋江坂輝彌[編]　2900円　1988年

先史世界の発掘
カールケ[著]　亀井節夫[監修]　野上裕生[訳]
1800円　1973年

泉福寺洞穴の発掘記録
麻生優[編著]　1985年

総合学習・問題解決能力をひきだす
フレンドシップ・サポート・プログラム
早川和子[著]　1200円　2000年

草上の午餐
太田愛人[著]　1800円　1983年

生態学研究シリーズ5
草地の生態学
嶋田饒＋川鍋祐夫＋佳山良正＋伊藤秀三[著]
1900円　1973年

新・どうぶつの絵本シリーズ
ぞうの花子
阿部進[編]　井尻正二[文]　金子三蔵[絵]　880円
1975年

続・日本全国化石採集の旅
まだまだ化石が僕を呼んでいる
大八木和久[著]　2200円　1996年

続・野鳥の生活
羽田健三［監修］　1200円　1976年

続々・野鳥の生活
羽田健三［監修］　1985年

孫文
百年先を見た男
田所竹彦［著］　1800円　2000年

［た行］

胎児化の話
井尻正二［著］　斎藤公子［付言］　1450円　1990年

みんなの保育大学シリーズ8
胎児からの子育て
大島清［著］　斎藤公子［付言］　1200円　1995年

胎児からはじまるタバコ病
内田和仁［著］　1400円　1998年

大地のおいたち
神戸・大阪・奈良・和歌山の自然と人類
地学団体研究会大阪支部［編著］　1600円　1999年

大地を守る手帖
大地を守る会［編］　900円　2008年

たのしい化石採集
井尻正二＋石井良治［著］　1986年

系の世界4
旅にあれば
食から見た明治以前の文学
横溝洋［著］　1800円　1990年

魂の民主主義
北米先住民・アメリカ建国・日本国憲法
星川淳［著］　1500円　2005年

誰にも言えなかった
子ども時代に性暴力を受けた女性たちの体験記
バス＋ソーントン［編］　森田ゆり［訳］　2000円
1991年

生態と観察シリーズ2
淡水生物の生態と観察　新装版
水野寿彦［監修］　1990年

丹波ささやまの大学
田舎大学の教師と学生との心のふれあい
佳山良正［著］　1700円　1997年

地学入門
井尻正二＋新堀友行［編著］　1963年

地学ハンドブック　第6版
大久保雅弘＋藤田至則［編著］　2200円　1994年

地学野外調査の方法
大森昌衛［責任編集］　1967年

斎藤茂男取材ノート2
地下帝国へ
斎藤茂男［著］　1450円　1989年

地球科学序説
地球科学刊行会［著］　1959年

新版　地球科学序説
山下昇［著］　1967年

地球時代の日本人
21世紀をともに生きるために
吉村恭二［著］　1456円　1990年

地球と生物との対話
井尻正二＋湊正雄［対談］　1600円　1982年

［地球］論争
ウェツェル［編］　村井勇［訳］　2900円　1990年

地図
視点とデザイン
サウスワース［著］　牧野融［訳］　14000円
1983年

みんなの科学名著シリーズ2
地図の話
武藤勝彦［著］　中野尊正［解説］　1700円
1983年

日曜の地学19
千葉の自然をたずねて
近藤精造［監修］　1800円　1992年

地熱資源ボーリング［マニュアル］
岩松一雄［著］　6700円　1991年

中華人民共和国地質図集
中国地質科学研究員主編佐藤信次［訳＋凡例と解説］
35000円　1980年

中国環境リポート
エコノミー［著］　片岡夏実［訳］　2800円　2005年

中国大涼山イ族区横断記
曽昭リン［著］　八巻佳子［訳］　2400円　1982年

JC青年アジアの船 中国と東南アジア
芦沢新二［著］　680円　1975年

中国の地質構造とその発達史
黄汲清［監修］　藤田至則［監訳］　竜学明［訳］　8000円　1986年

中国の地理
人民中国編集部［編］　浅川謙次［監修］　2400円　1975年

自然と綜合開発　長江
小出博［著］　24000円　1987年

朝鮮の酒
鄭大聲［著］　1800円　1987年

蝶との会話
栃木の街から野山から
師尾武［著］　2000円　1995年

蝶のある生活
浅田孝二＋浅田玲子［著］　1700円　1986年

蝶の生態と観察
高橋真弓＋福田晴夫［著］　3400円　1988年

蝶蛾シリーズ4
チョウの昼と夜
浜栄一［著］　1980年

蝶の民俗学
今井彰［著］　1978年

蝶蛾シリーズ2
チョウ　富士川から日本列島へ
高橋真弓［著］　1979年

鳥類生態学入門
観察と研究のしかた
山岸哲［編著］　2500円　1997年

鳥類の生活史
羽田健三［監修］　1986年

月の地質学
天文と地質をつなぐ宇宙の探究
小森長生［著］　1500円　1971年

土の中の生き物
観察と飼育のしかた
青木淳一＋渡辺弘之［監修］　2400円　1995年

つるつる物語
日本麺類誕生記
伊藤汎［著］　1987年

帝国海軍士官になった日系二世
立花讓［著］　2400円　1994年

ディノサウルス
恐竜の進化と生態
ホールステッド［著］　亀井節夫［監訳］　3900円　1981年

松方三郎エッセイ集2
手紙の遠足
松方三郎［著］　1800円　1975年

鉄道からみた中国
山田俊明［著］　2000円　1985年

鉄道に生きた人びと
鉄道建設小史
沢和哉［著］　1977年

みんなの保育大学シリーズ3
手のうごきと脳のはたらき
香原志勢［著］　斎藤公子［付言］　1200円　1995年

新・どうぶつの絵本シリーズ
テルとねこの子
阿部進［編］　井尻正二［文］　金子三蔵［絵］　880円　1975年

出羽の人と自然
吉田三郎［著］　1600円　1989年

田園の食卓
太田愛人［著］　深沢紅子［装画］　1800円　1987年

電気誕生200年の話
奥村正二［著］　2000円　1987年

鉱物採集の旅5
東海地方をたずねて
加藤昭＋松原聡＋野村松光［著］　1700円
1979年

日曜の地学24
東海の自然をたずねて
東海化石研究会［編］　1800円　1997年

［争論］東京裁判とは何だったのか
五十嵐武士＋北岡伸一［編］　2900円　1997年

鉱物採集の旅1
東京周辺をたずねて
加藤昭＋松原聡［著］　1600円　1982年

日曜の地学4
東京の自然をたずねて　新訂版
大森昌衛［監修］　1800円　1998年

日曜の地学10
東京の動・植物園と博物館、化石etc.めぐり
大森昌衛［編著］　1200円　1982年

東京湾シリーズ1
東京湾の地形・地質と水
沼田眞［監修］　貝塚爽平［編］　2900円　1993年

東京湾シリーズ2
東京湾の歴史
沼田真［監修］　高橋在久［編］　3800円　1993年

洞くつの科学
スペレオロジーへの道
モーア＋ニコラス［著］　大久保雅弘［監訳］　790円
1973年

［図解］陶芸 形をつくるたのしさ
豊山彬紘［著］　2900円　1998年

頭骨の文化史
ヘンシェン［著］　鈴木誠＋高橋譲［訳］　3900円
1974年

軍縮と平和シリーズ1
東西軍事力
ソ連脅威論の虚と実
毎日新聞社外信部［著］　1981年

東南アジア林産物20の謎
渡辺弘之［著］　1800円　1993年

動物園の季節
中川志郎［著］　1200円　1977年

動物の文化史3
動物園の誕生
デンベック［著］　小西正泰＋渡辺清［訳］　1400円
1980年

動物小品集
広津和郎［著］　杉本健吉［挿絵］　1800円
1978年

動物生態野外観察の方法
水野寿彦［責任編集］　1971年

動物と人間の歴史
江口保暢［著］　2400円　2003年

動物のいのち
獣医学への誘い
越智勇一［監修］　光岡知足［編著］　2400円
1990年

フィールドガイド日本の火山4
東北の火山
高橋正樹＋小林哲夫［編］　2000円　1999年

動揺病
ヒトはなぜ空間の奴隷になるのか
高橋正紘［著］　5000円　1997年

徳川幕府の会計検査制度
中瀬勝太郎［著］　3200円　1990年

特別養護老人ホームの夜
石川奈津子［著］　1650円　1995年

都市型水害と過疎地の水害
山崎憲治［著］　2400円　1994年

土壌地理学序説
松井健［著］　2900円　1988年

土壌地理学特論
松井健［著］　3900円　1989年

土壌地理学の基礎　［上］［下］
ゲラーシモフ＋グラーゾフスカヤ［著］　菅野一郎＋原田竹治［訳］　［上］1750円　1963年　［下］1900円
1964年

土地開発公社
塩漬け用地と自治体の不良資産
山本節子［著］　2400円　1999年

日曜の地学23
鳥取の自然をたずねて
赤木三郎［編著］　1800円　1997年

土木建設・環境問題と地質学
日本地質学会［編］　1975年

ともに学ぶよろこび
地学団体研究会［著］　1969年

トロイの女
星川清香［著］　1988年

ドロステの詩
山田博信［編訳］　8500円　1984年

［な行］

みんなの保育大学シリーズ6
内臓のはたらきと子どものこころ
三木成夫［著］　斎藤公子［付言］　1400円　1995年

治せる医師・治せない医師
ラウン［著］　小泉直子［訳］　2000円　1998年

謎の巨鳥モア
堀正一［著］　850円　1975年

生でおいしい水道水
ナチュラルフィルターによる緩速ろ過技術
中本信忠［著］　2000円　2002年

南極航海記
木崎甲子郎［著］　1800円　1982年

日常の生態学
水野寿彦［著］　1972年

日本アルプスの自然
小林国夫［著］　1972年

日本海の成立
新装版生物地理学からのアプローチ
西村三郎［著］　1900円　1990年

日本海の謎
カセ野義夫［著］　1975年

日本化石集
ATLAS OF JAPANESE FOSSILS
全68集＋別集
1968年～1990年

ニホンカモシカの生活
羽田健三［監修］　1200円　1985年

日本考古学選集1
三宅米吉集
木代修一［編］　6000円　1974年

日本考古学選集2
坪井正五郎集　［上］
斎藤忠［編］　6000円　1971年

日本考古学選集3
坪井正五郎集　［下］
斎藤忠［編］　6000円　1972年

日本考古学選集4
大野延太郎・八木奘三郎・和田千吉集
斎藤忠＋浅田芳郎［編］　6000円　1975年

日本考古学選集5
沼田頼輔・関保之助集
斎藤忠＋末永雅雄［編］　6000円　1975年

日本考古学選集6
鳥居龍蔵集　［上］
斎藤忠［編］　6000円　1974年

日本考古学選集7
鳥居龍蔵集　［下］
斎藤忠［編］　6000円　1974年

日本考古学選集8
喜田貞吉集
斉藤忠［編］　8000円　1972年

日本考古学選集9
高橋健自集　［上］
坂詰秀一［編］　6000円　1971年

日本考古学選集10
高橋健自集　［下］
坂詰秀一［編］　6000円　1972年

日本考古学選集11
中山平次郎集
岡崎敬［編］　13000円　1985年

日本考古学選集12
柴田常恵集
大場磐雄［編］ 6000円 1971年

日本考古学選集13
浜田耕作集 ［上］
有光教一［編］ 6000円 1974年

日本考古学選集14
浜田耕作集 ［下］
有光教一［編］ 6000円 1975年

日本考古学選集15
長谷部言人集
江坂輝彌［編］ 6000円 1975年

日本考古学選集16
清野謙次集
江坂輝彌［編］ 8000円 1982年

日本考古学選集17
後藤守一集 ［上］
芹沢長介［編］ 13000円 1986年

日本考古学選集18
後藤守一集 ［下］
芹沢長介［編］ 13000円 1986年

日本考古学選集19
藤田亮策集
斎藤忠［編］ 8000円 1981年

日本考古学選集20
甲野勇集
江坂輝彌［編］ 6000円 1971年

日本考古学選集21
山内清男集
佐藤達夫［編］ 8000円 1974年

日本考古学選集22
酒詰仲男集
芹沢長介［編］ 6000円 1975年

日本考古学選集23
森本六爾集
斎藤忠［編］ 13000円 1985年

日本考古学選集24
中谷治宇二郎集
江坂輝彌［編］ 6000円 1972年

日本考古学選集25
内藤政恒集
坂詰秀一［編］ 6000円 1973年

日本産魚類脳図譜
柘植秀臣＋内橋潔＋島村初太郎［著］ 15000円 1968年

日本産植物生態図鑑 ［1］［2］
沼田真＋浅野貞夫［著］ ［1］4500円 ［2］4300円 1969年

日本産苔類図鑑 ［正］
井上浩［著］ 9000円 1974年

日本産苔類図鑑 ［続］
井上浩［著］ 11000円 1976年

日本人はなぜ「科学」ではなく「理科」を選んだのか
藤島弘純［著］ 2400円 2003年

日本人の「戦争」
古典と死生の間で
河原宏［著］ 2600円 1995年

みんなの科学名著シリーズ1
日本人の祖先
長谷部言人［著］ 近藤四郎［解説］ 1500円 1983年

日本全国化石採集の旅
化石が僕を呼んでいる
大八木和久［著］ 2000円 1994年

磐瀬太郎集1
日本蝶命名小史
高橋昭＋室谷洋司＋久保快哉［編］ 2800円 1984年

日本の秋の虫
小林正明［著］ 3800円 1985年

日本の近・現代史と歴史教育
佐藤秀夫＋山本武利［編著］ 2900円 1996年

新版 **日本の地震**
鈴木尉元［著］ 1800円 1985年

日本の森林植生 補訂版
山中二男［著］ 1900円 1990年

日本の西洋医学の生い立ち
南蛮人渡来から明治維新まで
吉良枝郎［著］　2000円　2000年

日本の第四系
湊正雄［著］　1974年

日本の地形
中野尊正［著］　1967年

日本の鉄道120年の話
沢和哉［著］　2400円　1993年

日本の長鼻類化石
亀井節夫［編著］　10000円　1991年

図説　日本の洋学
惣郷正明［著］　1970年

日本列島地質構造発達史
市川浩一郎＋藤田至則＋島津光夫［編］　1970年

日本列島の成立
新版　環太平洋変動
藤田至則［著］　3390円　1990年

日本列島ものがたり
井尻正二［著］　180ミリ×190ミリ　1800円
1979年

人間社会の起源
セミョーノフ［著］　新堀友行＋金光不二夫［訳］
1991年

人間生命の誕生
三木成夫［著］　2400円　1996年

人間と自然を謳う　［1］［2］［3］［4］
高橋良［画・文］　各3689円　1993年

熱帯アジアの自然をさぐる
水野寿彦［著］　850円　1974年

熱帯雨林で私がみたこと
コーフィールド［著］　雨森孝悦［訳］
2000円　1990年

熱帯雨林の動物たち
ボルネオにその生態を追う
安間繁樹［著］　2200円　1991年

熱帯林ってなんだ
開発・環境と人びとのくらし
馬橋憲男［著］　1450円　1991年

熱帯林のゆくえ
みどりの国際協力
神足勝浩［著］　2000円　1987年

熱帯林破壊と日本の木材貿易
黒田洋一＋ネクトゥー［著］　1989年

脳から治す心のトラブルと不登校
浅野幸恵［著］　1500円　2001年

みんなの保育大学シリーズ5
脳の発達と子どものからだ
久保田競［著］　斎藤公子［付言］　1600円　1995年

野尻湖の自然と環境
クラブ活動のすすめ方とまとめ方
新潟県立新井高等学校［編］　490円　1958年

野を恋う花
大工原武司［著］　3390円　1992年

［は行］

はきごこち
暮らしのなかの靴
大塚斌［著］　2233円　1991年

幕末・明治のホテルと旅券
大鹿武［著］　2400円　1987年

箱舟の動物たち
東アフリカの自然公園を歩く
薄木三生［著］　1505円　1989年

PACIFIC GEOLOGY
太平洋の地質
湊正雄［責任編集］　太平洋の地質刊行会［編］
1968〜1974年

疾（はし）れ！　電気自動車
電気自動車EV vs 燃料電池車FCV
船瀬俊介［著］　2000円　2004年

花・鳥・虫のしがらみ進化論
「共進化」を考える
上田恵介［著］　2000円　1995年

みんなの保育大学シリーズ10
鼻のしくみと子どもの成長
高橋良［著］　斎藤公子［付言］　1400円　1995年

鼻の相談室
なやむ患者となやまされる医師
高橋良［著］　1800円　1992年

鼻はなぜあるのか
高橋良［著］　1987年

鼻はなにを語りたいのか
脳、顔と病気
高橋良［著］　2900円　1990年

みんなの保育大学シリーズ9
歯の健康と子どものからだ
落合靖一［著］　斎藤公子［付言］　1400円　1995年

ハワイ・北アメリカ自然の旅
日曜の地学海外編
日本地学教育学会［監修］　鷹村權［編著］　2400円
1983年

ビーグル号世界周航記
C.ダーウィン［著］　荒川秀俊［訳］　2200円
1958年

悲劇の島・東チモール
その自然と人びと
島田イク郎［著］　1400円　1990年

羊飼の食卓
太田愛人［著］　1979年

否定的精神
井尻正二［著］　1300円　1986年

みんなの保育大学シリーズ1
ひとの先祖と子どものおいたち
井尻正二［著］　斎藤公子［序・跋］　1400円　1995年

氷河時代の世界
湊正雄［著］　1970年

系の世界1　**表現とはなにか**
横溝洋［著］　1800円　1984年

氷雪に甦り氷雪に消ゆ
天才地質学者の思い出
井尻正二ほか［編］　1400円　1985年

日曜の地学7
広島の地質をめぐって　増補版
鷹村權［著］　1985年

ふしぎふしぎ人のからだ
井尻正二［著］　1800円　1978年

ふしぎみつけた　マンガ関東の自然
「関東の自然」編集委員会［編］　980円　1982年

富士山にすめなかった蝶たち
清邦彦［著］　1500円　1988年

富士山の噴火
万葉集から現代まで
つじよしのぶ［著］　2000円　1992年
→新版　富士山噴火の歴史（47ページ）

武士道
日本人の魂
新渡戸稲造［著］　飯島正久［訳・解説］　3000円
1998年

佛足石のために
日本見在佛足石要覧
加藤諄［著］　6900円　1980年

物理生態学序説
生物圏のサイバネティックス
ヒルミー［著］　太田邦昌［監訳］　2800円
1974年

蝶蛾シリーズ9
冬尺蛾
中島秀雄［著］　2000円　1986年

新しい地球観をめぐるソビエト構造地質学
プレート・テクトニクス批判
新堀友行［編訳］　1973年

不老不死と薬
薬を求めた人間の歴史
石田行雄［著］　2400円　1992年

プロも知らない「新築」のコワサ
教えます
船瀬俊介［著］　2000円　1998年

プロも知らない「マンション・
建物紛争の解決ノウハウ」教えます
根来冬二［著］　2000円　2000年

分子からみた生物進化
フロルカン［著］　江上不二夫［監訳］　1200円
1969年

軍縮と平和シリーズ3
兵器ビジネス
毎日新聞社軍事問題取材班［著］　1300円
1982年

普及版　ヘーゲル「精神現象学」に学ぶ
井尻正二［著］　1975年

普及版　ヘーゲル「大論理学」に学ぶ
井尻正二［著］　1500円　1982年

ベートーヴェン第九
フランス大革命に生きる
小松雄一郎［著］　1979年

ベートーヴェン　ミサ・ソレムニス
小松雄一郎［著］　1900円　1980年

弁護士を訪ねる人びとへ
権利のための闘争
前田寛［著］　1200円　1983年

保育の未来を考える
井尻正二［著］　斎藤公子［付言］　1200円　1985年

防雪技術ハンドブック
グレイ＋メール［編］　松田益義［編訳］
2900円　1990年

房総の古代史をさぐる
麻生優＋鈴木道之助［編著］　1800円　1992年

亡命と入管法
各国における法的処遇
宮崎繁樹［編著］　1800円　1971年

ホームレスになった
大都会を漂う
金子雅臣［著］　1650円　1994年

ぼくが肉を食べないわけ　新版
コックス［著］　浦和かおる［訳］　2200円　1998年

ぼくゴリラ
伊東祐朔［写真・文］　1600円　2004年

ボクはニホンカモシカ
伊東祐朔［写真と文］　1850円　1989年

日曜の地学6
北陸の自然をたずねて　新訂版
北陸の自然をたずねて編集委員会［編著］　1800円
2001年

北海道　自然と人
八木健三＋辻井達一［編著］　1985年

女性の悩み解決ガイド
“ほっ”とする生理痛の本
清水直子＋わたなべゆうこ［著］　今井理恵［監修］
1200円　2002円

ボランティアの世界
私が変わる　社会が変わる
吉村恭二［著］　1500円　1999年

滅びゆく日本の昆虫50種
加藤陸奥雄＋沼田眞［監修］　朝比奈正二郎［編著］
2000円　1993年

滅びゆく日本の植物50種
加藤陸奥雄＋沼田眞［監修］　岩槻邦男［編著］
2000円　1992年

滅びゆく日本の動物50種
加藤陸奥雄＋沼田眞［監修］　上野俊一［編著］
2000円　1993年

［ま行］

補訂・新装版　［マツタケ］の生物学
小川真［著］　2900円　1991年

マツタケの話
小川真［著］　1300円　1984年

松茸ハント
あなたにも松茸が採れる
藤井豊一［著］　2000円　1998年

マメゾウムシの生物学
ある文明害虫の軌跡
梅谷献二［著］　2400円　1987年

迷える父と子への19章
藤川桂介［著］　1450円　1995年

満州難民行
今井弥吉［著］　1600円　1980年

マンション・建物紛争 解決ノウハウ
徹底抗戦・増補版
根来冬二［著］　2400円　2003年

マントル地質学
シェインマン［著］　地学団体研究会［訳］
黒田吉益［責任編集］　1970年

マンモスの骨でつくった楽器
旧石器人の生活と芸術
ビビコフ［著］　新堀友行＋金光不二夫［訳］
2800円　1985年

湖が消えた
ロプ・ノールの謎
石井良治［著］　1988年

緑と人間
読売新聞環境問題取材班［編］　1975年

緑のダム
森林・河川・水循環・防災
蔵治光一郎＋保屋野初子［編］　2600円　2004年

日曜の地学18
宮城の自然をたずねて
竹内貞子［編著］　1991年

宮沢賢治と植物の世界　新装版
宮城一男＋高村毅一［著］　1400円　1989年

未来が原子の神に勝てたわけ
荒井潤［著］　1200円　1989年

松方三郎エッセイ集5
民芸・絵・読書
松方三郎［著］　1600円　1976年

みんなが手話で話した島
グロース［著］　佐野正信［訳］　2000円　1991年

虫と菌
桂琦一［著］　1600円　1982年

虫・鳥・花と
石原保［著］　1400円　1979年

虫の博物誌
文明の中の六本脚
梅谷献二［著］　1986年

虫の民俗誌
梅谷献二［著］　1986年

結び方手帖
藤原覚一［著］　1975年

斎藤茂男取材ノート3
娘たちは根腐れて
斎藤茂男［著］　1450円　1990年

明治キリスト教の流域
静岡バンドと幕臣たち
太田愛人［著］　1979年

明六社の人びと
戸沢行夫［著］　2200円　1991年

メコン河開発
21世紀の開発援助
松本悟［著］　2900円　1997年

メディシン・クエスト
新薬発見のあくなき探究
プロトキン［著］　屋代通子［訳］　2400円
2002年

古地理図鑑
目で見る日本列島のおいたち
湊正雄［監修］　1973年

みんなの保育大学シリーズ11
目のはたらきと子どもの成長
湖崎克［著］　斎藤公子［付言］　1200円　1985年

もうガマンはいらないガンの痛み
水口公信［著］　1450円　1993年

モーツァルト友禅
松谷健二［著］　1300円　1991年

モスクワのテレビはなぜ火を噴くのか
アガンベギャン＋シャトロフほか［著］
金光不二夫＋森本良男［編］　1200円　1987年

森と人間の歴史
ウェストビー［著］　熊崎実［訳］　2900円　1990年

蝶蛾シリーズ3
森の蝶ゼフィルス
田中蕃［著］　1980年

モロッコの恐竜
ある青年海外協力隊員が夢を掘りあてるまで
石垣忍［著］　1986年

問題行動と子どもの脳
赤ちゃんの脳を守って早期予防する
浅野幸恵［著］　1800円　2004年

［や行、ら行、わ行］

野外撮影ハンドブック
竹村嘉夫［著］　1980年

野鳥の生活　［1］
羽田健三［監修］　1600円　1997年

日曜の地学15
山形の地質をめぐって
吉田三郎［編著］　1984年

日曜の地学12
山口の地質をめぐって
山口地学会［編］　1980年

松方三郎エッセイ集1
山で会った人
松方三郎［著］　1975年

山と詩と友と
追悼・高須茂
岳人友の会［編］　2700円　1985年

山と書物　新装復版［正］［続］
小林義正［著］　［正］9800円　［続］12000円
1981年

日曜の地学16
山梨の自然をめぐって
西宮克彦［編著］　1984年

ヤマネって知ってる？
ヤマネおもしろ観察記
湊秋作［著］　1500円　2000年

松方三郎エッセイ集3
山を楽しもう
松方三郎［著］　1600円　1975年

ゆかりの人びと
山陽道厚狭の町
水沢耶奈［著］　1800円　1985年

雪に魅せられた人びと
小林禎作［著］　1300円　1975年

斎藤茂男取材ノート1
夢追い人よ
斎藤茂男［著］　1450円　1989年

横浜バンド史話
高谷道男［話し手］　太田愛人［聞き手］　1600円
1981年

よみがえれ！　イグサ
船瀬俊介［著］　2000円　2002年

40代からの脳と体のバランス健康法
久保田競［著］　1400円　1994年

ランプ
榎恵［著］　5800円　1980年

略奪された水資源
地下水利用の功罪
柴崎達雄［著］　1975年

流域一貫
森と川と人のつながりを求めて
中村太士［著］　2400円　1999年

琉球の自然史
木崎甲子郎［編著］　1980年

琉球の風水土
木崎甲子郎＋目崎茂和［編著］　2400円　1984年

りゅう子の白い旗
沖縄いくさものがたり
新川明［文］　儀間比呂志［版画］　1500円　1985年

軍縮と平和シリーズ5
レーガンの宇宙戦略と軍事衛星
毎日新聞社外信部［著］　1984年

レモンジュースの雨
地球環境と日本の役割
読売新聞地球環境取材班［著］　1700円　1990年

60歳からの初めての世界個人旅行のコツ
松本正路［著］　1800円　2006年

ロボットの仕事・安全の生理
中野豐道［著］　1988年

ロンドン動物園150年
ヴェヴァーズ［著］　羽田節子［訳］　1800円　1978年

和牛経営の技術革新とサイレージ戦略
高野信雄＋山下良弘［著］　2900円　1990年

和竿づくりの本
鈴木秋水［著］　3000円　1999年

わたしの愛したインド
ロイ［著］　片岡夏実［訳］　1500円　2000年

私の自然食
ザライ［著］　福井美津子［訳］　1650円　1987年

みんなの科学名著シリーズ5
渡り鳥
内田清之助［著］　柿沢亮三［解説］　1700円　1983年

斎藤茂男取材ノート4
われの言葉は火と狂い
斎藤茂男［著］　1450円　1990年

ONE
小原健［写真集］　3500円　1970年

湾岸戦争にみる現代政治
滝沢荘一［著］　2400円　1992年

著訳者・編者さくいん

在庫のある書籍の著訳者・編者を収載してあります。

◉ア
アーデン ……………………41
アーメンターノ ……………50
アイヴァーセン ……………50
愛甲哲也 ……………………21
青野由利 ……………………42
赤星栄志 ……………………47
浅川澄彦 ……………………23
浅野幸恵 ……………………27
浅野素女 ……………24, 47
アスキンズ …………………55
東健作 ………………………36
足立治郎 ……………………12
アトレー ……………………12
アビー ………………………43
アメリカ土木学会 …………33
荒井正 ………………………33
新川明 ………………………39
荒木美奈子 ………………… 9
有馬純達 ……………………20
有賀恵一 ……………………13
アンソニー …………………29
アンデル …………………… 5

◉イ
飯島正久 ……………………56
飯田市美術博物館 …………32
飯田哲也 ……………………21
いきいきフォーラム2010 …24
池田実 ……………………… 3
石井信夫 ……………………41
石井実 ………………………19
石井由香 …………………… 1
石崎涼子 ……………………25
井尻正二 …………18, 24, 25
石渡幹夫 ……………………48
市井晴也 ……………………45
市原実 ……………………… 7
伊藤武 ………………………10
伊藤剛 ………………………16
伊藤直美 ……………………26
伊藤肇 ………………39, 50
伊藤秀哉 ……………30, 31
伊東祐朔 …………………… 9
井上真 ………………………42
井上光弘 ……………………37
岩槻邦男 ……………………2, 9
イングリング ………………31

◉ウ
植田邦彦 ……………………19
上田恵介 ……………………13
ウェルマン ………………… 9
ウォーカー …………………26
ウォール ……………………41
ウォルドマン ………………20
ウォレス …………………… 3
丑丸敦史 ……………………29
内田和仁 ……………………53
内田清之助 …………………37
宇都宮聡 ……………14, 40
宇根豊 ………………………46
宇野木早苗 ………3, 12, 55
ウルフ ………………………37

◉エ
エイバイズ ………………… 4
江口あとか ……22, 33, 52, 54
NPO法人三番瀬環境市民センター …………………… 6
エプスタイン ………………22
エリス ……………………… 7

◉オ
大石奈々 …………………… 1
大岩ゆり ……………………26
大澤肇 ………………………47
大曾根静香 ………………… 3
大田伊久雄 …………………25
大竹一燈子 …………………44
大浜佳津子 …………………51
大原梨恵子 …………………15
大村嘉正 ……………………12
大森信 ………………………5, 6
大八木和久 ………11, 20, 39
岡田憲夫 ……………………48
岡奈理子 ……………………41
岡雅一 ………………………49
岡本歌子 …………………… 7
岡本彰祐 ………………7, 27
岡本透 ………………………29
岡本真 ………………………17
岡本芳美 ……………11, 22
小川真 ‥10, 13, 14, 26, 34, 46, 53
小川未明 ……………………37
小倉明彦 …………………… 8
長田竜太 ……………………17
小澤彩羽 ……………………15
小竹幸子 …………6, 44, 52
小野佐和子 …………………18
小尾俊人 ……………………49

◉カ
カーライル …………………50
カールソン ………………… 9
柿澤宏昭 ……………… 6, 48
梶浦道成 ……………… 6, 44
樫田秀樹 …………………… 2
梶原幹弘 ……………………23
梶原晃 ………………………25
カスウェル-チェン ………… 1
片岡夏実 …5, 6, 12, 17, 19, 35, 37, 43, 45, 51
金澤直子 ……………………55
金子雅臣 ……………22, 56
鎌谷憲彦 ……………………50
上岡克己 …………………… 3
紙屋高雪 …………………… 8
佳山良正 ……………………31
カルダー ……………………51
川崎悟司 …………40, 44, 50
河崎俊夫 ……………………10
川幡穂高 …………………… 5
川道武男 ……………… 2, 51
河村武 ………………………36
川村康文 ……………………33
管賀江留郎 …………………29
環境経済評価研究会 ………24
「環境・持続社会」研究センター …………………………10
上林暁 ………………………37

◉キ
岸修司 ………………………36
北原白秋 ……………………37
きはらちあき ………………36
儀間比呂志 …………………39
キマラー ……………16, 23
キャッツ ……………………36
吉良枝郎 ……………44, 52
桐谷圭治 ……………………32
キンステッド ………………33

◉ク
クーパー ……………………10
草刈秀紀 ……………………21
草野信男 …………………… 2
椚國男 ………………………47
久野公啓 ……………………32
熊崎実 ………23, 25, 39, 41
熊本県高等学校教育研究会地学部会 ……………………15
蔵治光一郎 …………………51
グリーンピース・ジャパン ……17
栗栖健 ……………………… 3
栗栖敏浩 ……………………10
栗山浩一 …………16, 21, 48
クレアリー …………… 9, 32

グレイ……2
クレス……26
黒岩秩子……22
黒沢令子……39, 55
黒丸尊治……13, 16
黒柳正典……23, 45
桑原三郎……1
「原発をやめる100の理由」日本版制作委員会……15

◉コ
公共事業チェック機構を実現する議員の会……3
コーウィン……39
コーガン……1
コールダー……8
後藤啓……38
後藤仁敏……24
後藤三千代……11
小林繁男……41
小林哲夫……34, 49
小林朋道……27, 28, 29
小林正佳……5, 7, 37
小牟田康彦……7
子持ちSOHOネットワーク……14
小山重郎……1, 17, 18, 31, 44, 54
小山晴子……1, 18
コルバート……17
コレン……4
権田雅之……15
金野純……47

◉サ
サーマン……34
斎藤公子……18
齋藤暢宏……5
斉藤渡……23
三枝聖……52
坂幸恭……33
笹山雄一……24, 42
左田野渉……46
サツーロ……8
佐藤邦昭……35
佐藤剛史……14
佐藤元彦……32, 46
佐野純……51
サルツマン……47
沢和哉……36, 40
澤田賢治……21
サンテラ……41

◉シ
シーリー……51, 54
JCVN……49
ジェンキンス……25
塩野﨑和美……41
重松敏則……19
静岡の自然をたずねて編集委員会……21
シティラック……44
シドラ房子……7, 22
柴崎達雄……42
シヒテル……26
渋谷卓人……13
島津光夫……40
ジューノ……7
寿岳文章……37
ジュリー……37
庄子康……21
白石則彦……25
森林文化協会……25

◉ス
須賀丈……29
杉山経昌……42
スケールズ……10, 19
洲崎燈子……54
スタイン……5
須田有輔……10
ストーカー……1
須藤彰司……23
ストリッカー……37
スプルース……3
スペンス……29
鷲見一夫……20, 34
スミス……25
諏訪義雄……48

◉セ
清野聡子……12
清和研二……13, 14, 31
関智英……47
瀬野守史……25
全米女性政治コーカス……24

◉ソ
ソーンミラー……6
ソメ……48
孫俊清……31

◉タ
ダイソン……47
高橋勇夫……3, 36
高橋秀介……16
高橋正樹……34, 49
田上時子……9, 32
高見裕一……36
竹内敬二……25
竹村登茂子……55
田嶋雅已……32
田隅本生……17
辰尾くみ子……22
辰尾良二……22, 48
タットマン……39
田中明……42
田中淳夫……21
田中信一郎……24
谷口順彦……3
田原和夫……30
多摩動物公園……20
田村雄一……21
段家誠……27

◉チ
チェンバレン……5
「地球の木」シニットさんの本を読む会……44
チャペック……37
長裕幸……37
鄭大聲……34

◉ツ
築地書館編集部……35
辻正矩……18, 51
対馬美香……51
対馬ルリ子……23
都司嘉宣……47
ツルゲーネフ……37

◉テ
ディクソン……24
ティックル……16
テーブズ……17, 43
デュボワ……30

◉ト
土井庄一郎……53
トヴェルト……50
董国強……47
堂本暁子……2, 9, 52
トゥリー……6
トーマス……23
戸沢行夫……9
戸城素子……50
「栃木の自然」編集委員会……37
渡植貞一郎……4
泊みゆき……43
トムソン……10
巴ひかる……41
土門拳……33
豊田謙二……14
取出伸夫……37

◉ナ
中井亮佑……34
長尾健二……56
中尾有里……18
長澤和也……5
長澤純夫……3
中澤まゆみ……8, 24
中島恵理……45
中嶋寛……29
中西悟堂……37
中野秀樹……49
中村純夫……38
中村八郎……48
中山千夏……3, 26, 45, 46
成瀬敏郎……27

◉ニ
二階堂太郎……23
西川力……55
西田美緒子……31, 35

西野順也 ··············· 41, 45
西法正 ······················ 2
西村拓 ······················ 37
日中ジャーナリスト交流会議 ··· 39
日本応用地質学会九州支部 ··· 14
日本自然災害学会 ············ 48
日本大学文理学部地球システム科学教室 ················· 46
日本臨床カンナビノイド学会 ···12
丹羽健司 ···················· 54

◉ヌ
沼田真 ······················ 36

◉ネ
根来冬二 ···················· 11
根本正之 ···················· 19

◉ノ
野上宏 ··················16, 49
ノリス ······················ 1

◉ハ
ハーゼル ···················· 53
ハーン ······················ 15
バイル ······················ 8
ハスケル ·············· 13, 50
長谷川純 ···················· 15
長谷川哲雄 ············ 43, 54
長谷川如是閑 ················ 37
長谷川熙 ···················· 24
支倉清 ················· 11, 30
支倉紀代美 ············ 11, 30
バックマン ·················· 12
羽田忍 ················· 29, 33
浜田久美子 ·················· 25
林裕美子 ············10, 19, 51
早瀬憲太郎 ·················· 14
速水亨 ······················ 25
原後雄太 ···················· 43
パルンビ ···················· 5
バレット ···················· 26

◉ヒ
ヒーリー ···················· 9
ひがしのようこ ·············· 2
東野雅夫 ···················· 2
曳地トシ ····· 6, 19, 38, 39, 52
曳地義治 ····· 6, 19, 38, 39, 52
菱山豊 ······················ 26
日高哲二 ···················· 16
肥田登 ······················ 33
ヒックリング ················ 53
ビトナー ···················· 37
平岩由伎子 ·············· 7, 41
平岩米吉 ·········· 4, 7, 41, 56
ピルキー ···················· 10

◉フ
フォックス ·················· 50
深山直子 ···················· 15
福井県大野の水を考える会 ··· 55
福田年宏 ···················· 21
福田史夫 ············37, 45, 54
藤島弘純 ···················· 19
藤田美保 ·············· 18, 51
藤森隆郎 ···················· 55
藤原覚一 ···················· 40
ブディアンスキー ············ 4
船木アデルみさ ·············· 41
船瀬俊介 ·············· 11, 49
ブラックバーン ·············· 35
ブラッドウェイ ·············· 8
ブラッドシャー ·············· 6
ブラネン ···················· 31
古川彰 ······················ 3
プレティ ···················· 46
プローズ ···················· 48
プロセック ·················· 5
プロセロ ············22, 52, 54
風呂田利夫 ·················· 36
ブロドスキイ ················ 18
プロトキン ·················· 22

◉ヘ
ベサント ···················· 41
ヘラー ······················ 31
ヘルマント ·················· 54
ヘンダーソン ················ 45

◉ホ
ホイットモア ················ 41
ホートン ···················· 37
ボクナー ···················· 22
保坂展人 ···················· 1
星川清香 ·············· 4, 6, 26
星野修 ······················ 5
細川あつし ·················· 16
堀口萬吉 ···················· 18
堀田進 ······················ 25
保屋野初子 ······ 12, 25, 38, 51
ホワイトハウス ·········· 33, 35
本田敏子 ···················· 32

◉マ
マクニーリー ················ 2
政野淳子 ···················· 50
マッカリー ·················· 34
松下和夫 ···················· 25
松野正 ······················ 10
まつばらけい ················ 38
松本悟 ······················ 45
マテイ ······················ 24
マテー ······················ 26
まどみちを ·················· 37
マネー ··········13, 26, 34, 46
真野勝友 ···················· 25
マラ ························ 41
マレー ······················ 17
マン ························ 37

◉ミ
美浦義明 ···················· 11
三木直子 ····4, 6, 8, 12, 16, 20, 23, 41, 50
三沢直子 ···················· 1
水谷宣明 ···················· 33
水野篤行 ···················· 5
南方熊楠 ···················· 37
南基泰 ······················ 33
宮城一男 ···················· 51
三輪妙子 ·······8, 9, 26, 47, 53
ミンコフ ···················· 17

◉ム
虫明敬一 ···················· 5
村尾行一 ·············· 25, 53
村上哲生 ···················· 33
村川恭介 ···················· 5
村崎義正 ···················· 26
室生犀星 ···················· 37

◉モ
モウェット ·················· 7
モノッソン ·················· 31
モラレス ···················· 17
森田ゆり ·············· 14, 34
守安あゆみ ············ 18, 51
森涼子 ······················ 15
諸泉利嗣 ···················· 37
師尾武 ······················ 34
モントゴメリー ·············· 35

◉ヤ
八木下弘 ···················· 37
矢口哲雄 ···················· 10
屋代通子 ····4, 5, 8, 10, 13, 16, 22, 30, 34, 35, 47, 48, 52
柳田国男 ···················· 37
矢野輝雄 ···················· 7
山浦悠一 ···················· 48
山縣光晶 ············15, 53, 54
山崎千恵子ハイネマン ······· 48
山田明歩 ···················· 1
山田文雄 ···················· 41
山野井徹 ···················· 40
山野博哉 ···················· 15
山本節子 ·············· 17, 31
山本民次 ···················· 12

◉ユ
ユケッター ·················· 38

◉ヨ
横須賀和江 ·················· 15
吉田新一郎 ·················· 2
吉田太郎 ····27, 32, 39, 46, 47, 48, 49
吉田将之 ···················· 19
依光良三 ···················· 20

◉ラ
ラートカウ ・・・・・・・・・・・・・ 15, 53
ライスナー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
ラッセル ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
ラディンガー ・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

◉リ
リスキン ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 44

◉レ
レイデン ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 48
レイン ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23

◉ワ
ワイズナー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 48
鷲谷いづみ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21
和田佐規子 ・・・・・・30, 33, 38, 48
和田英樹 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
渡辺一夫 ・・・・・・・2, 4, 11, 15, 25
渡辺晋生 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37
渡辺弘之 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 35
渡辺正幸 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 48
わたなべゆうこ ・・・・・・・・・・・・・ 38
渡辺雄二 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
ワッサースタイン ・・・・・・・・・・・・ 30
ワルドバウアー ・・・・・・・・・・・・・ 52

シリーズ名さくいん

《化石が語る生命の進化》全3巻 ……… 22, 52, 54
《擬態・種子散布》全4巻 ………………… 13, 66
《きのこの生物学シリーズ》……………… 61, 62
《斎藤茂男取材ノート》全6巻 ‥ 58, 61, 68, 76, 77, 78
《東京湾シリーズ》全4巻 ……………… 36, 70
《日曜の地学シリーズ》‥ 15, 18, 21, 37, 57, 59, 61, 62, 63, 65, 69, 70, 71, 74, 75, 76, 77
《日本化石集》
《日本考古学選集》全25巻 ……………… 71, 72
《フィールドガイド日本の火山》全6巻 …… 34, 49, 61, 62, 70
《みんなの保育大学シリーズ》全13巻 …… 57, 63, 64, 66, 68, 69, 70, 73, 74, 76

【ご注文にあたって】

◉築地書館の書籍は、お近くの書店やネット書店を通じてお求めいただけます。書店に置いていない場合は、「築地書館の『×××（お求めになる書籍名）』という本」と、書店にご注文ください。

◉直接小社にご注文の場合は、小社営業部まで、書籍名・冊数および住所・氏名・電話番号をご連絡ください。

◉発送料は、一回の発送につき何冊でも一律300円となります。

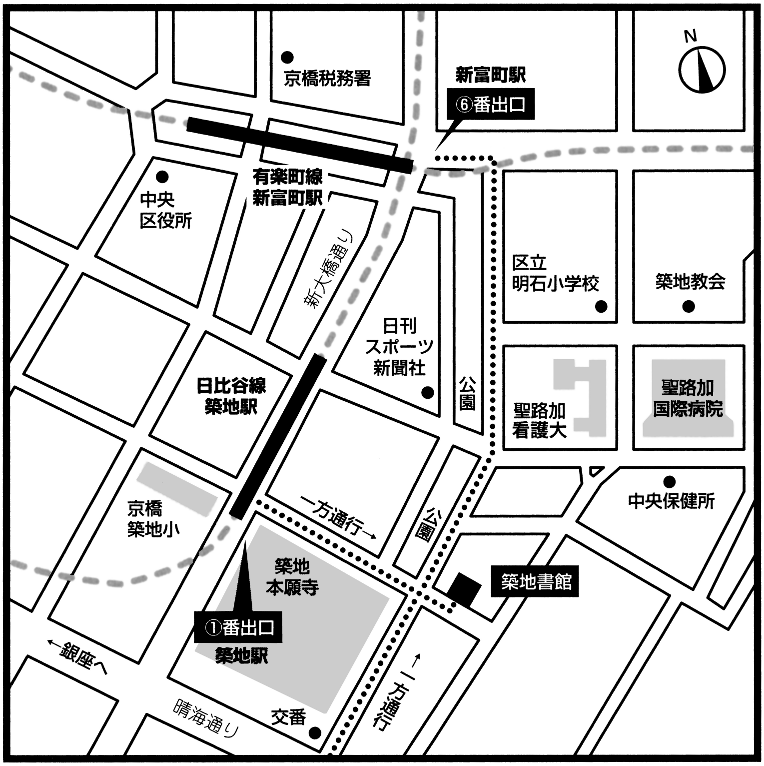
◉ご注文いただいた書籍は、通常郵便または代引にてお送りいたします。

◉郵便で発送する場合のお支払いは、書籍に郵便振替用紙を同封いたします。合計金額が1万円を超える場合は、代引にてお送りします。代引の場合、本体価格2400円未満は別途500円かかります。

◉最新タイトルを中心に電子書籍も刊行しております。併せてご利用下さい。

◉ご注文およびお問い合わせは築地書館営業部へ。

〒104-0045
東京都中央区築地7-4-4-201
TEL 03-3542-3731　FAX 03-3541-5799
メールアドレス
eigyo@tsukiji-shokan.co.jp
URL＝http://www.tsukiji-shokan.co.jp/



10階建のチョコレート色のレンガ張りのマンションの2階部分です。
専用階段を上がってください。